

人文・文化学群

人文・文化学群学群コアカリキュラム	1
人文・文化学群グローバル科目群	3
人文学類	4
比較文化学類	19
日本語・日本文化学類	33

人文・文化学群学群コアカリキュラム

科目番号	科目名	授業方法	単位数	学年 履修 年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修 科目	申請条件	開設母体
AA11111	人文情報学	1	1.0	1-4	秋AB	火5		堤 智昭	人文情報学に関する講義・演習。人文分野への情報技術応用に関する講義、及び演習を行う。演習では、情報分野で使われているデータベース・ネットワークについて実際にコンピュータを使いながら学習する。		△	設備・教育機器等に余裕がある場合に限り	人文・文化学群学群コアカリキュラム
AB60A11	哲学通論-a	1	1.0	1-2	春AB	火1	1C210	榎垣 良成	哲学するとはどういうことかを徹底的に体得してもらう(他専攻・他学類歓迎。ただし、電子シラバス熟読のこと)。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AB60B21	倫理学通論-b	1	1.0	1-2	秋AB	木4	1D201	千葉 建	引き継ぎ倫理学の基本的概念と方法について考察する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AB60C11	宗教学通論-a	1	1.0	1-2	春AB	金3	3A304	保呂 篤彦	世界の諸宗教伝統や現代世界における宗教をめぐる諸問題に関する基本的な情報を提供するとともに、宗教研究(広義の宗教学)の諸相を概説する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AB70B21	古代西アジア史概説-b	1	1.0	1-2	秋AB	金4	共同利用棟 A201	山田 重郎	楔形文字文化圏に重点を置き、紀元前二千年紀後半から一千年紀の古代西アジア史を講義する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない。教職の教科に関する科目「オリエント史概説-b」に相当)			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AB70C11	中国史概説-a	1	1.0	1-2	春AB	木4	1C310	上田 裕之	「草原と中華の関係史」前編:農耕の始まりから10世紀まで。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AB80B21	考古学概説-b	1	1.0	1-2	秋AB	木3	共同利用棟 A101	滝沢 誠	考古学とはどのような学問か。考古学の射程と限界について、研究の到達点と問題点に言及しつつ概説する。とくに、日本考古学の成果と課題について講義をおこなう。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AB80C11	民俗学概説	1	1.0	1-2	春AB	金4	共同利用棟 A201	中野 泰	日本の民俗学の誕生と、20世紀における展開について、柳田國男、桜田博徳等の研究者を取り上げ、その思想と方法に焦点を当てて概説し、民俗学的思考法の諸相と可能性を考察する。	考古学・民俗学専攻希望の学生はAC50E11と合わせて民俗学の専門基礎科目とする。★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AB90A11	言語学概説-a	1	1.0	1	春AB	火1	共同利用棟 A101	池田 滙、青木 三郎、池田 番、白山利信、住大 恭康	世界の多様な言語を概観した上で、言語とは何かについてともに考える。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AB90B21	応用言語学概説-b	1	1.0	1-2	秋AB	火6	共同利用棟 A101	磐崎 弘貞、久保田章、卯城 祐司、平井 明代、高木 智世、小野 雄一、川 拓海、土方 裕子	応用言語学全般にわたり概説する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AB90F21	英語学概説-b	1	1.0	1-2	秋AB	火5	共同利用棟 A201	加賀 信広	英語の統語的特性および形態的特性を、日本語や古い英語と対比させながら概観し、形式が語彙などの統語面や形態などの語彙面にどのような反映されているかについて考える。また、英語の方言や多様性、他言語との接触についても検討し、国際共通語としての姿を理解する。	履修制限を設けることがある。★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AC50A41	日本研究概説11	1	1.0	1-2	秋AB	木3	2C310	山澤 学	日本研究に関する基礎的知識と研究方法について、参考文献や地域資料の講義を通じて、日本史(文化史・社会史)の視点から考察する。日本史における通史を意識しつつ、I.日本をめぐる歴史認識と思想状況(第1~3回)、II.日本史を語る眼(第4~7回)、III.日本研究と「事実」(第8~10回)に関する論点を検討する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)6科目 実務経験教員 AC20241、AC50061の 単位取得者は履修できない。			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AC50A91	アジア研究概説	1	1.0	1-2	秋AB	金3	2B411	山本 真、吉水 千鶴子	アジアの社会と文化について、歴史を概説する。地域を東アジア圏、南アジア圏に分けて、時代相の大きな画期に留意しつつ、歴史の展開と地域間の交流、文化の諸相を検討する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) AC20251、AC20261、 AC50151、AC50161の 単位取得者は履修できない。			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AC50E41	文化地理学概説	1	1.0	1-2	春AB	火3	2B412	森本 健弘	文化地理学とは何かについて、およびその基礎概念である文化地域、文化生態、文化景観等について、具体的な事例を交えつつ講義する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) AC20221、AC50551の 単位取得者は履修できない。			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AC50G01	先端文化学概説	1	1.0	1-2	春AB	木6	2C101	畔上 泰治	文化についてどのような観点から論じることができるか。主として表象に関わるさまざまな文化事象や文化理論を取り上げながら、文化学が多様なあり方について考察する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) AC30241、AC50701の 単位取得者は履修できない。			人文・文化学群学群コアカリキュラム

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目履修生申請可否	申請条件	開設母体
AC50H71	比較宗教概論Ⅰ	1	1.0	1・2					宗教の多様性と宗教研究の多様な研究方法について学ぶ。特に宗教的象徴世界、宗教経験、儀礼実践、神話的世界などの側面に重点を当てる。エリアーデ、マリノフスキー、フロイトなどの古典的な研究を取り上げるとともに、最新の研究動向も交えて、人間と宗教とのかかわりを取り上げる。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)。西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 AC30231、AC50861の単位取得者は履修できない。			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AE53B31	言語学概論	1	1.0	1・2	秋AB	木4	2G305	竹沢 幸一	人間言語の特徴とはどのようなものかという問題を念頭に置きながら、科学的言語研究のための歴史的背景、方法論、具体的分析方法などについて学ぶ。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学者に限る。★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。ただし、AE52A21の単位取得者は履修できない。			人文・文化学群学群コアカリキュラム
AE53B51	日本の文学概論	1	1.0	1・2	春AB	火3	2G407	清登 典子	日本の文学、とくに詩歌(和歌・連歌・俳諧・俳句)の特質について考察する。	日本語・日本文化学類生は2019年度以降の入学者に限る。★人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。ただし、AE53A21の単位取得者は履修できない。			人文・文化学群学群コアカリキュラム

人文・文化学群グローバル科目群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	区分	
AA21411	トルコの言語と文化1a		1	1.0	1 - 4	春AB	水5	1C305	ジャーヒット カフラマン	この授業はトルコ語の基礎となる文法の習得を目指し、「読む」「書く」「話す」「聞く」という四つの技能を習得することを目標とします。さらに、トルコの日常生活やトルコ事情を学び、トルコ社会と文化の理解につなげたい。				人文・文化学群グローバル科目群
AA21421	トルコの言語と文化1b		1	1.0	1 - 4	秋AB	水5	ジャーヒット カフラマン	この授業では「トルコの言語と文化1a」で習得した基礎文法の実践や簡単な会話の練習をします。さらに、トルコ語で書かれた文章の読解と会話表現のレベルアップをはかります。トルコ文化やトルコ社会についても楽しく学びます。				人文・文化学群グローバル科目群	

人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	申請条件
AB60A11	哲学通論-a	1	1.0	1・2	春AB	火1	1C210	檜垣 良成	哲学とはどのようなことを徹底的に体得してもらう(他専攻・他学類歓迎。ただし、電子シラバス熟読のこと)。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文学類
AB60A21	哲学通論-b	1	1.0	1・2	秋AB	火1	1E102	檜垣 良成	引き続き哲学とはどのようなことを徹底的に体得してもらう(他専攻・他学類歓迎。ただし、電子シラバス熟読のこと)。				人文学類
AB60B11	倫理学通論-a	1	1.0	1・2	春AB	木4	1C210	千葉 建	倫理学の基本的概念と方法について考察する。				人文学類
AB60B21	倫理学通論-b	1	1.0	1・2	秋AB	木4	1D201	千葉 建	引き続き倫理学の基本的概念と方法について考察する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文学類
AB60C11	宗教学通論-a	1	1.0	1・2	春AB	金3	3A304	保呂 篤彦	世界の諸宗教伝統や現代世界における宗教をめぐる諸問題に関する基本的な情報を提供するとともに、宗教研究(広義の宗教学)の諸相を概説する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文学類
AB60C21	宗教学通論-b	1	1.0	1・2	秋AB	金3	1D201	保呂 篤彦	世界の諸宗教伝統や現代世界における宗教をめぐる諸問題に関する基本的な情報を提供するとともに、宗教研究(広義の宗教学)の諸相を概説する。				人文学類
AB60G11	東洋思想-a	1	1.0	1・2	春AB	木3	1D204	小野 基	インドの古代の思想史を概観し、日本やアジア文化圏全般に深い影響を与えたインド思想、インド仏教思想に関する基礎知識を習得する。				人文学類
AB60G21	東洋思想-b	1	1.0	1・2	秋AB	木3	3A204	小野 基	春学期に続いて、インドの古代の思想史を概観し、日本やアジア文化圏全般に深い影響を与えたインド思想、インド仏教思想に関する基礎知識を習得する。				人文学類
AB61A11	哲学特講1-a	1	1.0	2-4					デカルト哲学について講ずる。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB61A21	哲学特講1-b	1	1.0	2-4					デカルト哲学について講ずる(承前)。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB61A31	哲学特講11-a	1	1.0	2-4	春AB	水6	1C305	津崎 良典	デカルト哲学について講ずる。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB61A41	哲学特講11-b	1	1.0	2-4	秋AB	水6	1E101	津崎 良典	西洋古代から西洋近世までの概念論について概観する。とりわけ、プラトン、アリストテレス、ストア派、アウグスティヌス、トマス・アクィナス、デカルトを取り上げる。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB61A51	哲学特講111-a	1	1.0	2-4					現代日本社会における哲学の危機について、徹底的に哲学(対話)する(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと)。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB61A61	哲学特講111-b	1	1.0	2-4					現代日本社会における哲学の危機について、引き続き徹底的に哲学(対話)する(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと)。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB61A71	哲学特講1V-a	1	1.0	2-4	春C	火1,2	共同利用棟 A103	檜垣 良成	現代日本社会における哲学の危機について、(哲学対話)を深める(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと。受講条件あり)。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB61A81	哲学特講1V-b	1	1.0	2-4	秋C	火1,2	共同利用棟 A103	檜垣 良成	現代日本社会における哲学の危機について、引き続き(対話)を深める(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと。受講条件あり)。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB61C11	哲学史I-a	1	1.0	2-4					西洋近世哲学史を概観する(ヘレニズム哲学復興からデカルトまで)。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB61C21	哲学史I-b	1	1.0	2-4					西洋近世哲学史を概観する(マルブランシュからライブニッツまで)。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB61C31	哲学史II-a	1	1.0	2-4	秋C	木5,6		津崎 良典	西洋近代哲学史を概観する(18世紀のフランス哲学に傾注する)。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB61C41	哲学史II-b	1	1.0	2-4	秋AB	水3	1D204	津崎 良典	西洋近代哲学史を概観する(19世紀から20世紀初頭までのフランス哲学に傾注する)。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB61O51	哲学史III-a	1	1.0	2-4					西洋哲学史上の諸問題にテキストに即して迫る(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと)。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB61O61	哲学史III-b	1	1.0	2-4					西洋哲学史上の諸問題に引き続きテキストに即して迫る(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと)。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB61O71	哲学史IV-a	1	1.0	2-4	春AB	火3	共同利用棟 A101	檜垣 良成	西洋哲学史上の諸問題をテキストに即して極める(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと)。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB61O81	哲学史IV-b	1	1.0	2-4	秋AB	火3	1E204	檜垣 良成	西洋哲学史上の諸問題を引き続きテキストに即して極める(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと)。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB61G12	哲学演習I-a	2	1.0	2-4					近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(フランス語既習者対象)。	2019年度より2年おき開講。			人文学類
AB61G22	哲学演習I-b	2	1.0	2-4					近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(承前:フランス語既習者対象)。	2019年度より2年おき開講。			人文学類
AB61G32	哲学演習11-a	2	1.0	2-4	秋C	火3,4		津崎 良典	近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(フランス語既習者対象)。	2020年度より2年おき開講。			人文学類
AB61G42	哲学演習11-b	2	1.0	2-4	秋AB	火6	人社 A823	津崎 良典	近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(承前:フランス語既習者対象)。	2020年度より2年おき開講。			人文学類
AB61G52	哲学演習111-a	2	1.0	2-4					近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(フランス語既習者対象)。	2021年度より2年おき開講。 2020年度開講せず。			人文学類
AB61G62	哲学演習111-b	2	1.0	2-4					近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(フランス語既習者対象)。	2021年度より2年おき開講。 2020年度開講せず。			人文学類
AB61G72	哲学演習1V-a	2	1.0	2-4					カントのテキストを丁寧に読んで現代の哲学的諸問題と対決する(初学者から。他専攻・他学類歓迎)。	2019年度より2年おき開講。 2020年度開講せず。			人文学類
AB61G82	哲学演習1V-b	2	1.0	2-4					カントのテキストを引き続き丁寧に読んで現代の哲学的諸問題と対決する(初学者から。他専攻・他学類歓迎)。	2019年度より2年おき開講。 2020年度開講せず。			人文学類
AB61H12	哲学演習V-a	2	1.0	2-4	春AB	火2	1C304	檜垣 良成	カントのテキストを丁寧に読んで現代の哲学的諸問題を考える(初学者から。他専攻・他学類歓迎)。	2020年度より2年おき開講。			人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目専攻 修生申請 可否	申請条件	開設母体
AB61H22	哲学演習V-b	2	1.0	2-4	秋AB	火2	1E506	榎垣 良成	カントのテキストを引き続き丁寧に読んで現代の哲学的諸問題を考える(初学者から。他専攻・他学類歓迎)。	2020年度より2年おき開講 2020年度より2年おき開講。			人文学類
AB61H32	哲学演習VI-a	2	1.0	2-4					カントのテキストを丁寧に読んで現代の哲学的諸問題を解決する(初学者から。他専攻・他学類歓迎)。	2021年度より2年おき開講 2020年度開講せず。			人文学類
AB61H42	哲学演習VI-b	2	1.0	2-4					カントのテキストを引き続き丁寧に読んで現代の哲学的諸問題を解決する(初学者から。他専攻・他学類歓迎)。	2021年度より2年おき開講 2020年度開講せず。			人文学類
AB61J12	哲学史演習I-a	2	1.0	2-4	春AB	金6	1B204	石田 隆太	トマス・アクィナスの原典を精読する。ラテン語での講義参加が理想的だが、他の欧米語版での参加も許可する。参加希望者は必ず初回の授業に出席すること。成績評価は、平常点に加えてレポートなどを課す場合もある。				人文学類
AB61J22	哲学史演習I-b	2	1.0	2-4	秋AB	水4	共同利用棟 A202	菅崎 香乃	ワイトゲンシュタインのテキストを読む。				人文学類
AB61J32	哲学史演習II-a	2	1.0	2-4	秋C	火5.6		小石川 和永	アウグスティヌス『告白』を講読する。				人文学類
AB61J42	哲学史演習II-b	2	1.0	2-4	秋AB	火4	1E506	小石川 和永	アウグスティヌス『告白』を引き続き講読する。				人文学類
AB62A11	倫理学特講I-a	1	1.0	2-4					倫理思想を支える諸要素のうちからひとつテーマを設定し、それに関して種々の角度から考察を試みる。資料等は授業で指示する。	西暦奇数年開講。			人文学類
AB62A21	倫理学特講I-b	1	1.0	2-4					引き続き倫理思想を支える諸要素のうちからひとつテーマを設定し、それに関して種々の角度から考察を試みる。資料等は授業で指示する。	西暦奇数年開講。			人文学類
AB62A31	倫理学特講II-a	1	1.0	2-4	春AB	金5	1B302	千葉 建	倫理学の重要文献を取り上げ、学生のレジュメを基に、ディスカッションを通じて、倫理学の根本問題を考える。	2020年度より偶数年開講。			人文学類
AB62A41	倫理学特講II-b	1	1.0	2-4	秋AB	金5	1E204	千葉 建	倫理学の重要文献を取り上げ、学生のレジュメを基に、ディスカッションを通じて、倫理学の根本問題をさらに考える。	2020年度より偶数年開講。			人文学類
AB62A51	倫理学特講III-a	1	1.0	2-4	春AB	木4	1B408	伊藤 益	日本人にとって「愛」とはどのような事柄なのかを考察する。	2021年度より開講せず。			人文学類
AB62A61	倫理学特講III-b	1	1.0	2-4	秋AB	木4	共同利用棟 A101	伊藤 益	日本人の死生観を考察する。	2021年度より開講せず。			人文学類
AB62C11	倫理思想史I-a	1	1.0	2-4					古典期からヘレニズム期にいたる古代ギリシア、および教父から中世にかけての倫理思想の展開を概観し、その意味について考察する。	西暦奇数年開講。			人文学類
AB62C21	倫理思想史I-b	1	1.0	2-4					引き続き古典期からヘレニズム期にいたる古代ギリシア、および教父から中世にかけての倫理思想の展開を概観し、その意味について考察する。	西暦奇数年開講。			人文学類
AB62C31	倫理思想史II-a	1	1.0	2-4					近代イギリス倫理思想史をテキストに即して考察する。	2020年度、2021年度開講せず。2022年度より偶数年開講。2020年度開講せず。			人文学類
AB62C41	倫理思想史II-b	1	1.0	2-4					引き続き近代イギリス倫理思想史をテキストに即して考察する。	2020年度、2021年度開講せず。2022年度より偶数年開講。2020年度開講せず。			人文学類
AB62C71	倫理思想史IV-a	1	1.0	2-4	春AB	金3	1C210	千葉 建	近代ドイツ倫理思想史をテキストに即して考察する。	2020年度開講。2021年度より開講せず。			人文学類
AB62C81	倫理思想史IV-b	1	1.0	2-4	秋AB	金3	共同利用棟 A201	千葉 建	引き続き近代ドイツ倫理思想史をテキストに即して考察する。	2020年度開講。2021年度より開講せず。			人文学類
AB62E11	倫理思想史V-a	1	1.0	2-4	春AB	金4	1C210	伊藤 益	浄土教における悪の問題を考察する。	2020年度開講。2021年度より開講せず。			人文学類
AB62E21	倫理思想史V-b	1	1.0	2-4	秋AB	金4	共同利用棟 A203	伊藤 益	親鸞における悪の問題を考察する。	2020年度開講。2021年度より開講せず。			人文学類
AB62G32	倫理学演習II-a	2	1.0	2-4	春AB	木5	1C402	伊藤 益	『教義抄』の前半部を読むことをとおして、鎌倉仏教の一面に迫る。	2021年度開講せず。2022年度より2年おき開講。			人文学類
AB62G42	倫理学演習II-b	2	1.0	2-4	秋AB	木5	1E506	伊藤 益	『教義抄』の後半部を読むことをとおして、鎌倉仏教の一面に迫る。	2021年度開講せず。2022年度より2年おき開講。			人文学類
AB62G52	倫理学演習III-a	2	1.0	2-4					『教義抄』の前半部を読むことをとおして、鎌倉仏教の一面に迫る。	2020年度、2021年度、2022年度開講せず。2023年度より2年おき開講。2020年度開講せず。			人文学類
AB62G72	倫理学演習IV-a	2	1.0	2-4	春AB	木3	1C504	千葉 建	近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。	2019年、2021年度、2022年度開講せず。			人文学類
AB62G82	倫理学演習IV-b	2	1.0	2-4	秋AB	木3	1E506	千葉 建	引き続き近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。	2019年、2021年度、2022年度開講せず。			人文学類
AB62H12	倫理学演習V-a	2	1.0	2-4	秋C	集中		樋口 達郎	倫理学の古典を原典講読する。				人文学類
AB62H22	倫理学演習V-b	2	1.0	2-4	秋AB	火5	1E506	樋口 達郎	引き続き倫理学の古典を原典講読する。				人文学類
AB63A11	宗教学-a	1	1.0	2・3	春AB	金5	1C210	土井 裕人	宗教をはじめとする基本概念の成立を検討したうえで、代表的な学説をたどることによって宗教学の方法論への理解を深める。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎)				人文学類
AB63A21	宗教学-b	1	1.0	2・3	秋AB	金5	共同利用棟 A201	土井 裕人	宗教をはじめとする基本概念の成立を検討したうえで、代表的な学説をたどることによって宗教学の方法論への理解を深める。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎)				人文学類
AB63A31	宗教哲学-a	1	1.0	2-4	春AB	火5	1B208	保呂 篤彦	主に講義形式で、多様な宗教哲学のあり方と可能性、宗教研究における宗教哲学の位置等について考察するとともに、いくつかのタイプの古典的な宗教哲学(狭義の)を紹介する。	西暦偶数年開講。			人文学類
AB63A41	宗教哲学-b	1	1.0	2-4	秋AB	火5	共同利用棟 A103	保呂 篤彦	主に講義形式で、科学的宗教理解(研究)、形而上学、キリスト教神学などと宗教哲学との関わり、現代における宗教哲学の主要なテーマと諸潮流のいくつかについて概観する。	西暦偶数年開講。			人文学類
AB63A71	比較思想論-a	1	1.0	2-4	春AB	火3	1C210	小野 基	インドの哲学・宗教思想を、西洋・中国・日本等、他の文化圏の哲学・宗教思想とテーマ別に比較しながら論じる。春学期は、比較思想の方法論、および仏教とキリスト教の宗教思想の比較を中心に論じる。	西暦偶数年開講。			人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目履修生申請可否	申請条件	開設母体
AB63A81	比較思想論-b	1	1.0	2-4	秋AB	火3	3A203	小野 基	インドの哲学・宗教思想を、西洋・中国・日本等、他の文化圏の哲学・宗教思想とテーマ別に比較しながら論じる。秋学期は、インドと西法の哲学思想から共通するトピックを幾つか取り上げて論じる。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB63B11	東洋宗教思想史-a	1	1.0	2-4	春AB	木4	1B208	志田 泰盛	東洋の宗教思想について、インドの古典を中心に概観する。				人文学類
AB63B21	東洋宗教思想史-b	1	1.0	2-4	秋AB	木4	1E102	志田 泰盛	引き続き、東洋の宗教思想について、インドの古典を中心に概観する。				人文学類
AB63B31	西洋宗教思想史-a	1	1.0	2-4					明治期以降の日本の学者が西洋の宗教思想(特に神秘主義)をどのように解釈したかを通じて、宗教の「本質」がいかに捉えられうるかを検討する。詳細はシラバスを必ず参照すること。	西暦奇数年年度開講。 2020年度開講せず。			人文学類
AB63B41	西洋宗教思想史-b	1	1.0	2-4					明治期以降の日本の学者が西洋の宗教思想(特に神秘主義)をどのように解釈したかを通じて、宗教の「本質」がいかに捉えられうるかを検討する。詳細はシラバスを必ず参照すること。	西暦奇数年年度開講。 2020年度開講せず。			人文学類
AB63C11	宗教学特講-1	1	1.0	2-4	春C秋C	集中		土井 裕人	宗教学における重要なトピックを特に取り上げて考察する。	「宗教学a(または-a)」、「宗教学b(または-b)」、「西洋宗教思想史a(または-a)」、「西洋宗教思想史b(または-b)」から2科目以上を履修済あるいは履修中の者に限る。			人文学類
AB63E12	宗教学演習1-a	2	1.0	2-4	春AB	月4	1B203	保呂 篤彦	一つないしいくつかのトピックについて、近代ないし現代の宗教学・宗教哲学に関するテキストを講読し、その内容について議論を行う。				人文学類
AB63E22	宗教学演習1-b	2	1.0	2-4	秋AB	月4	1E502	保呂 篤彦	一つないしいくつかのトピックについて、近代ないし現代の宗教学・宗教哲学に関するテキストを講読し、その内容について議論を行う。				人文学類
AB63E32	宗教学演習1-c	2	1.0	2-4	春C	木4.5		保呂 篤彦	一つないしいくつかのトピックについて、近代ないし現代の宗教学・宗教哲学に関するテキストを講読し、その内容について議論を行う。	「宗教学演習1a(または-a)および「宗教学演習1b(または-b)」を履修済あるいは履修中の者に限る。 7/9, 7/16, 7/23, 7/30, 8/6			人文学類
AB63E52	宗教学演習11-a	2	1.0	2-4	春AB	木5	1B201	小野 基	宗教学コースにおける卒業論文執筆に向けたプレゼンテーション演習。				人文学類
AB63E62	宗教学演習11-b	2	1.0	2-4	秋AB	木5	1E201	小野 基	宗教学コースにおける卒業論文執筆に向けたプレゼンテーション演習。				人文学類
AB63E72	宗教学演習11-c	2	1.0	2-4	秋C 春C 休業中	集中		小野 基	宗教学コースにおける卒業論文執筆に向けたプレゼンテーション演習。	「宗教学演習11a(または-a)および「宗教学演習11b(または-b)」を履修済あるいは履修中の者に限る。			人文学類
AB63F12	宗教学演習111-a	2	1.0	2-4	春AB	金4	1B309	志田 泰盛	サンスクリットの原典講読。初等文法の修了者を対象とする。講読するテキストについては出席者の希望を勘案して決める。シラバスを参照のこと。				人文学類
AB63F22	宗教学演習111-b	2	1.0	2-4	秋AB	金4	1E201	志田 泰盛	サンスクリットの原典講読。初等文法の修了者を対象とする。講読するテキストについては出席者の希望を勘案して決める。シラバスを参照のこと。				人文学類
AB63F32	宗教学演習111-c	2	1.0	2-4	春C 秋C	金4	1E201	志田 泰盛	サンスクリットの原典講読。初等文法の修了者を対象とする。講読するテキストについては出席者の希望を勘案して決める。シラバスを参照のこと。	「宗教学演習111a(または-a)および「宗教学演習111b(または-b)」を履修済あるいは履修中の者に限る。			人文学類
AB63F52	宗教学演習1V-a	2	1.0	2-4	春AB	金6	1C210	土井 裕人	宇宙・世界の構造と宗教思想というテーマを中心に、創造や制作といった観点から文献を精読する。演習で扱った内容は、各自の問題意識に応じていろいろな場でアウトプットされることが望ましい。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎)				人文学類
AB63F62	宗教学演習1V-b	2	1.0	2-4	秋AB	金6	共同利用棟A201	土井 裕人	宇宙・世界の構造と宗教思想というテーマを中心に、創造や制作といった観点から文献を精読する。演習で扱った内容は、各自の問題意識に応じていろいろな場でアウトプットされることが望ましい。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎)				人文学類
AB63F72	宗教学演習1V-c	2	1.0	2-4	春C秋C	集中		土井 裕人	宇宙・世界の構造と宗教思想というテーマを中心に、創造や制作といった観点から文献を精読する。演習で扱った内容は、各自の問題意識に応じていろいろな場でアウトプットされることが望ましい。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎)	「宗教学演習1Va(または-a)および「宗教学演習1Vb(または-b)」を履修済あるいは履修中の者に限る。			人文学類
AB63G52	東洋宗教思想史演習11-a	2	1.0	2-4	春AB	金4	共同利用棟A102	小野 基	サンスクリットの初等文法を学び、アジアの諸文化の一源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。				人文学類
AB63G62	東洋宗教思想史演習11-b	2	1.0	2-4	春C 夏季休業中	金4 集中	共同利用棟A102	小野 基	サンスクリットの初等文法を学び、アジアの諸文化の一源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。				人文学類
AB63G72	東洋宗教思想史演習11-c	2	1.0	2-4	秋AB	金4	1E103	小野 基	サンスクリットの初等文法を学び、アジアの諸文化の一源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。				人文学類
AB63H12	西洋宗教思想史演習-a	2	1.0	2-4	春AB	火6	1B309	土井 裕人	西洋古代の宗教思想を中心に検討する。邦訳された研究書を使用し、参加者が輪番で準備したレジュメにより進める予定。電子シラバスを一読のこと。				人文学類
AB63H22	西洋宗教思想史演習-b	2	1.0	2-4	秋AB	火6	共同利用棟A202	土井 裕人	西洋古代の宗教思想を中心に検討する。邦訳された研究書を使用し、参加者が輪番で準備したレジュメにより進める予定。電子シラバスを一読のこと。				人文学類
AB63H32	西洋宗教思想史演習-c	2	1.0	2-4	秋C 春C 休業中	集中		土井 裕人	西洋古代の宗教思想を中心に検討する。邦訳された研究書を使用し、参加者が輪番で準備したレジュメにより進める予定。電子シラバスを一読のこと。	「西洋宗教思想史演習a(または-a)および「西洋宗教思想史b(または-b)」を履修済あるいは履修中の者に限る。			人文学類
AB63H52	宗教哲学演習-a	2	1.0	2-4	春AB	火4	1B310	保呂 篤彦	宗教研究の方法論や宗教哲学に関係する基本的なテキストを講読しながら、その内容について議論する。				人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AB63H62	宗教哲学演習-b	2	1.0	2-4	秋AB	火4	1E505	保呂 篤彦	宗教研究の方法論や宗教哲学に関係する基本的なテキストを講読しながら、その内容について議論する。				人文学類
AB63H72	宗教哲学演習-c	2	1.0	2-4	春C	火4.5		保呂 篤彦	宗教研究の方法論や宗教哲学に関係する基本的なテキストを講読しながら、その内容について議論する。	「宗教哲学演習a(または-a)」および「宗教哲学演習b(または-b)」を履修済あるいは履修中の者に限る。 7/7, 7/14, 7/21, 7/28, 8/4			人文学類
AB63J13	宗教学実習-A	3	1.0	2-4					日本国内の宗教施設等を訪れ、宗教の現場に接する。	西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。			人文学類
AB63J23	宗教学実習-B	3	1.0	2-4	春C秋ABC	集中		土井 裕人	日本国内の宗教施設等を訪れ、宗教の現場に接する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB63J51	人間社会と宗教	1	1.0	2-4	秋AB	月2	3A301	村上 晶	社会学の基礎理論について、人間の社会における宗教を手がかりに学ぶ。				人文学類
AB70A11	日本史概説I-a	1	1.0	1・2	春AB	木5	1C210	三谷 芳幸	奈良時代の政治・社会を中心に、日本古代史の諸問題を概説する。				人文学類
AB70A21	日本史概説I-b	1	1.0	1・2	秋AB	木5	2H101	三谷 芳幸	平安時代の政治・社会を中心に、日本古代史の諸問題を概説する。				人文学類
AB70A31	日本史概説II-a	1	1.0	1・2	春AB	金3	1C310	中野目 徹	日本史の近代・現代について、思想史の史料を中心に概説する。				人文学類
AB70A41	日本史概説II-b	1	1.0	1・2	秋AB	金3	1D204	中野目 徹	日本史の近代・現代について、思想史の方法を中心に概説する。				人文学類
AB70B11	古代西アジア史概説-a	1	1.0	1・2	春AB	金4	1C310	柴田 大輔	楔形文字文化圏に重点を置き、紀元前三千年紀から二千年紀前半の古代西アジア史を講義する。	教職の教科に関する科目「オリент史概説-a」に相当。			人文学類
AB70B21	古代西アジア史概説-b	1	1.0	1・2	秋AB	金4	共同利用棟A201	山田 重郎	楔形文字文化圏に重点を置き、紀元前二千年紀後半から一千年紀の古代西アジア史を講義する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとして履修できない) 教職の教科に関する科目「オリент史概説-b」に相当。			人文学類
AB70C11	中国史概説-a	1	1.0	1・2	春AB	木4	1C310	上田 裕之	「草原と中華の関係史」前編:農耕の始まりから10世紀まで。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとして履修できない)			人文学類
AB70C21	中国史概説-b	1	1.0	1・2	秋AB	木4	1D204	上田 裕之	「草原と中華の関係史」後編:11世紀から中華人民共和国の成立まで。				人文学類
AB70E11	ヨーロッパ史概説-a	1	1.0	1・2	春AB	金6	1H101	村上 宏昭	中近世ヨーロッパの社会史について講義する。				人文学類
AB70E21	ヨーロッパ史概説-b	1	1.0	1・2	秋AB	金6	1H101	村上 宏昭	近現代ヨーロッパの社会史について講義する。				人文学類
AB70F11	歴史地理学概説-a	1	1.0	1・2	春AB	木3	1D201	中西 徹太郎	歴史地理学とはどのような学問であるかについて、主として人口・都市・交通をテーマとして取り上げ解説する。				人文学類
AB70F21	歴史地理学概説-b	1	1.0	1・2	秋AB	木3	1D201	中西 徹太郎	歴史地理学とはどのような学問であるかについて、主として産業・宗教・文化をテーマとして取り上げ解説する。				人文学類
AB71A11	日本史科学I-a	1	1.0	2・3	春AB	木6	1B203	三谷 芳幸	行政文書を中心に、古代史料の検討をおこなう。				人文学類
AB71A21	日本史科学I-b	1	1.0	2・3	秋AB	木6	1E202	三谷 芳幸	行政に関わる帳簿を中心に、古代史料の検討をおこなう。				人文学類
AB71A31	日本史科学II-a	1	1.0	2・3						2020年度開講せず。			人文学類
AB71A41	日本史科学II-b	1	1.0	2・3						2020年度開講せず。			人文学類
AB71A51	日本史科学III-a	1	1.0	2・3	春C 春C 夏休業中	金2 集中		中野目 徹	公文書を中心に近代史料の検討を行う。				人文学類
AB71A61	日本史科学III-b	1	1.0	2・3	秋AB	金4	1E202	田中 友香理	私文書を中心に近代史料の検討を行う。				人文学類
AB71B11	日本史特講I-a	1	1.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71B21	日本史特講I-b	1	1.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71B31	日本史特講II-a	1	1.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71B41	日本史特講II-b	1	1.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71B51	日本史特講III-a	1	1.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71B61	日本史特講III-b	1	1.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71B71	日本史特講IV-a	1	1.0	2-4	春AB	金4		田中 友香理	近代日本における社会進化論思想の受容について、加藤弘之を中心に論じる。				人文学類
AB71B81	日本史特講IV-b	1	1.0	2-4	秋AB	金2	1E303	中野目 徹	近代日本の思想家・ジャーナリストである徳富蘇峰について大正・昭和期を中心に論じる。				人文学類
AB71C11	日本史特講V-a	1	1.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71C21	日本史特講V-b	1	1.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71C31	日本史特講VI-a	1	1.0	2-4	夏休業中	集中			中世の政治を考察する。				人文学類
AB71C41	日本史特講VI-b	1	1.0	2-4	春休業中	集中			中世の社会を考察する。				人文学類
AB71E12	日本史演習I-a	2	2.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71E22	日本史演習I-b	2	2.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71E32	日本史演習II-a	2	2.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71E42	日本史演習II-b	2	2.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71E52	日本史演習III-a	2	2.0	2-4	春AB	応談		三谷 芳幸	古代の史料を精読する。				人文学類
AB71E62	日本史演習III-b	2	2.0	2-4	秋AB	木3.4	1E202	三谷 芳幸	古代の史料を精読する。				人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AB71E72	日本史演習IV-a	2	2.0	2-4	春C 春C夏季休業中	火3,4 集中		中野目 徹, 田中友香理	明治期について論じた先行研究を輪読する。				人文学類
AB71E82	日本史演習IV-b	2	2.0	2-4	秋AB	火3,4	1E205	中野目 徹, 田中友香理	明治期に関する文献史料を精読する。				人文学類
AB71F12	日本史演習V-a	2	2.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71F22	日本史演習V-b	2	2.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71F32	日本史演習VI-a	2	2.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71F42	日本史演習VI-b	2	2.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB71G13	日本史実習-A	3	1.0	2-4						2020年度開講せず。			人文学類
AB72A12	アッカド語初級I	2	1.0	1・2	春A	木5,6	1B402	柴田 大輔	アッカド語の初級文法と簡単な楔形文字について学習する。特に名詞について学ぶ。				人文学類
AB72A22	アッカド語初級II	2	1.0	1・2	春B	木5,6	1B402	柴田 大輔	アッカド語の初級文法と簡単な楔形文字について学習する。特に強動詞の6語幹について学ぶ。	受講は「アッカド語初級II」の単位を取得したものに限り。			人文学類
AB72A32	アッカド語初級III	2	1.0	1・2	秋A	木5,6	1E205	柴田 大輔	アッカド語の初級文法と簡単な楔形文字について学習する。特に強動詞のその他の語幹について学ぶ。	受講は「アッカド語初級III」の単位を取得したものに限り。			人文学類
AB72A42	アッカド語初級IV	2	1.0	1・2	秋B	木5,6	1E205	柴田 大輔	アッカド語の初級文法と簡単な楔形文字について学習する。特に弱動詞について学ぶ。	受講は「アッカド語初級III」の単位を取得したものに限り。			人文学類
AB72C12	古代西アジア史文献学 I-a	2	1.0	2-4	春AB	金2	1B301	山田 重郎	古巴ビロニア時代の王碑文を講読する。	受講は「アッカド語初級IV」もしくは「アッカド語初級b」の単位を取得したものに限り。西暦偶数年開講。			人文学類
AB72C22	古代西アジア史文献学 I-b	2	1.0	2-4	秋AB	金2	1E202	山田 重郎	新アッシリア時代の王碑文を講読する。	受講は「アッカド語初級IV」もしくは「アッカド語初級b」の単位を取得したものに限り。西暦偶数年開講。			人文学類
AB72C32	古代西アジア史文献学 II-a	2	1.0	2-4					『ハンムラビ法典』を講読する。	受講は「アッカド語初級IV」もしくは「アッカド語初級b」の単位を取得したものに限り。西暦奇数年開講。			人文学類
AB72C42	古代西アジア史文献学 II-b	2	1.0	2-4					古巴ビロニア時代の平易な書簡を講読する。	受講は「アッカド語初級IV」もしくは「アッカド語初級b」の単位を取得したものに限り。西暦奇数年開講。			人文学類
AB72C52	古代西アジア史文献学 III-a	2	1.0	2-4	春A	金5,6	1B201	柴田 大輔	文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。	受講は「アッカド語初級b」もしくは「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限り。西暦偶数年開講。			人文学類
AB72C62	古代西アジア史文献学 III-b	2	1.0	2-4	春B	金5,6	1B201	柴田 大輔	文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。	受講は「アッカド語初級b」もしくは「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限り。西暦偶数年開講。			人文学類
AB72C72	古代西アジア史文献学 IV-a	2	1.0	2-4	秋A	金5,6	1E202	柴田 大輔	文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。	受講は「アッカド語初級b」もしくは「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限り。西暦偶数年開講。			人文学類
AB72C82	古代西アジア史文献学 IV-b	2	1.0	2-4	秋B	金5,6	1E202	柴田 大輔	文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。	受講は「アッカド語初級b」もしくは「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限り。西暦偶数年開講。			人文学類
AB72D12	古代西アジア史文献学 V-a	2	1.0	2-4					パビロニア語文学・宗教文書を講読する。	受講は「アッカド語初級b」もしくは「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限り。西暦奇数年開講。			人文学類
AB72D22	古代西アジア史文献学 V-b	2	1.0	2-4					パビロニア語文学・宗教文書を講読する。	受講は「アッカド語初級b」もしくは「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限り。西暦奇数年開講。			人文学類
AB72D32	古代西アジア史文献学 VI-a	2	1.0	2-4					パビロニア語文学・宗教文書を講読する。	受講は「アッカド語初級b」もしくは「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限り。西暦奇数年開講。			人文学類
AB72D42	古代西アジア史文献学 VI-b	2	1.0	2-4					パビロニア語文学・宗教文書を講読する。	受講は「アッカド語初級b」もしくは「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限り。西暦奇数年開講。			人文学類
AB72F11	古代西アジア史特講I-a	1	1.0	2・3	春AB	金3	1B202	山田 重郎	古代西アジア史に関する講義を行う。	教職の教科に関する科目「オリエント史特講I-a」に相当。			人文学類
AB72F21	古代西アジア史特講I-b	1	1.0	2・3	秋AB	金3	1E202	柴田 大輔	古代西アジア史に関する講義を行う。	教職の教科に関する科目「オリエント史特講I-b」に相当。			人文学類
AB72F31	古代西アジア史特講II-a	1	1.0	2・3					古代西アジア史に関する講義を行う。	教職の教科に関する科目「オリエント史特講II-a」に相当。2020年度開講せず。			人文学類
AB72F41	古代西アジア史特講II-b	1	1.0	2・3					古代西アジア史に関する講義を行う。	教職の教科に関する科目「オリエント史特講II-b」に相当。2020年度開講せず。			人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設主体
AB73A12	中国史文献学I-a	2	1.0	1-3					中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための基礎的能力を身につける。	2021年度より2年おき開講。 2020年度開講せず。			人文学類
AB73A22	中国史文献学I-b	2	1.0	1-3					中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための実践的能力を身につける。	2021年度より2年おき開講。 2020年度開講せず。			人文学類
AB73A32	中国史文献学II-a	2	1.0	1-3					中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための基礎的能力を身につける。	2019年度より2年おき開講。			人文学類
AB73A42	中国史文献学II-b	2	1.0	1-3					中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための実践的能力を身につける。	2019年度より2年おき開講。			人文学類
AB73A52	中国史文献学III-a	2	1.0	1-3	春AB	火1	1B202	丸山 宏	中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための基礎的能力を身につける。	2020年度より2年おき開講。			人文学類
AB73A62	中国史文献学III-b	2	1.0	1-3	秋AB	火1	共同利用棟 A103	丸山 宏	中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための実践的能力を身につける。	2020年度より2年おき開講。			人文学類
AB73F11	中国史特講I-a	1	1.0	2-4					清朝前期について解説する。	2020年度開講せず。			人文学類
AB73F21	中国史特講I-b	1	1.0	2-4					清朝後期について解説する。	2020年度開講せず。			人文学類
AB74C12	ヨーロッパ・アメリカ史文献学I-a	2	1.0	2-4	春AB	木4	1C405	村上 宏昭	ヨーロッパ近現代史に関する欧文文献を講読する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB74C22	ヨーロッパ・アメリカ史文献学I-b	2	1.0	2-4	秋AB	木4	1E201	村上 宏昭	ヨーロッパ近現代史に関する欧文文献を講読する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB74C32	ヨーロッパ・アメリカ史文献学II-a	2	1.0	2-4					ヨーロッパ近現代史に関する欧文文献を講読する。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB74C42	ヨーロッパ・アメリカ史文献学II-b	2	1.0	2-4					ヨーロッパ近現代史に関する欧文文献を講読する。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB75A11	歴史地誌学-a	1	1.0	2・3					日本の地理的諸事象を東日本と西日本、太平洋側と日本海側などの地域差に注目しながら、相互に関連付けて理解する。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB75A21	歴史地誌学-b	1	1.0	2・3	秋C	木4.5	1D201	中西 徹太郎	中国・朝鮮半島を含む東アジアの歴史地理的諸事象を、各事象の大陸と半島、沿岸部と内陸部などの地域差に注目しながら、相互に関連付けて理解する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB75A51	歴史地理学特講-a	1	1.0	2・3					ヨーロッパの歴史地理を、系統的な分野別に概観することによって、ヨーロッパの空間的な形成過程について概説する。	欧米歴史地理学講義aの単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB75A61	歴史地理学特講-b	1	1.0	2・3					ヨーロッパの中でも、とくにフランスの歴史地理を取り上げ、その歴史的展開を時間軸に沿って概説する。	欧米歴史地理学講義bの単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB80A11	先史学概説-a	1	1.0	1・2	春AB	金3	共同利用棟 A101	三宅 裕	人類史を理解するための方法・内容について具体的な事例を提示しつつ解説する。人類の誕生・進化の過程をたどり、いまや人口が70億人になり、地球上のほぼあらゆる場所に生息するようになった私たち自身がどのような存在であるのか考える。				人文学類
AB80A21	先史学概説-b	1	1.0	1・2	秋AB	金3	共同利用棟 A101	三宅 裕	人類史を理解するために先史学では何が行われているのか、具体的な事例を扱いながら解説する。環境考古学と呼ばれる分野を中心に、動植物資料を対象とした古環境や生態の分析方法などについて講義する。				人文学類
AB80B11	考古学概説-a	1	1.0	1・2	春AB	木3	共同利用棟 A101	滝沢 誠	考古学とはどのような学問か。考古学の射程と限界について、研究の到達点と問題点に言及しつつ解説する。とくに、考古学の方法について講義をおこなう。				人文学類
AB80B21	考古学概説-b	1	1.0	1・2	秋AB	木3	共同利用棟 A101	滝沢 誠	考古学とはどのような学問か。考古学の射程と限界について、研究の到達点と問題点に言及しつつ解説する。とくに、日本考古学の成果と課題について講義をおこなう。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文学類
AB80C11	民俗学概説	1	1.0	1・2	春AB	金4	共同利用棟 A201	中野 泰	日本の民俗学の誕生と、20世紀における展開について、柳田国男、坂田勝徳等の研究者を取り上げ、その思想と方法に焦点を当てて概説し、民俗学的思考法の課題と可能性を考察する。	考古学・民俗学専攻希望の学生はA050E11と合わせて民俗学の専門基礎科目とする。★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文学類
AB80E11	文化人類学概説	1	1.0	1・2	春AB	木4	共同利用棟 A201	内山田 康	諸社会は世界をどのように知覚してきたのか? 理解してきたのか? 文化的な活動に焦点を当てて、そこに思い込められる人間集団の根本的な問題について考察する。	考古学・民俗学専攻希望の学生はA050E01と合わせて文化人類学の専門基礎科目とする			人文学類
AB81B11	先史学特講I-a	1	1.0	2-4					人間と動物との関係において、狩猟採集から農耕・牧畜への移行過程を取り上げ、とくに植物利用に焦点を当てて論じていく。	2019年度より3年おき開講。			人文学類
AB81B21	先史学特講I-b	1	1.0	2-4					人間と動物との関係について、狩猟採集から農耕・牧畜への移行過程を取り上げ、とくに動物利用に焦点を当てて論じていく。	2019年度より3年おき開講。			人文学類
AB81B31	先史学特講II-a	1	1.0	2-4	春AB	月3	1B208	三宅 裕	人間と動物との関係において、狩猟採集から農耕・牧畜への移行過程を取り上げ、とくに植物利用に焦点を当てて論じていく。	2020年度より3年おき開講。			人文学類
AB81B41	先史学特講II-b	1	1.0	2-4	秋AB	月3	1E401	三宅 裕	人間と動物との関係において、狩猟採集から農耕・牧畜への移行過程を取り上げ、とくに植物利用に焦点を当てて論じていく。	2020年度より3年おき開講。			人文学類
AB81B51	先史学特講III-a	1	1.0	2-4					アナトリア(トルコ)の考古学について、西アジア全体の様相にも目を配りながら講義する。旧石器時代から新石器時代まで。	2021年度より3年おきに開講 2020年度開講せず。			人文学類
AB81B61	先史学特講III-b	1	1.0	2-4					アナトリア(トルコ)の考古学について、西アジア全体の様相にも目を配りながら講義する。銅石器時代から青銅器時代まで。	2021年度より3年おきに開講 2020年度開講せず。			人文学類
AB81B71	先史学特講IV-a	1	1.0	2-4					ものづくりの新しい技術体系であるバイロテック/ロジエ(熱加工技術)について、具体的事例に触れながら理解を深める。新石器時代にはすでに始まっていた銅の利用を取り上げる。	2022年度より3年おきに開講 2020年度開講せず。			人文学類
AB81B81	先史学特講IV-b	1	1.0	2-4					ものづくりの新しい技術体系であるバイロテック/ロジエ(熱加工技術)について、具体的事例に触れながら理解を深める。金や銀などの貴金属利用の歴史を取り上げる。	2022年度より3年おきに開講 2020年度開講せず。			人文学類
AB82B11	考古学特講I-a	1	1.0	2-4					日本列島における国家の出現や基層文化の形成を中心テーマとし、古墳時代をめぐる諸問題について講義を行う。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB82B21	考古学特講I-b	1	1.0	2-4					日本列島における国家の形成を中心テーマとし、古墳時代の社会と文化について講義を行う。	西暦奇数年度開講。			人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設主体
AB82B31	考古学特講11-a	1	1.0	2-4	春AB	月4	1C210	滝沢 誠	東アジア世界(おもに朝鮮半島)との交流をテーマとし、古墳時代の社会と文化について講義をおこなう。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB82B41	考古学特講11-b	1	1.0	2-4	秋AB	月4	共同利用棟 A101	滝沢 誠	古墳時代の鉄器生産(主に武器・武具)をとりあげ、それらが国家形成期の日本列島社会に果たした役割について講義をおこなう。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB82B71	考古学特講1V-a	1	1.0	2-4	春AB	木4	共同利用棟 A203	前田 修	考古学研究における理論と方法の多様性について、生業・技術・交易・ジェンダー研究など事例を取り上げて解説する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB82B81	考古学特講1V-b	1	1.0	2-4	秋AB	木4	共同利用棟 A203	前田 修	考古学研究における理論と方法の多様性について、住居・服飾・儀礼・埋葬研究などの事例を取り上げて解説する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB83C11	先史学・考古学外書講読1-a	1	1.0	2・3					専門分野の英語書籍、論文を講読し、内容について議論する。要予習。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB83C21	先史学・考古学外書講読1-b	1	1.0	2・3					専門分野の英語書籍、論文を講読し、内容について議論する。ピア・レビュー形式。要予習。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB83C31	先史学・考古学外書講読11-a	1	1.0	2・3	春AB	金4	1B210	谷口 陽子	グループごとに専門分野の英語書籍、論文を講読し、内容について議論する。ピア・レビュー形式。要予習。	西暦偶数年度開講。実務経験教員			人文学類
AB83C41	先史学・考古学外書講読11-b	1	1.0	2・3	秋AB	金4	1E506	谷口 陽子	グループごとに専門分野の英語書籍、論文を講読し、内容について議論する。ピア・レビュー形式。要予習。	西暦偶数年度開講。実務経験教員			人文学類
AB83E11	考古学方法論1-a	1	1.0	2・3					考古学研究に用いられる自然科学的な方法を解説する。	西暦奇数年度開講。実務経験教員			人文学類
AB83E21	考古学方法論1-b	1	1.0	2・3					先史時代から利用されている物質を、製作技法・材料の点から解説する。	西暦奇数年度開講。実務経験教員			人文学類
AB83E31	考古学方法論11-a	1	1.0	2・3	春AB	火4		谷口 陽子	考古民族誌的調査法や考古科学によって明らかになされた物質生産の歴史と技術を解説する。	西暦偶数年度開講。実務経験教員			人文学類
AB83E41	考古学方法論11-b	1	1.0	2・3	秋AB	火3	1E502	谷口 陽子	彩色を持つ文化遺産を中心に、古典技法書と考古遺物の化学分析による結果に触れながら考古学的な解釈を行う。	西暦偶数年度開講。実務経験教員			人文学類
AB83F12	先史学・考古学演習1-a	2	1.0	2・3					先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2021年度より3年おきに開講 2020年度開講せず。 実務経験教員			人文学類
AB83F22	先史学・考古学演習1-b	2	1.0	2・3					先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2021年度より3年おきに開講 2020年度開講せず。			人文学類
AB83F32	先史学・考古学演習1-c	2	1.0	2・3					先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2021年度より3年おきに開講 2020年度開講せず。			人文学類
AB83F42	先史学・考古学演習11-a	2	1.0	2・3					先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2022年度より3年おきに開講 2020年度開講せず。			人文学類
AB83F52	先史学・考古学演習11-b	2	1.0	2・3					先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2022年度より3年おきに開講 2020年度開講せず。			人文学類
AB83F62	先史学・考古学演習11-c	2	1.0	2・3					先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2022年度より3年おきに開講 2020年度開講せず。			人文学類
AB84A11	民俗学特講-a	1	1.0	2-4	春AB	月5	1C403	武井 基晃	民俗学の事例分析を通して、調査の視点・研究の方法の検討を行う。	2018年度以前の民俗学特講a(AB84111)の単位取得者は履修できない。 実務経験教員			人文学類
AB84A21	民俗学特講-b	1	1.0	2-4	秋AB	月5	共同利用棟 A201	武井 基晃	最新の研究事例を検討し、民俗学の理論的展望を考える。	2018年度以前に民俗学特講a・b(AB84111, AB84121)の両方の単位を取得済みの者は履修できない。 実務経験教員			人文学類
AB84A31	民俗学特講-c	1	1.0	2-4	春C	月4.5	共同利用棟 A101	武井 基晃	東アジアの民俗儀礼について講義する	2018年度以前の民俗学特講b(AB84121)の単位取得者は履修できない。 実務経験教員			人文学類
AB84B11	民俗史料講義-a	1	1.0	2-4					民俗・生活などについて書かれた近世における一般向けの読み物を扱い、民俗学の史料批判のあり方を検討する。	2018年度以前の民俗史料講義1の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 実務経験教員			人文学類
AB84B21	民俗史料講義-b	1	1.0	2-4					民俗について書かれた様々な資料を幅広く扱い、民俗学における史料批判のあり方を検討する。	2018年度以前の民俗史料講義1の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 実務経験教員			人文学類
AB84B31	民俗史料講義-c	1	1.0	2-4					明治時代に刊行された民俗の報告などを中心に、民俗学における史料批判のあり方を検討する。	2018年度以前の民俗史料講義1の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 実務経験教員			人文学類
AB85A11	文化人類学講義1-a	1	1.0	2-4					人類学はフィールドワークと先行の民族誌と理論のインタラクティブな関係から生まれる。フィールドワークで得られたデータをどの記述概念を使って記述して、どの分析概念を使って考察するのかが、極めて重要だ。民族誌を批判的に使いながら、人類学における概念の役割について考察する。	2018年度以前の文化人類学講義1a(AB85111)の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB85A21	文化人類学講義1-b	1	1.0	2-4					文化人類学の理論において、文化のエッセンスおよび社会の基本的な構造は自明の前提なのだろうか?まずこの前提について検討する。次にこれを前提としない様々なアプローチを批判的に考察する。	2018年度以前の文化人類学講義1b(AB85121)の単位取得者は履修できない。 西暦奇数年度開講。 実務経験教員			人文学類
AB85A31	文化人類学講義11-a	1	1.0	2-4	春AB	木6	1C306	SPRAGUE David Shigeru	文化人類学の主要なトピックを紹介しつつ、基礎研究のみならず現代的課題に取り組む人類学の問題意識について考察する。	2018年度以前の文化人類学講義11a(AB85131)の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。 2018年度以前の文化人類学講義11b(AB85141)の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB85A41	文化人類学講義11-b	1	1.0	2-4	秋ABC	集中				2018年度以前の文化人類学講義11b(AB85141)の単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。			人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設主体
AB90A11	言語学概論-a	1	1.0	1	春AB	火1	共同利用棟 A101	池田 潤, 青木 三郎, 池田 晋, 臼山 利信, 住大 恭康	世界の多様な言語を概観した上で、言語とは何かについてともに考える。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文学類
AB90A21	言語学概論-b	1	1.0	1	秋AB	火1	共同利用棟 A101	池田 潤	言語の音韻、語形、構文、意味を分析するための基礎知識を学び、それらを未知の言語データに適用して初歩的な言語分析を体験する。				人文学類
AB90A31	音声学概論	1	1.0	1	春AB	木4	1B308	黄 賢暉	This course provides an introduction to the study of human speech sounds. Various aspects of speech production and perception will be discussed, involving articulatory apparatus, phonetic transcription, and basic acoustics of speech.	英語で授業。			人文学類
AB90A41	言語学概論-c	1	1.0	2-4	秋C	火・金1	共同利用棟 A101	池田 潤	言語学史を体験した上で、言語学の研究対象やアプローチにどのような選択肢があるかを学ぶ。	2018年度以前の入学者に限り受講可			人文学類
AB90A51	音声学概論-b	1	1.0	1	秋AB	木4	共同利用棟 A102	黄 賢暉	This course focuses on the acoustic nature of speech, with special attention to the source-filter theory and the relation between airflow and turbulence.	2018年度以前の入学者に限り受講可 英語で授業。			人文学類
AB90A61	音声学概論-c	1	1.0	2-4	秋C	集中		黄 賢暉	Beyond segments, this course covers suprasegmentals of speech sounds and their acoustic correlates. Perceptual aspects of prosody will be also addressed.	2018年度以前の入学者に限り受講可 英語で授業。			人文学類
AB90B11	応用言語学概論-a	1	1.0	1-2	春AB	火6	共同利用棟 A203	磐崎 弘貞, 久保田 章, 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子	応用言語学全般にわたり概説する。				人文学類
AB90B21	応用言語学概論-b	1	1.0	1-2	秋AB	火6	共同利用棟 A101	磐崎 弘貞, 久保田 章, 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子	応用言語学全般にわたり概説する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文学類
AB90B31	応用言語学概論-c	1	1.0	1-2	春C	火5,6	共同利用棟 A203	磐崎 弘貞, 久保田 章, 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子	応用言語学全般にわたり概説する。	2018年度以前入学者の人文系学生を対象とする。			人文学類
AB90C11	日本語学概論-a	1	1.0	1-2	春AB	木6	共同利用棟 A201	橋本 修	日本語の、主として社会的な側面について概説する。日本語に関する社会調査の例も方法についても一挙取り扱う。	6科目			人文学類
AB90C21	日本語学概論-b	1	1.0	1-2	秋AB	木6	共同利用棟 A201	矢澤 真人	現代日本語を題材に、文法論に関わる基本的な知識を身につけるとともに、日本語の観察の仕方や分析の仕方を習得する。	6科目			人文学類
AB90E11	中国語学概論	1	1.0	1-2	春AB	木5	共同利用棟 A103	佐々木 勲人	中国語・中国語学の基礎知識や研究の方法について学ぶ。				人文学類
AB90F11	英語学概論-a	1	1.0	1-2	春AB	火5	1D201	廣瀬 幸生	ことばの一定の形式(音韻・強勢も含む)に対して意味がどのような規則性で対応するかという問題について、文法化などの通時的変化も考慮しながら検討する。特に、高校までに習った英文法の知識をもとに読解する際の中心に概観し、英語の意味理解を深めるとともに、意味研究の面白さを伝える。	履修制限を設けることがある。			人文学類
AB90F21	英語学概論-b	1	1.0	1-2	秋AB	火5	共同利用棟 A201	加賀 信広	英語の統語的特性および形態的特性を、日本語や古い英語と対比させながら概観し、形式が語順などの統語面や形態などの語彙面にどのような反映されているかについて考える。また、英語の方言や多様性、他言語との接触についても検討し、国際共通語としての姿を理解する。	履修制限を設けることがある。★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)			人文学類
AB90F31	英語学概論-c	1	1.0	1-2	秋C	集中		廣瀬 幸生, 加賀 信広	言語学的視点から英語という個別言語の基本的な性質について考察するとともに、具体的な言語現象の検討を通して英語学に関する基礎的知識や思考法・方法論について習熟する。	2018年度以前の入学者で、人文学類の学生に限る。 2/6-2/7			人文学類
AB90G11	仏語学概論	1	1.0	1	秋AB	金2	1E201	ジャクタ ブルノ, ダニエル フィリップ	フランス語の特徴をふまえながら、フランス語学について概説する。				人文学類
AB90H11	独語学概論	1	1.0	1-2	春AB	金5	1B202	伊藤 真, 大矢 俊明	ドイツ語・ゲルマン語に関心のある者を対象にドイツ語を学び、研究するための基本的知識・概念について講義し、ドイツ語の特徴を明らかにする。	CEGLOG開設の「ドイツ語基礎」を履修していないでも受講できる。			人文学類
AB90J11	露語学概論	1	1.0	1-2	秋AB	木5	共同利用棟 A203	臼山 利信	主にロシア語の音声と語形成を中心に外観し、それらの基礎を学習する。		△	面接あり	人文学類
AB91A11	実験音声学	1	1.0	2-3	春AB	木5	1B303	黄 賢暉	This course provides training in designing and running a basic phonetic experiment, analyzing quantitative speech data and interpreting the results.	英語で授業。			人文学類
AB91A21	実験言語学	1	1.0	2-3	秋AB	木5	共同利用棟 A102	黄 賢暉	This course introduces a range of experimental research across different domains in linguistics, and provide the basics of experimental approaches. Students are expected to be able to make empirical observations for theoretical generalizations.	英語で授業。			人文学類
AB91A31	記述言語学	1	1.0	2-3					未知の言語のデータを収集し、その音素体系を発見するための方法を身につける。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB91A41	記述言語学-b	1	1.0	2-3					未知の言語のデータを収集し、その文法を発見するための方法を身につける。	2018年度以前の入学者に限り受講可 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB91A51	歴史言語学	1	1.0	2-3	春AB	金3	共同利用棟 A103	池田 潤	さまざまな言語を例に、音法則と失われた言語を復元する方法を学ぶ。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB91A61	歴史言語学-b	1	1.0	2-3	秋AB	金3	共同利用棟 A102	池田 潤	さまざまな言語を例に、言語変化の諸相、規則性、要因等を論じる。	2018年度以前の入学者に限り受講可 西暦偶数年度開講。			人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目所属 修生申請可否	申請条件	開設母体
AB91A71	実験言語・音声学	1	1.0	2・3	秋C	集中		黄 賢 暉	This course provides advanced analytic skills including Praet scripting and statistical analyses. Each student will carry out a research project in experimental phonetics/linguistics.	2018年度以前の入学者に限り受講可 英語で授業。			人文学類
AB91A81	言語政策論-a	1	1.0	2・3	通年	集中		白山 利信	多言語社会をキーワードとして、民族、母語、言語、文化、政策の観点から言語政策とは何かという問題について検討する。	オンライン授業に十分対応できないため、集中授業に変更する。開講する場合には、後日周知する。	△	面接あり	人文学類
AB91A91	言語政策論-b	1	1.0	2・3	通年	集中		白山 利信	日本の地方自治体の多言語対応(言語サービス)の現状と課題について、言語政策の観点から検討し、課題解決の糸口を探索する。	オンライン授業に十分対応できないため、集中授業に変更する。開講する場合には、後日周知する。	△	面接あり	人文学類
AB91B12	一般言語学演習I-a	2	1.0	2-4					Language Files (Ohio State University Press, 2016) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探求し、研究テーマ発掘の一助とする。	2020年度開講せず。 2019年度より2年おき開講。			人文学類
AB91B22	一般言語学演習I-b	2	1.0	2-4					受講生の自由研究について学生主体の演習形式で論じ合う。これにより、問題点を見いだす能力、先行研究を整理・批判する能力、新たな知見を生み出し、それを説得的に伝達する能力を身に付ける。	2019年度より2年おき開講。			人文学類
AB91B32	一般言語学演習II-a	2	1.0	2-4	春AB	金5	10402	池田 潤	Language Files (Ohio State University Press, 2016) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探求し、研究テーマ発掘の一助とする。	2020年度より2年おき開講。			人文学類
AB91B42	一般言語学演習II-b	2	1.0	2-4	秋AB	金5	共同利 用棟 A202	池田 潤	受講生の自由研究について学生主体の演習形式で論じ合う。これにより、問題点を見いだす能力、先行研究を整理・批判する能力、新たな知見を生み出し、それを説得的に伝達する能力を身に付ける。	2020年度より2年おき開講。			人文学類
AB91B52	一般言語学演習III-a	2	1.0	2-4					Language Files (Ohio State University Press, 2016) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探求し、研究テーマ発掘の一助とする。	2020年度開講せず。 2021年度より2年おき開講。			人文学類
AB91B62	一般言語学演習III-b	2	1.0	2-4					受講生の自由研究について学生主体の演習形式で論じ合う。これにより、問題点を見いだす能力、先行研究を整理・批判する能力、新たな知見を生み出し、それを説得的に伝達する能力を身に付ける。	2020年度開講せず。 2021年度より2年おき開講。			人文学類
AB91B72	一般言語学演習I-c	2	1.0	2-4					Language Files (Ohio State University Press, 2016) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探求し、研究テーマ発掘の一助とする。	2018年度以前の入学者に限り受講可 2019年度より2年おき開講。 2020年度開講せず。			人文学類
AB91B82	一般言語学演習II-c	2	1.0	2-4	春C	金5 金6	1E201	池田 潤	Language Files (Ohio State University Press, 2016) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探求し、研究テーマ発掘の一助とする。	2018年度以前の入学者に限り受講可 2020年度より2年おき開講。			人文学類
AB91B92	一般言語学演習III-c	2	1.0	2-4					Language Files (Ohio State University Press, 2016) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探求し、研究テーマ発掘の一助とする。	2018年度以前の入学者に限り受講可 2020年度開講せず。 2021年度より2年おき開講。			人文学類
AB91C12	一般言語学特殊演習I-a	2	1.0	2-4	春AB	木3	10402	池田 潤	言語的特徴に留意しつつハブル語聖書からの抜粋を講読する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB91C22	一般言語学特殊演習I-b	2	1.0	2-4	秋AB	木3	共同利 用棟 A102	池田 潤	一般言語学におけるケーススタディーとして、アッカド語に関する言語学的なトピックを扱う。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB91C32	一般言語学特殊演習I-c	2	1.0	2-4	春C	火・金2	共同利 用棟 A202	池田 潤	一般言語学におけるケーススタディーとして、ハブル語に関する言語学的なトピックを扱う。	2018年度以前の入学者に限り受講可 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB94A11	中国言語文化論-a	1	1.0	2・3	春AB	金4	1B201	池田 晋	「中国語」ということばを通して、中国語母語話者がどのようなものか考え方や出来事の見え方をしているかを考え、「中国人」や「中国文化」についての理解を深める。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB94A21	中国言語文化論-b	1	1.0	2・3	秋AB	金4	1E205	池田 晋	「中国語」ということばを通して、中国語母語話者がどのような文化的環境の中で、どのように他者と関わって生きているかを考え、「中国人」や「中国文化」について理解を深める。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB94A31	中国語学講義-a	1	1.0	2・3					中国語学論について講義をおこなう。基本的な概念や考え方を整理し、理解を深めよう。近年の語彙研究の動向を紹介する。	2019年度より2年おき開講。			人文学類
AB94A32	中国語演習-a	2	1.0	2・3					聴読録の4技能を高めるための総合的な語学トレーニングをおこなう。	2019年度より2年おき開講。	△	要面接。面接日時は応相談。	人文学類
AB94A41	中国語学講義-b	1	1.0	2・3					中国語文法の中でもとくに学習者にとって理解の難しいアスペクト、ヴォイスなどの側面を中心に講義をおこなう。基本的な概念や考え方を整理し、理解を深めよう。最新の研究動向を紹介する。	2019年度より2年おき開講。			人文学類
AB94A42	中国語演習-b	2	1.0	2・3					聴読録の4技能を更に高めるための総合的な語学トレーニングをおこなう。	2019年度より2年おき開講。	△	要面接。面接日時は応相談。	人文学類
AB94A51	中国言語文化論-c	1	1.0	2・3	秋C	木3.4	1E205	池田 晋	「中国語」によって書かれたテキストを通して、中国語母語話者の考え方や行動様式、生活スタイルなどについて更に理解を深める。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB94A72	中国語読解演習-a	2	1.0	2・3	春AB	木3	1B201	池田 晋	新聞記事・小説・論説文など、様々なジャンルの文章の精読を通して、中国語読解能力の向上を目指す。それと同時に文章を読んでいく中から、語彙研究や文法研究の新しいテーマを発掘する訓練を行う。		△	要面接。面接日時は応相談。	人文学類
AB94A82	中国語読解演習-b	2	1.0	2・3	秋AB	木3	1E402	池田 晋	新聞記事・小説・論説文など様々なジャンルの文章の精読を通して、中国語読解能力を更に向上させる。それと同時に文章を読んでいく中から、語彙研究や文法研究の新しいテーマを発掘する訓練を行う。		△	要面接。面接日時は応相談。	人文学類
AB94A92	中国語読解演習-c	2	1.0	2・3	春C	木3.4	1E402	池田 晋	より本格的に語彙・文法研究をおこなうための訓練として、更に専門的な視点から新聞記事・小説・論説文などのジャンルの文章を読み進める訓練をおこなう。		△	要面接。面接日時は応相談。	人文学類
AB96A11	仏語音声学・音韻論-a	1	1.0	1・2	春AB	金3	1B404	木島 愛	フランス語の発音の正確な認識を目的として、その基本的知識の講義・実習を行なう。				人文学類
AB96A21	仏語音声学・音韻論-b	1	1.0	1・2	秋AB	金3	1E504	木島 愛	仏語音声学・音韻論-aにつづき、フランス語の発音の正確な認識を目的として、その基本的知識の講義・実習を行なう。				人文学類
AB96A41	仏語文法論-a	1	1.0	3	春AB	月3	1B301	青木 三郎	フランス語の文法的現象をどのように記述し説明するかを考える。				人文学類
AB96A51	仏語文法論-b	1	1.0	3	秋AB	月3	1E505	青木 三郎	仏語文法論-aにつづき、フランス語の文法的現象をどのように記述し説明するかを考える。				人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設主体
AB96C12	仏語学演習1-a	2	1.0	3・4	春AB	月4	1B301	青木 三郎	フランス語学の特定の研究課題について、課題の決定の仕方、研究方法の検討の仕方、データ収集と処理に関する技術、作業仮説の立て方と検証方法について、手順を踏みながら学ぶ。	西暦偶数年度開講			人文学類
AB96C22	仏語学演習1-b	2	1.0	3・4	秋AB	月4	1E505	青木 三郎	仏語学演習1-aにつづき、フランス語学の特定の研究課題について、課題の決定の仕方、研究方法の検討の仕方、データ収集と処理に関する技術、作業仮説の立て方と検証方法について、手順を踏みながら学ぶ。	西暦偶数年度開講			人文学類
AB96C32	仏語学演習1-c	2	1.0	3・4	秋C	集中		青木 三郎	仏語学演習1-a、仏語学演習1-bと関連させ、フランス語学の特定の研究課題について、課題の決定の仕方、研究方法の検討の仕方、データ収集と処理に関する技術、作業仮説の立て方と検証方法について、手順を踏みながら学ぶ。	西暦偶数年度開講 2018年以前入学の学生のみを対象とする。			人文学類
AB96F11	仏語文法講読-a	1	1.0	2	春AB	金4	1B404	木島 愛	フランス語学習歴2年目の学生をおもな対象として、中級文法の知識や構文の読み解きかたを講義するとともに、比較的平易な文章を精読する。				人文学類
AB96F21	仏語文法講読-b	1	1.0	2	秋AB	金4	1E504	木島 愛	仏語文法講読-aにつづき、フランス語学習歴2年目の学生をおもな対象として、中級文法の知識や構文の読み解きかたを講義するとともに、比較的平易な文章を精読する。				人文学類
AB96F52	仏語演習-a	2	1.0	2・3	春AB	水2	1B309	増尾 弘美	現代フランス文学作品を読み、文体と語法について解説する。				人文学類
AB96F62	仏語演習-b	2	1.0	2・3	秋AB	水2	1E201	増尾 弘美	仏語演習-aにつづき、現代フランス文学作品を読み、文体と語法について解説する。				人文学類
AB97A11	ドイツ語文法論・統語論-a	1	1.0	2・3					専門文献を読みながら、ドイツ語の文構造に関する基本的な知識を修得する。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97A21	ドイツ語文法論・統語論-b	1	1.0	2・3					専門文献を読みながら、ドイツ語における文構造と情報構造の関連性を議論する。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97A31	ドイツ語意味論・語用論-a	1	1.0	2・3	春AB	月3	1B204	住大 恭康	現代ドイツ語に関する意味論・語用論について概説する。特に語・句・文の理解に重点を置く。	西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB97A41	ドイツ語意味論・語用論-b	1	1.0	2・3	秋AB	月3	1E202	住大 恭康	現代ドイツ語に関する意味論・語用論について概説する。特に発話の理解に重点を置く。	西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB97A51	ドイツ語文法論・統語論-c	1	1.0	2・3					専門文献を読みながら、ドイツ語と他言語の文構造を比較する。	2018年度以前入学者のみ受講可。 西暦奇数年度開講。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97A61	ドイツ語意味論・語用論-c	1	1.0	2・3	秋学期	集中		住大 恭康	現代ドイツ語に関する意味論・語用論について概説する。特にテキストの理解に重点を置く。	2018年度以前入学者のみ受講可。 西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB97B11	ドイツ語学講義1-a	1	1.0	2・3					ドイツ語学におけるいくつかのトピック(時制・法など)を講義し、日本語や英語との比較対照を行う。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97B21	ドイツ語学講義1-b	1	1.0	2・3					ドイツ語学におけるいくつかのトピック(聴・語順など)を講義し、日本語や英語との比較対照を行う。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97B31	ドイツ語学講義11-a	1	1.0	2・3	春AB	火3	1B304	伊藤 眞	ドイツ語学に含まれる基本的研究分野や専門用語などドイツ語学に関する基本的事項を、ドイツ語文献を利用しながら講義する。	西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB97B41	ドイツ語学講義11-b	1	1.0	2・3	秋AB	火3	1E503	伊藤 眞	ドイツ語学の基本的概念の習得を継続して行い、併せてドイツ語関係文献の精読能力の向上も目指す。	西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB97B71	ドイツ語学講義1-c	1	1.0	2・3					ドイツ語学におけるいくつかのトピックを講義し、日本語や英語との比較対照を行う。	2018年度以前入学者のみ受講可。 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97B81	ドイツ語学講義11-c	1	1.0	2・3	秋学期	集中		伊藤 眞	ドイツ語学研究におけるトピックについて研究方法なども含めて講義し、あわせて研究テーマの設定についても指導する。	2018年度以前入学者のみ受講可。 西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB97F12	ドイツ語演習1-a	2	1.0	1-3	春AB	火4	1B304	住大 恭康	中級程度の文法知識の復習をしながら、読解能力を高める。	西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB97F22	ドイツ語演習1-b	2	1.0	1-3	秋AB	火4	1E503	住大 恭康	中級程度の文法知識をもとに読解能力を高める。	西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB97F32	ドイツ語演習11-a	2	1.0	2・3					中級程度の文法知識の復習をしながら、作文能力を高める。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97F42	ドイツ語演習11-b	2	1.0	2・3					中級程度の文法知識をもとに作文能力を高める。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97F52	ドイツ語演習1-c	2	1.0	1-3	秋学期	集中		住大 恭康	様々なタイプの文章に触れて、読解能力を高める。	2018年度以前入学者のみ受講可。 西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB97F62	ドイツ語演習11-c	2	1.0	2・3					様々なテーマについて作文することにより、発信能力を高める。	2018年度以前入学者のみ受講可。 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97G12	ドイツ語学演習1-a	2	1.0	2・3					基本文献を読みながら、ドイツ語学における重要な概念を修得する。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97G22	ドイツ語学演習1-b	2	1.0	2・3					基本文献を読みながら、ドイツ語学における重要な概念ならびに方法論を修得する。	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97G32	ドイツ語学演習11-a	2	1.0	3・4	春AB	金3	1B210	大矢 俊明	ドイツ語の文法と意味に関する論文を講読しながら、既存の考え方を批判的に検討する。	西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB97G42	ドイツ語学演習11-b	2	1.0	3・4	秋AB	金3	1E505	大矢 俊明	ドイツ語の意味論・語用論に関する論文を講読しながら、既存の研究を批判的に検討する。	西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB97G52	ドイツ語学演習1-c	2	1.0	2・3					基本文献を読みながら、ドイツ語学における重要な概念、方法論、あわせて議論の仕方を修得する。	2018年度以前入学者のみ受講可。 西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。			人文学類
AB97G62	ドイツ語学演習11-c	2	1.0	3・4	秋C	集中		大矢 俊明	論文を講読しながら、ドイツ語と他言語(英語・日本語)を比較・対照する。	2018年度以前入学者のみ受講可。 西暦偶数年度開講。 西暦偶数年度開講。			人文学類
AB98552	ロシア語演習111a	2	1.5	2-4					小説や詩などを言語材料として取り上げ、文学的表現手法について、ロシア語学的観点からロシア語の構造と機能の相関性についての理解を深める。	開講する場合には後日周知する。 ロシア語授業。 2020年度開講せず。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98A11	露語文法論-a	1	1.0	2	春AB	木6	1B303	白山 利信	ロシア語文法に関する主要事項の全体的把握を目指す。ここでは、単数形と複数形、名詞・形容詞変化と動詞変化について丁寧に解説する。		△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98A21	露語文法論-b	1	1.0	2	秋AB	木6	1E204	白山 利信	ロシア語文法に関する主要事項の全体的把握を目指す。ここでは、動詞の人称・数・人称文と不定人称文について丁寧に解説する。		△	授業担当教員の判断による	人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設主体
AB98A31	露語音声学・音韻論-a	1	1.0	2・3					ロシア語音声資料を適宜用いながら、概括的な内容を含むロシア語の関連文献を丁寧に読み、ロシア語の音声に関する研究のあり方を整理・検討する。	2020年度より4年おき開講。 2020年度開講せず。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98A41	露語音声学・音韻論-b	1	1.0	2・3					ロシア語音声資料を適宜用いながら、概括的な内容を含むロシア語の関連文献を丁寧に読み、ロシア語の音声に関する研究のあり方を整理・検討する。	2020年度より4年おき開講。 2020年度開講せず。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98A51	露語文法論-c	1	1.0	2	春C 秋C	木6	1E302 1E204	臼山 利信	ロシア語文法に関する主要事項の全体的把握を目指す。ここでは命令法、假定法、形動詞と副動詞、関係代名詞について丁寧に解説する。		△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98A61	露語音声学・音韻論-c	1	1.0	2・3					ロシア語音声資料を適宜用いながら、概括的な内容を含むロシア語の関連文献を丁寧に読み、ロシア語の音声に関する研究のあり方を整理・検討する。	2020年度より4年おき開講。 2020年度開講せず。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98A71	露語学特講-a	1	1.0	2-4	通年	集中		臼山 利信	ロシア語学に関するトピックを取り上げ、ロシア語の構造と機能の特性などについて検討する。	開講する場合には後日周知する。西暦偶数年度開講。ロシア語で授業。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98A81	露語学特講-b	1	1.0	2-4	通年	集中		臼山 利信	ロシア語学に関するトピックを取り上げ、ロシア語の構造と機能の特性などについて検討する。露語学特講aとは異なるテキストを使用する。	開講する場合には後日周知する。西暦偶数年度開講。ロシア語で授業。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98A91	露語学特講-c	1	1.0	2-4	通年	集中		臼山 利信	ロシア語学に関するトピックを取り上げ、ロシア語の構造と機能の特性などについて検討する。	開講する場合には後日周知する。西暦偶数年度開講。ロシア語で授業。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98B11	ロシア言語文化特講-a	1	1.0	2-4	春AB	火4	1B201	加藤 百合	ロシアの言語文化を知るために、ロシア語のテキストを講読して授業を進める。深く正確な理解に必要な文法の基礎力を訓練する。内容に関わる、歴史的文化的な知識については十分説明を加え、背景や国民性についてある程度まとまった理解を涵養する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB98B21	ロシア言語文化特講-b	1	1.0	2-4	秋AB	火4	共同利用棟 A103	加藤 百合	ロシアの言語文化を知るために、ロシア語のテキストを講読して授業を進める。深く正確な理解に必要な文法の基礎力を訓練する。内容に関わる、歴史的文化的な知識については十分説明を加え、背景や国民性についてある程度まとまった理解を涵養する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB98B31	ロシア言語文化特講-c	1	1.0	2-4	春C秋C	火4	共同利用棟 A103	加藤 百合	ロシアの言語文化を知るために、ロシア語のテキストを講読して授業を進める。深く正確な理解に必要な文法の基礎力を訓練する。内容に関わる、歴史的文化的な知識については十分説明を加え、背景や国民性についてある程度まとまった理解を涵養する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB98C01	スラヴの言語と文化-b	1	1.0	3・4					スラヴ諸語の中から1言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。	開講する場合には後日周知する。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。 2020年度開講せず。			人文学類
AB98C11	スラヴの言語と文化-c	1	1.0	3・4					スラヴ諸語の中から1言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。	開講する場合には後日周知する。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。 2020年度開講せず。			人文学類
AB98E01	ロシアの言語と文化-a	1	1.0	2-4	通年	集中			言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を紹介し、その研究者や奥深さの一端を味わう。講師は気鋭の研究者(非常勤)が担当する。	開講する場合には後日周知する。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98E11	ロシアの言語と文化-b	1	1.0	2-4	通年	集中			言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を紹介する。ロシアの言語と文化-aとは、内容は異なる。	開講する場合には後日周知する。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98E21	ロシアの言語と文化-c	1	1.0	2-4	通年	集中			言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を紹介する。	開講する場合には後日周知する。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98E31	スラヴの言語と文化-a	1	1.0	3・4					スラヴ諸語の中から1言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。	開講する場合には後日周知する。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。 2020年度開講せず。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98E41	中央アジアの言語と文化-a	1	1.0	3・4	春AB	金6	1B202	宗野 ふもと	中央アジアの諸言語から一つの言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。				人文学類
AB98E51	中央アジアの言語と文化-b	1	1.0	3・4	春C 秋A	金6	1E302 1E205	宗野 ふもと	中央アジアの諸言語から一つの言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。				人文学類
AB98E61	中央アジアの言語と文化-c	1	1.0	3・4	秋BC	金6	1E205	宗野 ふもと	中央アジアの諸言語から一つの言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。		△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98E72	ロシア語演習111-a	2	1.0	2-4	通年	集中			小説や詩などを言語材料として取り上げ、文学的表現手法について、ロシア語学的な視点からロシア語の構造と機能の相関性についての理解を深める。	開講する場合には後日周知する。ロシア語で授業。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98E82	ロシア語演習111-b	2	1.0	2-4	通年	集中			小説や詩などを言語材料として取り上げ、文学的表現手法について、ロシア語学的な視点からロシア語の構造と機能の相関性についての理解を深める。	開講する場合には後日周知する。ロシア語で授業。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98E92	ロシア語演習111-c	2	1.0	2-4	通年	集中			小説や詩などを言語材料として取り上げ、文学的表現手法について、ロシア語学的な視点からロシア語の構造と機能の相関性についての理解を深める。	開講する場合には後日周知する。ロシア語で授業。原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。 ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目専修生申請可否	申請条件	開設母体
AB98F42	ロシア語演習1-a	2	1.0	1・2	春AB	木4	1B210	ホイットフォ イヴァン アルセン チエヴィチ	平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。	ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98F52	ロシア語演習1-b	2	1.0	1・2	秋AB	木4	1E505	ホイットフォ イヴァン アルセン チエヴィチ	平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。ロシア語演習1aとは異なるテキストを使用する。	ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98F62	ロシア語演習1-c	2	1.0	1・2	春C秋C	木4	1E505	ホイットフォ イヴァン アルセン チエヴィチ	平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。ロシア語演習1aとロシア語演習1bの内容とは異なるテキストを使用する。	ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98F72	露語学演習1-a	2	1.0	2-4	春C夏季休業中	集中		白山 利信	ロシア語の様々な語相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では主に動詞の体(アスペクト)の基本を学ぶ。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98F82	露語学演習1-b	2	1.0	2-4	春C夏季休業中	集中		白山 利信	ロシア語の様々な語相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では主に動詞の体(アスペクト)の基本を学ぶ。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98F92	露語学演習1-c	2	1.0	2-4	春C夏季休業中	集中		白山 利信	ロシア語の様々な語相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では主に動詞の体(アスペクト)の基本を学ぶ。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98G12	露語学演習11-a	2	1.0	2-4	春AB	木2	1B210	ホイットフォ イヴァン アルセン チエヴィチ	日本人学習者が陥りやすい、ロシア語の文法的誤りについて言語学観点から検討する。	西暦偶数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98G22	露語学演習11-b	2	1.0	2-4	秋AB	木2	1E202	ホイットフォ イヴァン アルセン チエヴィチ	日本人学習者が陥りやすい、ロシア語の文法的誤りについて言語学観点から検討する。	西暦偶数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98G32	露語学演習11-c	2	1.0	2-4	春C秋C	木2	1E202	ホイットフォ イヴァン アルセン チエヴィチ	日本人学習者が陥りやすい、ロシア語の文法的誤りについて言語学観点から検討する。	西暦偶数年度開講。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98G42	露語会話作文演習-a	2	1.0	3・4	春AB	木3	1B210	ホイットフォ イヴァン アルセン チエヴィチ	基本文法と基本語彙の復習をしながら、さらなるコミュニケーション能力の向上を目指す。ここでは日常生活に役立つ表現を学ぶ。	ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98G52	露語会話作文演習-b	2	1.0	3・4	秋AB	木3	1E505	ホイットフォ イヴァン アルセン チエヴィチ	基本文法と基本語彙の復習をしながら、さらなるコミュニケーション能力の向上を目指す。ここでは討論に役立つ表現を学ぶ。	ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98G62	露語会話作文演習-c	2	1.0	3・4	春C秋C	木3	1E505	ホイットフォ イヴァン アルセン チエヴィチ	基本文法と基本語彙の復習をしながら、さらなるコミュニケーション能力の向上を目指す。ここでは討論と口頭発表に役立つ表現を学ぶ。	ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98G72	ロシア語演習11-a	2	1.0	1・2					ロシア文学講読。	西暦奇数年度開講。2020年度開講せず。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98G82	ロシア語演習11-b	2	1.0	1・2					ロシア文学講読。	西暦奇数年度開講。2020年度開講せず。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB98G92	ロシア語演習11-c	2	1.0	1・2					主にロシア文学史講読。	西暦奇数年度開講。2020年度開講せず。	△	授業担当教員の判断による	人文学類
AB92A11	応用言語学講義1-a	1	1.0	1・2	春AB	木3	1B202	久保田 章	応用言語学が網羅する領域を概観する。				人文学類
AB92A21	応用言語学講義1-b	1	1.0	1・2	秋AB	木3	1E302	久保田 章	第二言語習得論や心理言語学の諸問題について考察する。				人文学類
AB92A22	応用言語学講義1-c	2	1.0	1・2	春C	木3,4	1E302	久保田 章	聞く・話す・読む・書くの各技能と測定について講読する。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。			人文学類
AB92A31	応用言語学講義11-a	1	1.0	1・2	春AB	火1	1C206	磐崎 弘貞	This course discusses various topics in vocabulary research. In so doing, each student makes a summary presentation in English on a given topic.	The classroom language is English.			人文学類
AB92A41	応用言語学講義11-b	1	1.0	1・2	秋AB	火1	1D301-1	磐崎 弘貞	This course discusses basic concepts in corpus linguistics and familiarizes students with corpus tools. In so doing, each student makes a summary presentation in English on given topics.				人文学類
AB92A42	応用言語学講義11-c	2	1.0	1・2	春C	火1,2	1D301-1	磐崎 弘貞	This course familiarizes students with corpus tools and corpus analysis as a hands-on training. In so doing, each student makes a summary presentation in English on given topics.	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。The classroom language is English.			人文学類
AB92A51	応用言語学講義111-a	1	1.0	1・2	春AB	水3	1C403	高木 智世	社会言語学の視点やこれまでの重要な発見を、身近な言語現象を交えながら概観する。				人文学類
AB92A61	応用言語学講義111-b	1	1.0	1・2	秋AB	水3	共同利用棟 A203	高木 智世	社会言語学の視点やこれまでの重要な発見を、身近な言語現象を交えながら概観する。	応用言語学講義111-bの履修は、応用言語学講義111-aを履修済みであることを条件とする。			人文学類
AB92A62	応用言語学講義111-c	2	1.0	1・2	春C	水2 水3	共同利用棟 A203	高木 智世	社会言語学の視点やこれまでの重要な発見を、身近な言語現象を交えながら概観する。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とするが、2019年度入学者の受講も可。7/7, 14, 21, 28, 7/7, 14, 21, 28			人文学類
AB92A71	応用言語学講義1V-a	1	1.0	1・2	春AB	金3	1C403	田川 拓海	現代日本語の文章を中心に、文章の振る舞い・特徴を言語学的に究明する基盤となる「文体」「話し言葉/書き言葉」「結束性」について基本的な概念と言語現象の整理を行うとともに、言語研究における理論・モデルについての基本的な知識を身に付ける。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB92A81	応用言語学講義1V-b	1	1.0	1・2	秋AB	金3	1E502	田川 拓海	現代日本語の文章を中心に、文章の振る舞い・特徴を言語学的に究明する手がかりとなる「文体」「話し言葉/書き言葉」「結束性」の観点から実際の言語現象の分析・検討を行う。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB92A82	応用言語学講義1V-c	2	1.0	1・2	秋C	金3,4	1E502	田川 拓海	現代日本語の文章を対象に、文章研究の具体的なトピックとして「文体遷移」「役割語」「引用」等を取り上げ、言語学的方法論を用いた分析・検討を行う。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB92B12	外書講読1-a	2	1.0	1-3					英語で書かれた応用言語学研究の方法論に関するテキストを講読する。テキストに書かれた英語の特徴に注意を払いつつ、応用言語学分野の研究法を理解できるようにする。	2016年度から、教職の「免許法に規定する科目」における教科に関する科目が「英語コミュニケーション」となっているので注意すること。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB92B22	外書講読1-b	2	1.0	1-3					英語で書かれた応用言語学研究の方法論に関する文献を講読する。テキストに書かれた英語の特徴に注意を払いつつ、応用言語学の方法論について理解を深める。	2016年度から、教職の「免許法に規定する科目」における教科に関する科目が「英語コミュニケーション」となっているので注意すること。西暦奇数年度開講。			人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設主体
AB92B23	外書講読1-c	3	1.0	1-3					英語で書かれた応用言語学に関する基礎文獻の講読を行う。文法、語法などに注意を払いつつ、応用言語学に関する基礎知識の習得に努める。本授業では、言語使用の基礎となる言語理論に関する論文を講読する。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。2016年度から、教職の「免許法に規定する科目」における教科に関する科目が「英語コミュニケーション」になっているので注意すること。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB92B32	外書講読11-a	2	1.0	1-3	春AB	金4	1B301	小野 雄一	英語で書かれた応用言語学に関する基礎文獻の講読を行う。文法、語法などに注意を払いつつ、応用言語学に関する基礎知識の習得に努める。本授業では、言語使用の基礎となる言語理論に関する論文を講読する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB92B42	外書講読11-b	2	1.0	1-3	秋AB	金4	1E302	小野 雄一	英語で書かれた応用言語学に関する基礎文獻の講読を行う。文法、語法などに注意を払いつつ、応用言語学に関する基礎知識の習得に努める。本授業では、第二言語習得理論の基礎を扱っている論文を講読する。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB92B43	外書講読11-c	3	1.0	1-3	春C	金3.4	1E302	小野 雄一	英語で書かれた応用言語学に関する基礎文獻の講読を行う。文法、語法などに注意を払いつつ、応用言語学に関する基礎知識の習得に努める。本授業では、言語使用の基礎となる言語理論に関する論文を講読する。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。2016年度から、教職の「免許法に規定する科目」における教科に関する科目が「英語コミュニケーション」になっているので注意すること。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB92C12	応用言語学演習1-a	2	1.0	2-3	春AB	金5	1B301	土方 裕子	各自の文獻研究とミニリサーチを通して、英語教育の中でも特にリーディングの分野で用いられる研究手法を修得する。				人文学類
AB92C22	応用言語学演習1-b	2	1.0	2-3	秋AB	金5	1E302	土方 裕子	各自の文獻研究とミニリサーチを通して、文理解やワーキング・メモリの分野で用いられる研究手法を修得する。				人文学類
AB92C23	応用言語学演習1-c	3	1.0	2-3	秋C	金5.6	1E302	土方 裕子	各自の文獻研究とミニリサーチを通して、英語教育の中でも特にリーディングの分野で卒業論文が執筆できるように訓練する。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。			人文学類
AB92C32	応用言語学演習11-a	2	1.0	2-3	春AB	火4	1B401	卯城 祐司	教室における外国語としての英語の指導および習得について、リーディングおよび文脈における語彙理解を中心に理論と実践の両面から考察する。				人文学類
AB92C42	応用言語学演習11-b	2	1.0	2-3	秋AB	火4	1E502	卯城 祐司	教室における外国語としての英語の指導および習得について、リーディングおよび文脈における語彙理解の研究を中心に、各自の問題意識を基に、文献を中心としたリサーチを行う。				人文学類
AB92C43	応用言語学演習11-c	3	1.0	2-3	春C	火3.4	1E502	卯城 祐司	教室における外国語としての英語の指導および習得について、リーディングおよび文脈における語彙理解を中心に理論と実践の両面から考察する。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。			人文学類
AB92C52	応用言語学演習111-a	2	1.0	2-3	春AB	火3	1B401	高木 智世	社会相互作用としての日常会話を、会話分析的視点から精緻に観察・分析する能力を養う。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB92C62	応用言語学演習111-b	2	1.0	2-3	秋AB	火3	1E504	高木 智世	応用言語学演習111-aで学んだ基礎知識を用いて、実際の相互作用場面を分析し、会話分析的視点から一定の知見を引き出すことを試みる。	応用言語学演習111-aを履修済みであることを履修要件とする。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB92C63	応用言語学演習111-c	3	1.0	2-3	春C	火2.3		高木 智世	社会相互作用としての日常会話を、会話分析的視点から精緻に観察・分析する能力を養う。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。応用言語学演習111-aを履修済みであることを履修要件とする。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB92C72	応用言語学演習1V-a	2	1.0	2-3					現代日本語の文章を研究する上で重要な言語現象および理論・モデルについて、文獻を批判的に検討する作業を通して基本的な知識を身に付ける。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB92C82	応用言語学演習1V-b	2	1.0	2-3					文獻調査によって、現代日本語の文章研究において何が研究課題になるのかを考える。さらに演習を通して、それらの研究課題について自ら現象の記述と分析を行う能力を身に付ける。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB92C83	応用言語学演習1V-c	3	1.0	2-3					受講者自身が文章研究に関する研究テーマを設定し演習発表を行うことにより、文獻調査、データ収集、言語現象の記述と分析といった言語学の研究に必要な能力を身に付ける。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB92F11	応用言語学特講1-a	1	1.0	3-4	春AB	月3	1C304	平井 明代	第2言語習得に関する教授法、評価について理解を深める。また、評価手法を学び、使えるようになることを目指す。	授業は1C304ではなく、1A社棟A721になります。			人文学類
AB92F21	応用言語学特講1-b	1	1.0	3-4	秋AB	月3	1E201	平井 明代	言語パフォーマンス指導と評価に関する理論を学ぶ。また、パフォーマンステストを作成し、実施・分析することで、良いテストおよび評価とは何かを考察する。	授業は1C304ではなく、1A社棟A721になります。			人文学類
AB92F22	応用言語学特講1-c	2	1.0	3-4	春C	月3集中	1E201	平井 明代	第2言語習得に関する教授法、評価について理解を深める。また、評価手法を学び、使えるようになることを目指す。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。授業は1C304ではなく、1A社棟A721になります。			人文学類
AB92F31	応用言語学特講11-a	1	1.0	3-4					人が人として相互作用に参加することができるというのはいかなることか。また、人は、相互作用においてどのように言語資源・身体資源を用いているのか。これらのテーマをめぐる関連領域の研究成果を概観し、相互作用の本質を考える。	西暦奇数年度開講。			人文学類
AB92F41	応用言語学特講11-b	1	1.0	3-4					人が人として相互作用に参加することができるというのはいかなることか。また、人は、相互作用においてどのように言語資源・身体資源を用いているのか。これらのテーマをめぐる関連領域の研究成果を概観し、相互作用の本質を考える。	応用言語学特講11-bの履修は、応用言語学特講11-aを履修済みであることを条件とする。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB92F42	応用言語学特講11-c	2	1.0	3-4					人が人として相互作用に参加することができるというのはいかなることか。また、人は、相互作用においてどのように言語資源・身体資源を用いているのか。これらのテーマをめぐる関連領域の研究成果を概観し、相互作用の本質を考える。	2018年度以前入学の人文系学生を対象とする。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB93A11	日本語音韻論-a	1	1.0	2-4	春AB	月3	1C405	那須 昭夫	現代日本語の音声・音韻の特徴について、子音・母音・拍体系の各側面にわたり解説する。				人文学類
AB93A21	日本語音韻論-b	1	1.0	2-4	秋AB	月3	1E101	那須 昭夫	日本語音韻の史的変遷について解説する。古代語(上代・中古)および中世語を扱う。				人文学類
AB93A41	日本語文法論-a	1	1.0	2-4	春AB	金4	1C305	和氣 愛仁	現代日本語の文法に関する講義。文の基本構造、動詞の項構造とヴォイス、名詞句の機能と文法関係、テンス・アスペクト等のトピックを扱う。				人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設主体
AB93A51	日本語文法論-b	1	1.0	2-4	秋AB	金4	共同利用棟A102	和氣 愛仁	現代日本語の文法に関する講義。文の機能とモダリティ、主題ととりたて、文の階層的な構造、話法とテキスト等のトピックを扱う。				人文学類
AB93A71	日本語史-a	1	1.0	2-4	春AB	金2	1B208	大倉 浩	文献資料をひもときながら、日本語の語彙・文法の変遷を確認してゆく。いわゆる「古典文法」への再入門ともなる。動詞下一段活用の「融る」を取り上げる。	G科目			人文学類
AB93A81	日本語史-b	1	1.0	2-4	秋AB	金2	共同利用棟A203	大倉 浩	文献資料をひもときながら、日本語の語彙・文法の変遷を確認してゆく。古典文法で扱われる「係り結び」について文献調査をもとに考える。	G科目			人文学類
AB93B01	日本語学講読1-a	1	1.0	2-4	春AB	火2	1C405	大倉 浩	江戸初期刊行の『狂言記』を読む。狂言という芸能の用語を通して中世・近世の日本語を考察する。芸能の歴史をたどった後、「末広がりの釣り女」を原本コピーで読む。図書館資料見学も行う。	G科目			人文学類
AB93B11	日本語学講読1-b	1	1.0	2-4	秋AB	火2	共同利用棟A101	大倉 浩	江戸初期刊行の『狂言記』を読む。狂言という芸能の用語を通して中世・近世の日本語を考察する。「袖山伏」「すはじかみ」「どぶっচারি」「貳悪」を原本コピーで読む。狂言の演技も体験する。	G科目			人文学類
AB93B21	日本語学講読11-a	1	1.0	2-4	春AB	火3	1C405	那須 昭夫	アクセント辞典の記述を検討しながら、現代日本語(共通語)アクセントの規則性について理解を深める。				人文学類
AB93B31	日本語学講読11-b	1	1.0	2-4	秋AB	火3	1E101	那須 昭夫	日本語のアクセントの史的変遷について、おもに古代語および中世語のアクセントの特徴を中心に学ぶ。				人文学類
AB93B41	日本語学講読111-a	1	1.0	2-4	春AB	木3	1B402	矢澤 真人	受講者それぞれの具体的なテーマに即して、課題の設定から、研究計画、研究方法などを検討していく。111aでは、主として先行研究の検証と分析を軸として進める。				人文学類
AB93B51	日本語学講読111-b	1	1.0	2-4	秋AB	木3	1E205	矢澤 真人	受講者それぞれの具体的なテーマに即して、具体的な調査を行い、その調査結果をもとに、分析法や一般化の妥当性について検討する。				人文学類
AB93B61	日本語学講読1V-a	1	1.0	2-4	春AB	金3	1C305	橋本 修	卒業論文等に関わる、日本語学に関する先行研究を紹介検討する。一般、上代語・中古語等の資料紹介・検討を含む。				人文学類
AB93B71	日本語学講読1V-b	1	1.0	2-4	秋AB	金3	1E204	橋本 修	日本語学の卒業論文等に関わる、やや専門的な先行研究の講読。受講者自身の研究を検討することを含む。				人文学類
AB93B81	日本語学講読V-a	1	1.0	2-4					現代日本語の格、フォニクス、テンソ、アスペクト等に関連する主要文献の講読。受講者の発表を中心に、適宜担当教員の講義を交えて進める。	西暦奇数年度開講。2020年度開講せず。			人文学類
AB93B91	日本語学講読V-b	1	1.0	2-4					現代日本語のモダリティ、とりたて、複文等に関連する主要文献の講読。受講者の発表を中心に、適宜担当教員の講義を交えて進める。	西暦奇数年度開講。2020年度開講せず。			人文学類
AB93C01	日本語学講読V1-a	1	1.0	2-4	春AB	木4	1B402	和氣 愛仁	現代日本語の格、フォニクス、テンソ、アスペクト等に関連する主要文献の講読。受講者の発表を中心に、適宜担当教員の講義を交えて進める。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB93C11	日本語学講読V1-b	1	1.0	2-4	秋AB	木4	1E205	和氣 愛仁	現代日本語のモダリティ、とりたて、複文等に関連する主要文献の講読。受講者の発表を中心に、適宜担当教員の講義を交えて進める。	西暦偶数年度開講。			人文学類
AB93E12	日本語学演習1-a	2	1.0	2	春C秋C	金5		和氣 愛仁	コーパス言語学の基礎に関する演習。正規表現を用いた文字列検索・置換、表計算ソフトによる用例集計・分析を扱う。	△		専攻学生対象の科目のため、「日本語概論」相当の科目を既修、あるいは履修中であること	人文学類
AB93E22	日本語学演習1-b	2	1.0	2	秋AB	金5	1D301-1	和氣 愛仁	コーパス言語学のやや応用的な演習。mecabによる形態素解析、中納言による品詞情報付きコーパス検索、スク립ト言語によるプログラミングを扱う。	△		専攻学生対象の科目のため、「日本語概論」相当の科目を既修、あるいは履修中であること	人文学類
AB93E42	日本語学演習11-a	2	1.0	3	春AB	木2	1B402	橋本 修	古今和歌集を中心とした、平安時代日本語に関する演習。資料の取り扱いの検討を含む。	△		専攻学生対象の科目のため、「日本語概論」相当の科目を既修、あるいは履修中であること	人文学類
AB93E52	日本語学演習11-b	2	1.0	3	秋AB	木2	1E205	橋本 修	古今和歌集を中心とした、平安時代日本語に関する演習。先行研究の紹介・検討を含む。	△		専攻学生対象の科目のため、「日本語概論」相当の科目を既修、あるいは履修中であること	人文学類
AB93E72	日本語学演習111-a	2	1.0	4	春AB	月6	1C402	大倉 浩	天草座ESOPONO FABVLASを中心として中世日本語の特徴を捉える。キリシタン資料の概観から、演習のポイントを説明し、演習を行う。	△		専攻学生対象の科目のため、「日本語概論」相当の科目を既修、あるいは履修中であること	人文学類
AB93E82	日本語学演習111-b	2	1.0	4	秋AB	月6	共同利用棟A103	大倉 浩	天草座ESOPONO FABVLASを中心として中世日本語の特徴を捉える。参加者の分担調査表から問題を広げていく。	△		専攻学生対象の科目のため、「日本語概論」相当の科目を既修、あるいは履修中であること	人文学類
AB93J91	漢文学概論	1	1.0	1-4	春AB	火3	共同利用棟A203	荒井 礼	漢文学を理解するために必要な事柄について講義する。	教職「国語」の教科に関する科目			人文学類
AB95A11	英語文法論・統語論(1)-a	1	1.0	1・2					英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、動詞と前置詞に関連する事項について考察する。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95A21	英語文法論・統語論(1)-b	1	1.0	1・2					英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、名詞と形容詞に関連する事項について考察する。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95A31	英語文法論・統語論(2)-a	1	1.0	1・2	春AB	水3	1C310	加賀 信広	英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、英語の基本的な構文について考察する。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95A41	英語文法論・統語論(2)-b	1	1.0	1・2	秋AB	水3	1E303	加賀 信広	英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、英語の移動現象について考察する。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95A51	英語意味論・語用論(1)-a	1	1.0	2・3	春AB	火3	1C306	廣瀬 幸生	最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として語の意味と概念理解の関係に焦点をあてる。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95A61	英語意味論・語用論(1)-b	1	1.0	2・3	秋AB	火3	1E401	廣瀬 幸生	最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として文法形式と意味・言語使用の対応関係に焦点をあてる。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95A71	英語意味論・語用論(2)-a	1	1.0	2・3					最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として語の意味論に焦点をあてる。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95A81	英語意味論・語用論(2)-b	1	1.0	2・3					最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として構文の意味論と語用論に焦点をあてる。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設団体
AB95B11	英語音韻論・形態論(1)-a	1	1.0	2・3					英語の形態論と音韻論に関する基本事項を題材にして生成言語学の基本概念、研究目的について学び、科学としての言語研究にふれる。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95B21	英語音韻論・形態論(1)-b	1	1.0	2・3					英語の形態論と音韻論に関する基本事項を題材にして生成言語学における言語分析の方法を学ぶ。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95B31	英語音韻論・形態論(2)-a	1	1.0	2・3	春AB	木3	1C305	島田 雅晴	英語の形態論と音韻論に関する基本事項を題材にして生成言語学の基本概念、研究目的について学び、科学としての言語研究にふれる。適宜問題演習を行う。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95B41	英語音韻論・形態論(2)-b	1	1.0	2・3	秋AB	木3	1E203	島田 雅晴	英語の形態論と音韻論に関する基本事項を題材にして生成言語学における言語分析の方法を学ぶ。適宜論文の講読も行う。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95C11	英語論文講読(1)-a	1	1.0	1・2					言語学の入門レベルの英文テキストの読解を通して、英語で書かれた学術論文を正確に読む力を養いながら、言語学の基礎知識と科学的研究の方法論を学ぶ。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95C21	英語論文講読(1)-b	1	1.0	1・2					春学期に引き続き、言語学の入門レベルの英文テキストの読解を通して、英語で書かれた学術論文を正確に読む力を養いながら、言語学の基礎知識と科学的研究の方法論を学ぶ。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95C31	英語論文講読(2)-a	1	1.0	1・2	春AB	木3	1C406	和田 尚明	英語で書かれた文献の講読を通して、英語学・言語学の基礎知識を修得するとともに英語論文の読解力強化を図る。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95C41	英語論文講読(2)-b	1	1.0	1・2	秋AB	木3	1E303	和田 尚明	英語で書かれた文献の講読を通して、英語学・言語学の基礎知識を修得するとともに、批判的に論文を読んでいく練習を行う。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95C51	英語論文講読(3)-a	1	1.0	2・3					英語学・言語学に関する英語で書かれた研究論文を講読し、通時的・通言語的観点から言語現象についての知識を習得することを旨とする。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95C61	英語論文講読(3)-b	1	1.0	2・3					英語学・言語学に関する英語で書かれた研究論文を講読し、通時的・通言語的観点から言語現象についての発展的知識を習得することを旨とする。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95C71	英語論文講読(4)-a	1	1.0	2・3	春AB	月4	1C504	金谷 優	意味論のテキストを原書で読み、基礎知識を習得するとともに、仮説を提示し議論を組み立てる方法を学ぶ。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95C81	英語論文講読(4)-b	1	1.0	2・3	秋AB	月4	1E402	金谷 優	語用論のテキストを原書で読み、基礎知識を習得するとともに、仮説を提示し議論を組み立てる方法を学ぶ。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95E12	英語学演習(1)-a	2	1.0	2・4	春AB	月3	1C504	山村 崇斗	英語の形態統語的特徴に關して通時的・共時的観点で書かれた著作を教材として、理論言語学の視点から英語を観察する基礎を学ぶことを目標とする。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95E22	英語学演習(1)-b	2	1.0	2・4	秋AB	月3	1E205	山村 崇斗	英語の形態統語的特徴に關して通時的・共時的観点で書かれた著作を教材として、理論言語学の視点から英語を観察する基礎をより深く学ぶことを目標とする。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95E32	英語学演習(2)-a	2	1.0	2・4					一つの現象について多面的に分析する能力を養うため、同一現象を異なる角度から分析した複数の論文を読むことで当該現象をどのように分析することができるのかを考えていく。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95E42	英語学演習(2)-b	2	1.0	2・4					「文法化」の概念を理解するため、まずは具体的な事例研究を扱った論文を演習形式で講読し、テキストを用いて文法化の理論的側面を理解し、実際に言語分析を行う。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95E52	英語学演習(3)-a	2	1.0	2・4					アスペクトや時制を扱った英文論文の要約を基にプレゼンしてもらい、その内容について、教員がリードしつつも全員で議論し、必要に応じて解説を加える。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95E62	英語学演習(3)-b	2	1.0	2・4					未来表現やモダリティを扱った英文論文の要約を基にプレゼンしてもらい、その内容について、教員がリードしつつも全員で議論し、必要に応じて解説を加える。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB95E72	英語学演習(4)-a	2	1.0	2・4	春AB	木4	1C305	宮藤 幸一	言語学の入門レベルの英文テキストの読解を通して、英語で書かれた学術論文を正確に読む力を養いながら、言語学(特に語彙意味論)の基礎的な知識と研究の方法論を学ぶ。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95E82	英語学演習(4)-b	2	1.0	2・4	秋AB	木4	1E103	宮藤 幸一	春学期に引き続き、言語学の入門レベルの英文テキストの読解を通して、英語で書かれた学術論文を正確に読む力を養いながら、言語学(特に語彙意味論)の基礎的な知識と研究の方法論を学ぶ。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB95L31	英語論文講読(3)-c	1	1.0	2・3					英語学・言語学に関する英語で書かれた研究論文を講読し、通時的・通言語的観点から言語現象についての発展的知識を習得することを旨とする。	履修制限を設けることがある。2018年度以前入学者のみ受講可。西暦奇数年度開講。			人文学類
AB99A11	比較・対照言語論I-a	1	1.0	2・4					主に日本語と英語の様々な形態の言語資料を用いて、言語の比較・対照研究の基礎に関する講義と演習を行う。その上で、両言語がどのように影響しあっているのかという言語変異の観点から第二言語習得・言語借用に関する研究事例及び研究方法について検討する。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。2020年度開講せず。			人文学類
AB99A21	比較・対照言語論I-b	1	1.0	2・4					時制・アスペクト・モダリティ・発話行為に關する現象について、日英語を中心に、比較・検討を行う。	履修制限を設けることがある。西暦奇数年度開講。2020年度開講せず。			人文学類
AB99A31	比較・対照言語論II-a	1	1.0	2・4	春AB	木5	1C306	宮藤 幸一	言語の比較・対照研究の基礎(研究の射程・目標・方法・成果・意義など)を世界の様々な言語の具体例やいくつかの事例研究を通して体系的に学ぶ。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類
AB99A41	比較・対照言語論II-b	1	1.0	2・4	秋AB	火3	共同利用棟A102	橋本 修	文法事項を中心に、主として奈良時代・平安時代の日本語と現代日本語とを比較・対照する。奈良時代・平安時代日本語資料の解説を含む。	履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。			人文学類

比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AC50A01	日本文学概論	1	1.0	1・2	春AB	火4	2B412	馬場 美佳	文学を考えるためのいくつかのキーワードを提示し、それを視座に古典的・近代的、および現代的表現を比較しつつ、日本文学の特徴を概説していく。	G科目 実務経験教員 AC10321、AC50001の 単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50A31	日本研究概論I	1	1.0	1・2	夏季休業中	集中		伊藤 純郎	地域研究とはどのような学問であるのか、視点と方法はどのようなものかということをつくば、土南南・阿基町域に臨むアジア・太平洋戦争遺構・遺跡や航空特攻隊に記憶に焦点をあて、講義とフィールドワークを通して考察する。	AC20231、AC50051の 単位取得者は履修できない。 9/26-9/27 G科目 実務経験教員			比較文化学類
AC50A41	日本研究概論II	1	1.0	1・2	秋AB	木3	2C310	山澤 学	日本研究に関する基礎的知識と研究方法について、参考文献や地域資料の講義を通して、日本史(文化史・社会史)の視点から考察する。日本史における通史を意識しつつ、I.日本をめぐる歴史認識と思想状況(第13回)、II.日本史を視る眼(第47回)、III.日本研究と「事実」(第87回)に関する論点を検討する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群 コアカリキュラム(比較文化学類生は学群 コアカリキュラムとしては履修できない) G科目 実務経験教員 AC20241、AC50061の 単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50A61	中国文学概論	1	1.0	1・2	春AB	火3	2B309	稀代 麻也子	中国古典における分類を軸に、中国古典文学について考える。	AC10341、AC50101の 単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50A91	アジア研究概論	1	1.0	1・2	秋AB	金3	2B411	山本 真、吉水 千鶴子	アジアの社会と文化について、歴史を概説する。地域を東アジア圏、南アジア圏において、時代相の大きな画期に留意しつつ、歴史の展開と地域間の交流、文化の諸相を検討する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群 コアカリキュラム(比較文化学類生は学群 コアカリキュラムとしては履修できない) AC20251、AC20261、 AC50151、AC50161の 単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50B01	英語圏文学論I	1	1.0	1・2	春AB	火1	2B508	佐野 隆弥	16世紀から18世紀末までのイギリス文学を生み出した歴史的動因や社会的背景との関連を考察しながら、通時的に講義する。同時に、主要作品のエッセンスを、講義と議論を通して学ばせる。				比較文化学類
AC50B11	英語圏文学論II	1	1.0	1・2	秋AB	金4	2B309	中田 元子	19世紀以降のイギリス文学を、歴史、社会、文化との関連を考えながら概観する。毎回作品の一部を英語で読む。				比較文化学類
AC50B21	英語圏文学論III	1	1.0	1・2	春AB	火2	2B206	竹谷 悦子	植民地時代からハーレム・ルネッサンスまでのアフリカ系アメリカ文学史を、テーマやジャンルの変遷に注目しながらその潮流を学ぶ。またディスカッションを通じて、批判的読み・考察力をつける。				比較文化学類
AC50B81	フランス語圏文学・文化概論I	1	1.0	1・2	春AB	水3	2D206	増尾 弘美	代表的な作品の紹介をおとしてフランス文学史を概観する。	AC10401、AC50401の 単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50C11	欧米研究概論	1	1.0	1・2	秋AB	金6	2C410	秋山 学	古代・中世ヨーロッパ史の基本となる事項を講義し、年表を確認しつつ知識の定着を図る。	AC20271、AC50451の 単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50E01	文化人類学概論	1	1.0	1・2	秋AB	木4	2B411	木村 周平	文化人類学という学問のものの見方、世界各地の事例を通じて、親縁、儀礼、贈与・交換からジェンダー・グローバリゼーション、医療・科学技術に至る、多様なテーマごとに学ぶ。	AC20201、AC50601の 単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50E11	民俗学概論	1	1.0	1・2	秋AB	金4	2B411	徳丸 亜木	民俗学の理論・方法、民俗学が対象とする事象について基礎的な講義を行う。	AB80321、AC20211、 AC50511の単位取得者は履修できない。 実務経験教員			比較文化学類
AC50E41	文化地理学概論	1	1.0	1・2	春AB	火3	2B412	森本 健弘	文化地理学とは何かについて、およびその基礎概念である文化地域、文化生態、文化景観等について、具体的な事例を交えつつ講義する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群 コアカリキュラム(比較文化学類生は学群 コアカリキュラムとしては履修できない) AC20221、AC50511の 単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50F01	テキスト文化概論	1	1.0	1・2	秋AB	火2	2B411	吉原 ゆかり、青柳悦子、齋藤 一、清水 知子、平石 典子	テキスト文化について学ぶ基礎として、さまざまな文学理論・文化批評理論を概観し、広い問題意識を養う。	AC10301、AC50601の 単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50F31	文化創造論概論	1	1.0	1・2	春AB	月6	2B411	吉野 修、小川 美登里、江藤 光紀、佐藤 吉幸、馬龍 清子	現代芸術・音楽・映画・写真などの文化創造を深く理解するための方法・理論と、文化創造の土台となる社会現象や思想を学び、社会における文化創造の意義を考える。	AC10311、AC50651の 単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50F61	Introduction to One-Planet Relational Studies in Literature and Culture	1	1.0	1・2	春AB	火3	2B206	ヘーゼルハウス、ヘラト	This class introduces the basic concepts and methods of "One-Planet Relational Studies": stewardship and mindfulness, critical thinking and problem solution, agency and discourse, relational and planetary approaches to our common world.	英語で授業。			比較文化学類
AC50G01	先端文化学概論	1	1.0	1・2	春AB	木6	2C101	畔上 泰治	文化についてどのような観点から論じることができるか、またとして対象に關わるさまざまな文化事象や文化理論を取り上げながら、文化学の多様なあり方について考察する。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群 コアカリキュラム(比較文化学類生は学群 コアカリキュラムとしては履修できない) AC30241、AC50701の 単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50G31	情報文化概論	1	1.0	1・2	春AB	火6	2C310	白戸 健一郎	比較メディア史という観点から、メディアの誕生とそれによる社会構造や人間の行動様式の変化などを概観し、現代メディア社会の成立を理解することで、現代メディア社会への批判的視座を習得する。	AC30271、AC50761、 BB11791の単位取得者は履修できない。 BB11691と同一。			比較文化学類
AC50H11	現代思想概論I	1	1.0	1・2	春AB	火6	2B507	橋本 康二、五十嵐 沙千子、井川 義次、殿 錦仁	思想史という観点から現代思想を概観する。英語圏、ドイツ語圏、東洋の三地域の現代思想史を、それぞれ専門とする教員が概説する。	AC30201、AC50801の 単位取得者は履修できない。 西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC50H21	現代思想概論II	1	1.0	1・2					問題という観点から現代思想を概観する。社会・倫理・科学・論理の四つの問題領域において現代思想がどのような問題に取り組んできたのかを概説する。	西暦奇数年度開講。 AC30211、AC50811の 単位取得者は履修できない。 2020年度開講せず。			比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目所属 修生申請 可否	申請条件	開設団体
AC50H61	比較宗教概論I	1	1.0	1・2	春AB	火3	2C404	津城 寛文	宗教の多様性は、様々な記述、整理できる。宗教が他の人間文化と異なる最大の特徴は、他教的なものの源泉である。ここでは、宗教と社会との関係、宗教と他界との関係に大きく整理し、かつその両方向を視界におさめる視点を確保する。	AC30221, AC50851の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC50H71	比較宗教概論II	1	1.0	1・2					宗教の多様性と宗教研究の多様な研究方法について学ぶ。特に宗教的象徴世界、宗教経験、儀礼実践、神秘的な世界などの側面に焦点を当てる。エリアーデ、マリノフスキー、フロイトなどの古典的な研究を取り上げるとともに、最新の研究動向も交えて、人間と宗教とのかかわりを取り上げる。	★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)。西暦奇数年開講。2020年度開講せず。AC30231, AC50861の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC52002	専門英語IA	2	1.5	2	春ABC	木5	2C101	佐野 隆弥	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(IBT 61点)をクリアすることを目標とします。	比較文化学類1班対象(班は年度当初に掲示で確認すること)。			比較文化学類
AC52012	専門英語IB	2	1.5	2	秋ABC	木5	2B309	ラフォンテーヌ アンドレ	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(IBT 61点)をクリアすることを目標とします。	英語で授業。 比較文化学類1班対象。			比較文化学類
AC52022	専門英語IA	2	1.5	2	春ABC	木5	2D307	ネウバネ スダ	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(IBT 61点)をクリアすることを目標とします。	英語で授業。 比較文化学類2班対象(班は年度当初に掲示で確認すること)。			比較文化学類
AC52032	専門英語IB	2	1.5	2	秋ABC	木5	2C102	ポーダ ユルーン	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(IBT 61点)をクリアすることを目標とします。	英語で授業。 比較文化学類2班対象。			比較文化学類
AC52042	専門英語IA	2	1.5	2	春ABC	木5	2B309	ラフォンテーヌ アンドレ	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(IBT 61点)をクリアすることを目標とします。	英語で授業。 比較文化学類3班対象(班は年度当初に掲示で確認すること)。			比較文化学類
AC52052	専門英語IB	2	1.5	2	秋ABC	木5	2D307	ネウバネ スダ	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(IBT 61点)をクリアすることを目標とします。	英語で授業。 比較文化学類3班対象。			比較文化学類
AC53002	専門英語II-1A	2	1.5	3	春ABC	火3	2D307	竹谷 悦子	さまざまなジャンルの文化テクストを用いて、critical thinkingのスキルを習得し、英語のアカデミック・ライティングの技術を学ぶ。	履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類
AC53012	専門英語II-1B	2	1.5	3					Academic Writing II This course supports students in developing advanced writing skills for longer writing texts. Working from paragraph format to essay development, students will practice and perfect different genres of writing for academic contexts.	英語で授業。 2020年度開講せず。 履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類
AC53022	専門英語II-2A	2	1.5	3	春ABC	金5	2D306	中田 元子	この授業は、比較文化学類生の平均的な英語力を前提として、卒業論文の研究に英語の文獻・資料を活用することのできる能力を身につけることを目的とします。	履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類
AC53032	専門英語II-2B	2	1.5	3					English in Social Media: This course invites students to creatively engage with social media. Students will participate in online projects that employ English writing skills in creative ways, and in voice-to-voice or video projects that enhance oral communication abilities in English. Students will also conduct group projects that will enhance their practical knowledge of social media.	英語で授業。 2020年度開講せず。 履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類
AC53042	専門英語II-3A	2	1.5	3	春ABC	木6	2B207	ラフォンテーヌ アンドレ	Advanced Oral Communication I Through structured discussions on contemporary topics, students will develop presentation, argumentation, rhetoric, and debating skills.	英語で授業。 履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類
AC53052	専門英語II-3B	2	1.5	3	秋ABC	木6	2B206	ラフォンテーヌ アンドレ	Advanced Oral Communication II This class aims to prepare you to engage in conversations in an academic setting. Focus will be put on reinforcing learning and public speaking skills developing critical thinking and rhetorical skills and engaging in productive debates.	英語で授業。 履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類
AC53062	専門英語II-4A	2	1.5	3					English Cafe イングリッシュ・カフェ This course provides a high quality culture and language class in a fun, relaxed, and sociable environment, in order to improve students' listening skills and debate skills. We will be inviting a special selection of guest speakers/lecturers who will engage with students and encourage discussion on a variety of cultural topics.	英語で授業。 2020年度開講せず。 履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIB ないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AC53072	専門英語11-4B	2	1.5	3					English Café イングリッシュ・カフェ This course provides a high quality culture and language class in a fun, relaxed, and sociable environment, in order to improve students' listening skills and debate skills. We will be inviting a special selection of guest speakers/lecturers who will engage with students and encourage discussion on a variety of cultural topics.	英語で授業。 2020年度開講せず。 履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類
AC53082	専門英語11-5A	2	1.5	3					<TOEFL対策講座 I: Reading & Listening> この授業は、将来の職業・留学のためにTOEFLのIBT80点(PBT550点)以上を達成することを支援します。単なる試験対策ではなく、TOEFLを素材として、実践的なコミュニケーション能力を身につけることを目指します。	2020年度開講せず。 専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類
AC53092	専門英語11-5B	2	1.5	3					<TOEFL対策講座> この授業は、留学および将来の職学のためにTOEFLのIBT80点(PBT550点)以上を達成することを支援します。iTunesU、TED Talk等を用いたリスニングの訓練、ライティングの添削指導を中心とします。TOEFLスコアを必要とする人は、1・2年次でも履修を認めます。	2020年度開講せず。 専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類
AC53102	専門英語11-6A	2	1.5	3	春ABC	集中	20407	青木 耕平	【クリエイティブ・トランスレーション】詩・歌詞、広告・掌編小説などを素材として、英語から日本語、日本語から英語へのクリエイティブな翻訳を要する。ワークショップ形式により授業を行う。	【履修に関しての情報追記】本講義の履修登録締切は4月27日(月)までとする。 5/10, 6/7, 7/4-7/5 履修数制限35名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類
AC53112	専門英語11-6B	2	1.5	3					この授業は、比較文化学類生の平均的な英語力を前提として、卒業論文の研究に英語の文献・資料を活用することのできる能力を身につけることを目的とします。	2020年度開講せず。 履修数制限35名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBの既修者もしくは履修中の者に限る。			比較文化学類
AB98A11	露語文法論-a	1	1.0	2	春AB	木6	1B303	臼山 利信	ロシア語文法に関する主要事項の全体的把握を目指す。ここでは、単数形と複数形、名詞・形容詞変化と動詞変化について丁寧に解説する。		△	授業担当教員の判断による	比較文化学類
AB98A21	露語文法論-b	1	1.0	2	秋AB	木6	1E204	臼山 利信	ロシア語文法に関する主要事項の全体的把握を目指す。ここでは、動詞の体と時制、無人称文と不定人称文について丁寧に解説する。		△	授業担当教員の判断による	比較文化学類
AB98F42	ロシア語演習1-a	2	1.0	1・2	春AB	木4	1B210	ポイツォフ イヴァン アルセンテエヴィチ	平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。	ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	比較文化学類
AB98F52	ロシア語演習1-b	2	1.0	1・2	秋AB	木4	1E505	ポイツォフ イヴァン アルセンテエヴィチ	平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。ロシア語演習1aとは異なるテキストを使用する。	ロシア語で授業。	△	授業担当教員の判断による	比較文化学類
AC54102	専門フランス語IA	2	1.5	2	春ABC	木3	2D405	デルヴロワ ミカエル	仏語力(中級)の伸長を目指す。	初修外国語でフランス語を選択した学生に限る。			比較文化学類
AC54402	専門中国語IA	2	1.5	2	春ABC	月4	2D205	蘇 素卿	初級の知識の上から立って、中国語能力の向上を目指す。特定のテーマについて、中国語により話し、書く練習を行う。	初修外国語で中国語を選択した学生に限る。			比較文化学類
AC54502	専門朝鮮語IA	2	1.5	2	春ABC	火4	2D405	白 仁子	既習の文法や語彙を確認しつつ、基本的な文型及び日常会話で頻出する表現を用いた作文練習を行う。あわせて韓国の社会・文化に関する知識も習得する。	初修外国語で朝鮮語を選択した学生に限る。			比較文化学類
AC54622	ギリシャ語初級A	2	1.0	1-4	春AB	木3	2D205	秋山 学	古典ギリシャ語初等文法の概説(1)。	AB75112, AB91432, AC41N02, AC54602の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC54632	ギリシャ語初級B	2	1.0	1-4	秋AB	木3	2D205	秋山 学	古典ギリシャ語初等文法の概説(2)。	AB75122, AB91442, AC41N12, AC54612の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC54722	ラテン語初級A	2	1.0	1-4	春AB	金3	2D307	秋山 学	古典ラテン語初等文法の概説(1)。	AB75132, AB91452, AC41P02, AC54702の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC54732	ラテン語初級B	2	1.0	1-4	秋AB	金3	2D307	秋山 学	古典ラテン語初等文法の概説(2)。	AB75142, AB91462, AC41P12, AC54712の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC54822	インド古典語初級A	2	1.0	2-4	春AB	火2	2D205	秋山 学	サンスクリットの初等文法を学ぶ。	AB63632, AB91412, AC41M02, AC54802の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC54832	インド古典語初級B	2	1.0	2-4	秋AB	火2	2D205	秋山 学	サンスクリットの初等文法を学ぶ(継続)。	AB63642, AB91422, AC41M12, AC54812の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC55622	ギリシャ語中級A	2	1.0	2-4	春AB	木2	2D404	秋山 学	古典ギリシャ語の演習(1)。韻文・散文文献の読解演習。	ギリシャ語初級AとBの既修者に限る。 AC41N22, AC55602の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC55632	ギリシャ語中級B	2	1.0	2-4	秋AB	木2	2D404	秋山 学	古典ギリシャ語の演習(2)。散文・韻文文献の読解演習(前期の継続)。	ギリシャ語初級AとBの既修者に限る。 AC41M32, AC55612の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC55722	ラテン語中級A	2	1.0	2-4	春AB	月4	2D407	秋山 学	古典ラテン語の演習(1)。韻文および散文を教材に読解演習する。	ラテン語初級AとBの既修者に限る。 AC41P22, AC55702の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC55732	ラテン語中級B	2	1.0	2-4	秋AB	月4	2D407	秋山 学	古典ラテン語の演習(2)。韻文・散文を中心とした読解演習(継続)。	ラテン語初級AとBの既修者に限る。 AC41P32, AC55712の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC55822	インド古典語中級A	2	1.0	3・4	春AB	水3	2D404	近藤 隼人	古典サンスクリット寓話『ヒトラーバデーシャ』を対象として、サンスクリット文献の講読演習を行う。	インド古典語初級AとBの既修者もしくは履修中の者に限る。 AC41M22, AC55802の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC55832	インド古典語中級B	2	1.0	3・4	秋AB	水3	2D404	近藤 隼人	古典サンスクリット寓話『ヒトラーバデーシャ』を対象として、サンスクリット文献の講読演習を行う。	インド古典語初級AとBの既修者もしくは履修中の者に限る。 AC41M32, AC55812の単位取得者は履修できない。			比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AC60A01	日本文学講読1	1	1.0	2・3					八世紀を中心に、歴史記述の問題について考察する。	西暦奇数年度開講。AC12201、AC60001の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60A11	日本文学講読2	1	1.0	2・3					『大鏡』をよむ。あわせて写本のようにも習熟する。	西暦奇数年度開講。AC12211、AC60011の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60A21	日本文学講読3	1	1.0	2・3	春AB	金5	2B412	吉森 佳奈子	『大鏡』をよむ。古代、中世の歴史記述の問題について考察する。	西暦偶数年度開講。AC12221、AC60021の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60A31	日本文学講読4	1	1.0	2・3	秋AB	金3	2H201	吉森 佳奈子	『伊勢物語』をよむ。あわせて写本のようにも習熟する。	西暦偶数年度開講。AC12231、AC60031の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60A41	日本文学講読5	1	1.0	2・3					日本近代文学のうち主に明治期の文学について学ぶ。対象とする作品についての語釈・注釈・研究史にかんする講義を行い、その上で学生自身による疑問点の提示、討論を行う。(受講者数が多い場合は、形式を変更する場合があります。)	西暦奇数年度開講。実務経験教員AC12241、AC60041の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60A51	日本文学講読6	1	1.0	2・3					日本近代文学のうち主に大正期の文学について学ぶ。対象とする作品についての語釈・注釈・研究史にかんする講義を行い、その上で学生自身による疑問点の提示、討論を行う。(受講者数が多い場合は、形式を変更する場合があります。)	西暦奇数年度開講。実務経験教員AC12251、AC60051の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60A61	日本文学講読7	1	1.0	2・3	秋AB	火4	2B412	馬場 美佳	日本現代文学のうち主に昭和期の文学について学ぶ。対象とする作品についての語釈・注釈・研究史にかんする講義を行い、その上で学生自身による疑問点の提示、討論を行う。(受講者数が多い場合は、形式を変更する場合があります。)	西暦偶数年度開講。実務経験教員AC12261、AC60061の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60A71	日本文学講読8	1	1.0	2・3	春AB	木6	2C107	内田 滯子	中世の寺社縁起・説話集を読み解く、基礎的な方法や知識を学ぶ。	西暦偶数年度開講。AC12271、AC60071の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60B02	日本文学演習1	2	1.0	3・4					『源氏物語』薄雲巻をよむ。それぞれの時代の人々がどのように『源氏物語』に出会ったかを考える。	西暦奇数年度開講。AC12292、AC60102の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60B12	日本文学演習2	2	1.0	3・4					『源氏物語』夕顔巻をよむ。とくに近世の注釈書の説に注目する。	西暦奇数年度開講。AC12302、AC60112の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60B22	日本文学演習3	2	1.0	3・4	春AB	金3	2D206	吉森 佳奈子	『源氏物語』賢木巻をよむ。古注の説が『源氏物語』を離れ、歴史書、字書類、室室記に広がっているさまを具体的にみる。	西暦偶数年度開講。AC12312、AC60122の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60B32	日本文学演習4	2	1.0	3・4	秋AB	木6	2D205	内田 滯子	中世の説話文学研究の基礎的な訓練を行う。説話を読むために必要な方法を具体的に経験し、説話を通して得られる様々な情報について学ぶ。	西暦偶数年度開講。AC12322、AC60132の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60B42	日本文学演習5	2	1.0	3・4					近代以降の文学作品を、複数の観点から分析していく。一作品につき、演習担当者による語釈・注釈の発表と、グループごとのディスカッションを行っていく。(受講者数が多い場合は、内容・形式を変更する場合があります。)	西暦奇数年度開講。AC12332、AC60142の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60B52	日本文学演習6	2	1.0	3・4					受講者自身で調査したい作品を選び、それについて基礎調査・詳細報告・作品解釈の全3回の発表を行ってもらう。(受講者数が多い場合は、内容・形式を変更する場合があります。)	西暦奇数年度開講。AC12342、AC60152の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60B62	日本文学演習7	2	1.0	3・4	春AB	火6	2D205	馬場 美佳	現代の文学作品を、複数の観点から分析していく。一作品につき、演習担当者による語釈・注釈の発表と、グループごとのディスカッションを行っていく。(受講者数が多い場合は、内容・形式を変更する場合があります。)	西暦偶数年度開講。AC12352、AC60162の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60B72	日本文学演習8	2	1.0	3・4	秋AB	火6	2D206	馬場 美佳	受講者自身で調査したい作品を選び、それについて基礎調査・詳細報告・作品解釈の全3回の発表を行ってもらう。(受講者数が多い場合は、内容・形式を変更する場合があります。)	西暦偶数年度開講。AC12362、AC60172の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60C01	日本文学史	1	1.0	2・3	秋AB	金5	2B411	吉森 佳奈子	文学史の問題を考える具体例として、物語文学が、どのようにしてあらわれ、後の時代にどのようなうけつがれてきたかについて考える。				比較文化学類
AC60C11	日本文学特講1	1	1.0	3・4					日本文学分野の江戸時代にかかわる文芸作品を講義する。本年度は『おくのほそ道』を講読する。	西暦奇数年度開講。実務経験教員AC12431、AC60241の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60C21	日本文学特講2	1	1.0	3・4					日本文学分野の江戸時代にかかわる文芸作品を講義する。	2020年度開講せず。実務経験教員2021年開講予定。AC12441、AC60251の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60E01	日本研究講義	1	1.0	2-4	春AB	金4	2B208	石塚 修	日本文化について、とくに伝統文化について、おもに文献資料により、その実態について考察していく。	西暦偶数年度開講。実務経験教員			比較文化学類
AC60E11	日本研究特論	1	1.0	2-4					日本における地域史研究の視点と方法を、具体的な事例から考察する。具体的には、I. 地域史の思想(第13回)、II. ムラの歴史・民俗・景観・上野田村(群馬県)の事例(第47回)、III. 地域史資料としての農書・上野田村森田家の事例(第87回)、以上3つを論点とする。	民俗資料講義 I11 (AB84251) ないし 日本研究 I (AC23201、AC60301) の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。実務経験教員			比較文化学類
AC60E71	日本の政治と社会	1	1.0	2-4	春AB	火2	2C107	山澤 学	日本の政治と社会について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。日本近世社会における最大のイデオロギーである徳川將軍家のイデオロギーに対する思想を読み解くことにより、イデオロギーと政治と社会の特質を検討する。	AC23231、AC60481の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。実務経験教員			比較文化学類
AC60E81	日本の生活と文化	1	1.0	2-4	秋AB	火2	2C410	山澤 学	日本の生活と文化について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。とくに日本近世における都市の生活文化を、下野国日光の門前町である日光を事例として検討する。	民俗資料講義 IV (AB84261) ないし 日本近世生活と文化 (AC23221、AC60321) の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。実務経験教員			比較文化学類
AC60E91	日本の宗教と文化	1	1.0	2-4					日本の宗教・信仰と文化について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。日本における山岳信仰、とくに出羽三山修験道の地域文化への普及・浸透の歴史的发展を、湯殿山木食行者鑽門海を事例とし、検討する。	AC23241、AC60341の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。実務経験教員			比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目履修生申請可否	申請条件	開設母体
AC60F02	日本研究演習I	2	1.0	2-4					日本の思想・社会に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を養いつつ、日本文化とは何かを考える。	日本の思想と社会演習I (AC60422)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60F12	日本研究演習II	2	1.0	2-4					日本の思想・社会に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を前提として、意見を交わしながら、日本文化とは何かを考える。	日本の思想と社会演習II (AC60432)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60F22	日本研究演習III	2	1.0	2-4	春AB	火3	2B207	山澤 学	日本の社会・文化に関する文献を講読し、基礎的知識を養いつつ、日本文化とは何かを考える。	日本の生活と文化演習I (AC60402)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60F32	日本研究演習IV	2	1.0	2-4	秋AB	火3	2B207	山澤 学	日本の社会・文化に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を前提として、意見を交わしながら、日本文化とは何かを考える。	日本の生活と文化演習II (AC60412)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60F42	日本研究演習V	2	1.0	2-4					近代日本の生活と文化に関する文献・資料の精読とフィールドワークを通して、近代日本の生活と文化の諸相を、戦争・記憶・民衆の視点から考える。	日本の生活と文化演習I (AC60362)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60F52	日本研究演習VI	2	1.0	2-4					近代日本の生活と文化に関する文献・資料の精読とフィールドワークを通して、近代日本の生活と文化の諸相を、戦争・記憶・民衆の視点から考える。	日本の生活と文化演習II (AC60372)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60F62	日本研究演習VII	2	1.0	2-4	春AB	金2	2D406	伊藤 純郎	近代日本の政治と社会に関する文献・資料の精読とフィールドワークを通して、近代日本の政治と社会の諸相を、戦争と特攻隊の視点から考察する。伊藤純郎『特攻隊のくさね』(岩波文庫・筑波山・北浦・鹿島) (吉川弘文館、2019年)をテキストに、地域に居るアジア・太平洋戦争の諸相を、航空機特攻隊の記憶の視点から考察する。	日本の政治と社会演習I (AC60382)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60F72	日本研究演習VIII	2	1.0	2-4	秋AB	金2	2D406	伊藤 純郎	近代日本の政治と社会に関する文献・資料の精読とフィールドワークを通して、近代日本の政治と社会の諸相を、戦争と特攻隊の視点から考察する。伊藤純郎『特攻隊のくさね』(岩波文庫・筑波山・北浦・鹿島) (吉川弘文館、2019年)をテキストに、地域に居るアジア・太平洋戦争の諸相を、航空機特攻隊の記憶の視点から考察する。	日本の政治と社会演習II (AC60392)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60F82	日本研究演習IX	2	1.0	2-4					日本文化について、とくに伝統文化について、おもに文献資料により、その実態について考察していく。本年度は『公事根源』の原本を用いて和布リテラシーと宮中行事について学ぶ。	西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC60F92	日本研究演習X	2	1.0	2-4	秋AB	金4	2D406	石塚 修	日本文化、とくに伝統文化について、おもに文献資料により、その実態について考察していく。	西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC60H01	中国文学史	1	1.0	2・3	秋AB	火3	2D206	稀代 麻也子	唐詩が花開くまでの詩文の伝統と革新について考える。	中国文学史I・II (AC13101)。 AC13111、AC60501、 AC60501)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60H11	中国文学講読I	1	1.0	2・3					混乱の時代を生きた詩人の作品を読む。	AC13121、AC60521の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60H21	中国文学講読II	1	1.0	2・3	春AB	木4	2D206	稀代 麻也子	激動の時代に生まれた作品を読む。	AC13131、AC60531の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60J02	中国文学演習I	2	1.0	3・4					作品を実際に読みながら中国古典の基礎を身につけていく。	AC13152、AC60562の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60J12	中国文学演習II	2	1.0	3・4	秋AB	木4	2D405	稀代 麻也子	自分で読みながら中国古典を読むための基礎を確認していく。	AC13162、AC60572の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60J42	中国文学講読演習I	2	1.0	1-4					中国古典読解の基礎を確認し、自分で作品を読む技術を身につける。	西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC60J52	中国文学講読演習II	2	1.0	1-4	春C	木3.4	2D406	稀代 麻也子	古典読解の基礎を確認し、作品について調べ、考え、まとめる力を身につける。	西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC60K01	アジアの民族と文化I	1	1.0	2・3	春AB	金4	2C102	丸山 宏	現代中国の宗教と民族を歴史的に検討する	東洋史特講1a (A872551) ないしアジアの民族と文化I (AC24301、AC60701)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60K11	アジアの民族と文化II	1	1.0	2・3	秋AB	金4	2C102	丸山 宏	中国の宗教問題、宗教史にかかわるテーマを事例に期して検討する。	東洋史特講1b (A872561) ないしアジアの民族と文化II (AC24311、AC60711)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60L02	アジア文化論演習I	2	1.0	2・3					アジアの少数民族であるチベット民族の歴史・宗教・文化と、現代の少数民族問題、難民問題としてチベット民族が直面する問題を考察する。	AC24332、AC60742の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60L12	アジア文化論演習II	2	1.0	2・3					チベット語初級1 文字・発音と基礎文法を学ぶ。構文の理解と簡単な会話を習得する。	AC24342、AC60752の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60L22	アジア文化論演習III	2	1.0	2・3	春AB	火4	2D303	吉水 千鶴子	チベット語初級2 構文と読解を学ぶ。辞書の使い方を習得し、物語などを実際に読む。	AC24352、AC60762の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60L32	アジア文化論演習IV	2	1.0	2・3	秋AB	火4	2C407	吉水 千鶴子	アジアにおける仏教を人の生き方として考察する。ブッダの人としての生き方、修行僧の生活、現代日本で修行する人の生き方を探り、仏教において何を学び、日常をどう生きることを教えるのか、考える。	AC24362、AC60772の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC60L42	アジア文化論演習V	2	1.0	2・3					チベットの仏教文化とその広がり、他宗教との関わりについて学び、考える。	西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC60L52	アジア文化論演習VI	2	1.0	2・3	秋C	木3.4	2C107	吉水 千鶴子	仏教の教義と思想について、その現代的意義を考察する。	西暦偶数年度開講。			比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設主体
AC60L62	アジアの政治と社会演習I	2	1.0	2・3					中国、台湾、華僑に関する政治史、社会文化史のテキストを講読する。	東洋史文献学Iva (AB72272) ないしアジアの政治と社会演習I (AC24372, AC60782) の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC60L72	アジアの政治と社会演習II	2	1.0	2・3					アジアの政治、社会文化に関して受講者の関心に基づき、レポーターを決め報告を行ってもらい、それを全体で講読する。	東洋史文献学Ivb (AB72282) ないしアジアの政治と社会演習II (AC24382, AC60792) の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC60L82	アジアの政治と社会演習III	2	1.0	2・3	春AB	火5	2B206	山本 真	中国、台湾、華僑に関わる諸問題についてテキスト講読を通じて検討する。テキストはアジアの政治と社会演習Iとは異なるものなので、継続履修に差し障りはない。	東洋史文献学Va (AB72312) ないしアジアの政治と社会演習III (AC24392, AC60802) の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC60L92	アジアの政治と社会演習IV	2	1.0	2・3	秋AB	火5	2B206	山本 真	アジアの政治、社会文化に関わる諸問題について、受講者がテーマを選び報告する。またこの報告に基づき討論を行う。討論のテーマはアジアの政治と社会演習IIとは異なる。	東洋史文献学Vb (AB72322) ないしアジアの政治と社会演習IV (AC24402, AC60812) の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC60M02	アジアの政治と社会演習V	2	1.0	2・3					アジアの政治と社会の研究事例を学び、受講者自身の興味関心に関する研究発表と討論を行う。	西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC60M12	アジアの政治と社会演習VI	2	1.0	2・3	秋C	火5.6	2B206	山本 真	アジアの政治と社会に関して、受講者自身の興味関心に関する研究発表と討論を行い問題意識を涵養する。	西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC60M22	アジアの民族と文化演習I	2	1.0	2・3					中国の宗教史に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	東洋史文献学Via (AB73312) ないしアジアの民族と文化演習I (AC24412, AC60822) の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC60M32	アジアの民族と文化演習II	2	1.0	2・3					中国の宗教文化に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	東洋史文献学Vib (AB73322) ないしアジアの民族と文化演習II (AC24422, AC60832) の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC60M42	アジアの民族と文化演習III	2	1.0	2・3	春AB	金5	2B207	丸山 宏	中国の民族史に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	東洋史文献学VIIa (AB73272) ないしアジアの民族と文化演習III (AC24432, 60842) の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC60M52	アジアの民族と文化演習IV	2	1.0	2・3	秋AB	金5	2B207	丸山 宏	中国の民族文化に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	東洋史文献学VIIb (AB73282) ないしアジアの民族と文化演習IV (AC24442, AC60852) の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC60M62	アジアの民族と文化演習V	2	1.0	2・3					アジアの宗教文化の研究事例を学び、最新の研究の目的、方法、成果の意義を理解する。	西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC60M72	アジアの民族と文化演習VI	2	1.0	2・3	秋C	金5.6	2B207	丸山 宏	アジアの民族とその文化を対象とするモノグラフを講読し、問題意識を涵養する。	西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC60N01	日本・アジア領域特論I	1	1.0	2 - 4					内外における様々な研究成果の紹介を通して、日本・アジア領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。2020年度開講せず。			比較文化学類
AC60N11	日本・アジア領域特論II	1	1.0	2 - 4					内外における様々な研究成果の紹介を通して、日本・アジア領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。2020年度開講せず。			比較文化学類
AC60P02	アジア文化資料研究演習I	2	1.0	2・3					叙事詩や伝説、哲学文献など種々のインド古典資料を用いつつ、現代南アジアにおける言説や文化、宗教との連続性/非連続性について考察する。	西暦奇数年年度開講。2020年度開講せず。			比較文化学類
AC60P12	アジア文化資料研究演習II	2	1.0	2・3					南アジアにおけるカーストに焦点を当て、カースト制度化やカースト批判、不可触民解放などカーストの歴史と現在について考察する。	西暦奇数年年度開講。2020年度開講せず。			比較文化学類
AC60P22	アジア文化資料研究演習III	2	1.0	2・3	春AB	水2	2D305	近藤 隼人	叙事詩や伝説、哲学文献など種々のインド古典資料を用いつつ、現代南アジアにおける言説や文化、宗教との連続性/非連続性について考察する。	西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC60P32	アジア文化資料研究演習IV	2	1.0	2・3	秋AB	水2	2D305	近藤 隼人	古典インドから現代インドに至るまでの女性像に焦点を当てながら、「家長制的価値観のもとで抑圧される女性」というインド女性に対する一般的イメージを批判的に考察する。	西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC60P42	アジア文化資料研究演習V	2	1.0	2・3					南アジア古典文化の粋たる二次叙事詩『マハーバータ』『ラーマヤナ』を題材とし、そのストーリーやテーマを概観するとともに、南アジア地域内外に与えた文化的影響について考察する。	西暦奇数年年度開講。2020年度開講せず。			比較文化学類
AC60P52	アジア文化資料研究演習VI	2	1.0	2・3	春C	水2.3	2D305	近藤 隼人	現代南アジアにおける宗教問題として取り沙汰されるヒンドゥー・ムスリム間の対立解決の緒を探るため、両宗教交流の歴史やインド・パキスタン分離独立などの経緯について考察する。	西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC61A01	英語圏文学・文化研究I	1	1.0	2・3	秋AB	火2	2C403	佐野 隆弥	シェイクスピア演習。シェイクスピア劇の読解の基本的スキルを習得させる。				比較文化学類
AC61A11	英語圏文学・文化研究II	1	1.0	2・3	春AB	月3	2D307	中田 元子	Charlotte Bronte, Jane Eyre(1847) および Charles Dickens, Great Expectations(1861) の講読。				比較文化学類
AC61A21	英語圏文学・文化研究III	1	1.0	2・3	秋AB	火3	2D306	竹谷 悦子	英語圏のフェミニズム批評理論の基本文献を読み、フェミニズムの歴史とそのなかにおけるブラック・フェミニズムの潮流を理解する。さらに韓国、英語による発表ならびにデモスセッションをおして発信力と批判的思考力を養う。				比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AC61A31	英語圏文学・文化研究IV	1	1.0	3・4	春C	金5.6	2B206	ラフォンテーヌ アンドレ	This seminar explores the melodramatic tradition in American film and literature, and its relationship to history, politics, and cultural issues.	英語で授業。 AC14271, AC61121の 単位取得者は履修で きない。			比較文化学類
AC61A41	英語圏文学・文化研究V	1	1.0	3・4	秋C	金5.6	2B206	ラフォンテーヌ アンドレ	This course examines literary and cinematic works belonging to the Afrofuturist tradition.	英語で授業。 AC15251, AC61141の 単位取得者は履修で きない。			比較文化学類
AC61B01	イギリス文化特講I	1	1.0	2・3					現代イギリス文化を特徴付けるいくつかのフ クターを、歴史的背景を交えながら議論する。	西暦奇数年度開講。 AC14291, AC25501, AC61191の単位取得者 は履修できない。			比較文化学類
AC61B11	イギリス文化特講II	1	1.0	2・4	秋AB	月5	2D303	中田 元子	19世紀イギリス社会における女性の教育、労働 などについての議論を考察する。	西暦偶数年度開講。 AC14301, AC25511, AC61201の単位取得者 は履修できない。			比較文化学類
AC61B21	アメリカ文化特講I	1	1.0	2・3					アメリカの女性文化 ロマンティックな友情と レスビアニズムの潮流、フェミニズムとの交差 について考察する。	西暦奇数年度開講。 AC15261, AC32701, AC61151の単位取得者 は履修できない。			比較文化学類
AC61B31	アメリカ文化特講II	1	1.0	2・3	春AB	水3	2B206	竹谷 悦子	空と宇宙から読むアメリカ文化論	西暦偶数年度開講。 AC15271, AC32711, AC61161の単位取得者 は履修できない。			比較文化学類
AC61B41	カナダ文化特講I	1	1.0	2・3	春C	金3.4	2B206	ラフォンテーヌ アンドレ	This course examines the cinema and culture of Québec, focusing on contemporary trends and filmmakers. Our goal is to gain greater insight into Québec society, history, politics and its relationship with the rest of Canada and the world.	英語で授業。 AC14311, AC15301, AC26201, AC61211の 単位取得者は履修で きない。			比較文化学類
AC61B51	カナダ文化特講II	1	1.0	2・3	秋C	金3.4	2B206	ラフォンテーヌ アンドレ	This course explores the diversity of Canadian cinema, focusing on non- mainstream and non-commercial productions. Our goal is to develop a fuller understanding of Canadian society and culture by looking at its artistic productions.	英語で授業。 AC61231の単位取得者 は履修できない。			比較文化学類
AC61B61	ジェンダー研究特講	1	1.0	3・4	春AB	金4	2B207	ラフォンテーヌ アンドレ	This class investigates how genders are represented, constructed, and reproduced in visual culture: advertisement, cinema, television, animation and manga.	英語で授業。 ジェンダー研究特講 (AC14321, AC15311, AC42121, AC61221)な いしMedia and Gender (BE22741)の 単位取得者は履修で きない。			比較文化学類
AC61C02	英語圏文学・文化演習I	2	1.0	3・4	秋AB	金4	2B207	ラフォンテーヌ アンドレ	This class surveys major literary and cinematic works belonging to the Southern Gothic tradition, with a special focus on short stories. Authors include Edgar Allan Poe, William Faulkner, Flannery O'Connor, Eudora Welty, Carson McCullers, Tennessee Williams and Alice Munro.	英語で授業。 AC14222, AC15202, AC61042の単位取得者 は履修できない。			比較文化学類
AC61C22	英語圏文学・文化演習 III	2	1.0	2・4					19世紀イギリス短編小説を読む。	西暦奇数年度開講。 AC14242, AC61062の 単位取得者は履修で きない。			比較文化学類
AC61G01	フランス語圏文学・文化 講読I	1	1.0	2・4					フランス語圏文学に関するテキストを読んで考 察する。	AC17301, AC61501の 単位取得者は履修で きない。 西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC61G11	フランス語圏文学・文化 講読II	1	1.0	2・4					フランス語圏文学に関するテキストを精読し、 考察する。	AC17311, AC61511の 単位取得者は履修で きない。 西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC61G21	フランス語圏文学・文化 講読III	1	1.0	2・4	春AB	月5	2D406	増尾 弘美	フランス語圏文学に関するテキストを読んで考 察する。	西暦偶数年度開講。 AC17321, AC61521の 単位取得者は履修で きない。			比較文化学類
AC61G31	フランス語圏文学・文化 講読IV	1	1.0	2・4	秋AB	月5	2D406	増尾 弘美	フランス語圏文学に関するテキストを精読し、 考察する。	西暦偶数年度開講。 AC17331, AC61531の 単位取得者は履修で きない。			比較文化学類
AC61H02	フランス語圏文学・文化 演習I	2	1.0	2・4	春AB	水2	1B309	増尾 弘美	現代フランス文学作品を読み、文体と語法につ いて解説する。	フランス語圏文学・ 文化演習I (AC17332, AC61542)ないし個別 言語VIIa (AB91552) ないし仏語演習a (AB96552)の単位取 得者は履修できない。			比較文化学類
AC61H12	フランス語圏文学・文化 演習II	2	1.0	2・4	秋AB	水2	1E201	増尾 弘美	現代フランス文学作品を読み、文体と語法につ いて詳細に解説する。	フランス語圏文学・ 文化演習II (AC17342, AC61552) ないし個別言語VIIb (AB91562)ないし仏語 演習b (AB96562)の 単位取得者は履修で きない。			比較文化学類
AC61J01	欧米文化論I	1	1.0	2・3	春AB	火3	2B508	宮崎 和夫	大航海時代にスペインやポルトガルの支配下に入 った諸地域と他地域との交流と衝突の歴史を 通じて、欧米が世界と接続された時代を考 察する。	欧米文化論 I (AC25521, AC61601) ないしヨーロッパ・ アメリカ史特講 1a (AB75611)の単位 取得者は履修でき ない。			比較文化学類
AC61J11	欧米文化論II	1	1.0	2・3	秋AB	火3	2B309	宮崎 和夫	「情熱の国」スペインというロマンス語圏の中 でも特異なイメージが形成される要因となった 近世スペインの文化と社会の諸相および国際政 治における位置づけの変遷を、他の欧米諸国と りわけフランスとの関係のなかで論じる。	欧米文化論 II (AC25531, AC61611)ないしヨー ロッパ・アメリカ史 特講11b (AB75621)の 単位取得者は履修 できない。			比較文化学類
AC61J21	欧米文化論III	1	1.0	2・3					ロシア現代文化(ロシア語中級)	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 欧米文化講読演 習iii (AC11352, AC61722)ないしロシ ア言語文化特講 a (AB98211)の単位 取得者は履修でき ない。			比較文化学類
AC61J31	欧米文化論IV	1	1.0	2・3					ロシア近代文化(ロシア語中級)	西暦奇数年度開講。 2020年度開講せず。 欧米文化論 IV (AC25551, AC61631)ないしロシ ア言語文化特講 b (AB98221)の単位 取得者は履修でき ない。			比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AO61J41	欧米文化論V	1	1.0	2・3	春AB	火2	2B208	津田 博司	近現代イギリス史(北米を含む)の講義	欧米文化論V (AC26211, AO61641) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1a (AB75631)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61J51	欧米文化論VI	1	1.0	2・3	秋AB	火2	2B208	津田 博司	近現代イギリス帝国史(主にカナダ・オーストラリア)の講義	欧米文化論VI (AC26221, AO61651) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1b (AB75641)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61J61	欧米文化論VII	1	1.0	2・3	春AB	木4	2C107	佐藤 千登勢	植民地時代から南北戦争までのアメリカ合衆国の歴史を概説する。	欧米文化論VII (AC26231, AO61661) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11a (AB75651)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61J71	欧米文化論VIII	1	1.0	2・3	秋AB	木4	2C107	佐藤 千登勢	南北戦争後から20世紀後半までのアメリカ合衆国の歴史を概説する。	欧米文化論VIII (AC26241, AO61671) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講11b (AB75661)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61J81	欧米文化論IX	1	1.0	2・3	春AB	月3	2C410	秋山 学	西洋史理解の基礎となる西洋古典古代ギリシア文化史を解説し、歴史理解を深める。	欧米文化論IX (AC25561, AO61681) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Va (AB75671)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61J91	欧米文化論X	1	1.0	2・3	秋AB	月3	2C310	秋山 学	西洋史理解の基礎となる西洋古典古代ローマ文化史を解説し、歴史理解を深める。	欧米文化論X (AC25571, AO61691) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Vb (AB75681)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61L02	欧米文化論演習I	2	1.0	3・4	春AB	水3	2D405	宮崎 和夫	「太陽の沈まぬ国」であった頃のスペイン(カトリック帝国)支配下の諸地域や、他地域との関係の歴史を論じた英語またはスペイン語文献を講読する。	欧米文化論演習I (AC25582, AO61702) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Va (AB75681)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61L12	欧米文化論演習II	2	1.0	3・4	秋AB	水3	2D405	宮崎 和夫	「情熱の国」スペインの、ロマンス語圏の中でも特異なイメージの形成に関連する、英語またはスペイン語で書かれた史料や文献を講読する。	欧米文化論演習II (AC25592, AO61712) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Vb (AB75342)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61L22	欧米文化論演習III	2	1.0	3・4	春AB	火6	2D407	加藤 百合	ロシア文学講読	西暦偶数年度開講。欧米文化論演習III (AC11352, AO61722) ないしロシア語演習11a (AB98532)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61L32	欧米文化論演習IV	2	1.0	3・4	秋AB	火6	2D407	加藤 百合	ロシア文学史講読	西暦偶数年度開講。欧米文化論演習IV (AC11362, AO61732) ないしロシア語演習11b (AB98542)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61L42	欧米文化論演習V	2	1.0	3・4	春AB	木3	2D306	津田 博司	近現代イギリス史(北米を含む)の英語文献講読	欧米文化論演習V (AC26242, AO61742) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Va (AB75352)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61L52	欧米文化論演習VI	2	1.0	3・4	秋AB	木3	2D306	津田 博司	近現代イギリス帝国史(主にカナダ・オーストラリア)の英語文献講読	欧米文化論演習VI (AC26252, AO61752) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Vb (AB75362)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61L62	欧米文化論演習VII	2	1.0	3・4	春AB	水3	2B207	佐藤 千登勢	アメリカ合衆国の移民史に関する英語文献を講読する。	欧米文化論演習VII (AC26262, AO61762) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Va (AB75372)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61L72	欧米文化論演習VIII	2	1.0	3・4	秋AB	水3	2B206	佐藤 千登勢	アメリカ合衆国のジェンダー史に関する英語文献を講読する。	欧米文化論演習VIII (AC26272, AO61772) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Vb (AB75382)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61L82	欧米文化論演習IX	2	1.0	3・4	春AB	木5	2D407	秋山 学	イタリア語文法の解説を交えつつ旧約聖書ヘブライ語の概説を施す。	欧米文化論演習IX (AC25602, AO61782) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Va (AB75412)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61L92	欧米文化論演習X	2	1.0	3・4	秋AB	木5	2D407	秋山 学	イタリア語で記された旧約聖書ヘブライ語文法入門講読の続き・小学館『伊和中辞典』を一緒に引きながら学習する。辞書は共通にしたいので、他の辞書ではなく小学館の中辞典を揃えられたい。	欧米文化論X (AC25571, AO61691) ないしヨーロッパ・アメリカ史特講1Vb (AB75681)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AO61N01	英米・ヨーロッパ領域特講I	1	1.0	1-4	秋C	木4.6	2D407	秋山 学	古典ギリシア語文法の既修者を対象に、文法解説の行き届かなかった部分を補講する。				比較文化学類
AO61N11	英米・ヨーロッパ領域特講II	1	1.0	1-4	秋C	木2.3	2D407	秋山 学	古典ラテン語文法の補講(2)。				比較文化学類
AO61N21	英米・ヨーロッパ領域特講III	1	1.0	2-4	春C	木4.6	2D407	秋山 学	古典ギリシア語文法の補講(1)。				比較文化学類
AO61N31	英米・ヨーロッパ領域特講IV	1	1.0	2-4	春C	木2.3	2D407	秋山 学	古典ラテン語文法の補講(1)。				比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設主体
AC62A01	文化人類学研究I	1	1.0	2-4					古典を含む民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。	文化人類学研究I (AC21201、AC62001) ないし文化人類学講義III (AB85151)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC62A11	文化人類学研究II	1	1.0	2-4	春AB	火2	2B508	木村 周平	現代社会における民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。	文化人類学研究II (AC21211、AC62011) ないし文化人類学講義IV (AB85161)の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC62A21	文化人類学研究III	1	1.0	2-4					現代社会における民族誌的事例研究を取り上げ、人類学の主要テーマがそれぞれの状況でどのように現れ、変化しているかを考える。	西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC62A42	文化人類学研究演習I	2	1.0	2-4					現代における人類学の動向を民族誌的著作の読解を通して習得する。	AB85452、AC21232、AC62042の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC62A52	文化人類学研究演習II	2	1.0	2-4	秋AB	火2	2B309	木村 周平	現代における人類学の理論的方向性を、古典と現代的な著作の読解を通して学ぶ。	AB85462、AC21242、AC62052の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC62A62	文化人類学研究演習III	2	1.0	2-4					中東・中央アジアに関する民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。	AC21252、AC62062の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC62A72	文化人類学研究演習IV	2	1.0	2-4	春AB	月5	20410	塩谷 哲史	人類学における中東・中央アジア研究の理論的方向性を近年刊行された論文の読解を通して学ぶ。	AC21262、AC62072の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC62A82	文化人類学研究演習V	2	1.0	2-4	秋C	集中		木村 周平	現代における人類学の研究・実践の仕方について、民族誌的著作の読解を通して学ぶ	西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC62A92	文化人類学研究演習VI	2	1.0	2-4					中東・中央アジアに関する民族誌的著作を、隣接語分野(歴史学、社会学)の研究成果を踏まえながら読み解き、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。	西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC62B01	民俗学研究I	1	1.0	2-4					民俗学が研究の対象として来たテーマについて掘り下げて考える。	民俗学研究I (AC21221、AC62021) ないし民俗文化論 (AB84131)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。実務経験教員			比較文化学類
AC62B11	民俗学研究II	1	1.0	2-4	春AB	金2	2B412	徳丸 亜木	民俗学の主要な理論と、今日の研究課題について掘り下げて考える。	民俗学研究II (AC21231、AC62031) ないし民俗学方法論 (AB84141)の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。実務経験教員			比較文化学類
AC62B42	民俗学研究演習I	2	1.0	2-4					民俗学の主要な研究テーマについて文献を講読する事を通して考える。	AB84432、AC21272、AC62082の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC62B52	民俗学研究演習II	2	1.0	2-4	秋AB	金2	2B208	徳丸 亜木	民俗学の研究動向について文献を講読する事を通して考える。	AB84442、AC21282、AC62092の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC62B82	民俗学研究演習V	2	1.0	2-4					民俗学および民俗学の方法論から参加者各々がテーマを選び演習形式で授業を行う。	西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC62B92	民俗学研究演習VI	2	1.0	2-4	秋C	金1,2	2B208	徳丸 亜木	民俗学および民俗学の方法論から参加者各々がテーマを選び演習形式で授業を行う。	西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC62C01	中東・中央アジア文化研究I	1	1.0	2-4					中東・中央アジアの文化/歴史を講義する。	中東・中央アジア文化研究I (AC21311、AC62121) ないし東洋史特講IVb (AB73561)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC62C11	中東・中央アジア文化研究II	1	1.0	2-4	秋AB	月5	2B309	塩谷 哲史	中東・中央アジア現代社会の諸問題を講義する。	中東・中央アジア文化研究II (AC21321、AC62131) ないし東洋史特講IVa (AB73571)の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC62C21	中東・中央アジア文化研究III	1	1.0	2-4	秋C	月5,6	2B507	塩谷 哲史	中東・中央アジアを対象とした代表的な民族誌的著作の内容について講義する。	西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC62F01	比較文化地理学I	1	1.0	2・3					文化地理学の近年の研究動向について講義する。特に、近年の都市変化に関する理論について、欧米および日本の都市における実態を提示しながら説明する。	AC22501、AC62201の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC62F11	比較文化地理学II	1	1.0	2・3	秋AB	火4	2B507	松井 圭介	「場所の政治学」に関する文化地理学の近年の研究動向について講義する。	AC22511、AC62211の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC62F21	地域地理学I	1	1.0	2・3	春AB	木6	2B309	松井 圭介	日本の自然と文化について解説する。	地域地理学I (AC22521、AC62211) ないし世界地誌I (EE21711)の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC62F31	地域地理学II	1	1.0	2・3					ヨーロッパの自然と文化について解説する。	地域地理学II (AC22531、AC62231) ないし世界地誌II (EE21721)の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。G科目			比較文化学類
AC62F42	比較文化地理学演習I	2	1.0	2・3					文化地理学・人文地理学に関する英語文献の講読およびディスカッションを通して、地理学に関わる基本的な考え方を身につける。	AC22582、AC62292の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC62F52	比較文化地理学演習II	2	1.0	2・3	春AB	火4	2C310	久保 倫子	文化地理学・人文地理学に関する文献(英文文献含む)の講読およびディスカッションを通して、地理学に関わる基本的な考え方を身につける。	AC22592、AC62302の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC62F62	文化地理学研究演習I	2	1.0	3	春AB	金2	2B207	松井 圭介、森本 健弘、久保 倫子	国内外の研究論文の講読、研究事例の理解によって、文化地理学的な研究の手法と考え方、実際の調査方法などを修得する。3年生を対象とし、関心テーマについての日本語論文の紹介を行う。	AC22652、AC62372の単位取得者は履修できない。			比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設主体
AC62F72	文化地理学研究演習II	2	1.0	3	秋AB	金2	2B207	松井 圭介 森本 健弘 久保 倫子	国内外の研究論文の講読、研究事例の理解に よって、文化地理学的な研究の手法と考え方、 実際の調査方法などを修得するため、論文講読、調査計 画設計、予備的調査の立案などを実施する。	AC22662、AC62382の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC62F82	文化地理学研究演習III	2	1.0	3	秋C	金2 集中	2B207	松井 圭介 森本 健弘 久保 倫子	文化地理学的な研究の手法と考え方、実際の調 査方法などを修得するため、論文講読、調査計 画設計、予備的調査の立案などを実施する。	AC22662、AC22662、AC6 2372、AC62382の単位 取得者は履修できな い。		比較文化学類	
AC62F92	文化地理学研究演習IV	2	1.0	4	春AB	金2	2D206	森本 健弘 松井 圭介 久保 倫子	国内外の研究論文の講読、研究事例の理解に よって、文化地理学的な研究の手法と考え方、 実際の調査方法などを修得する。4年次生を対 象とし、研究の計画・準備・調査実施にかかわ る発表と討論を行う。	AC22672、AC62392の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC62H01	フィールド文化領域特 論I	1	1.0	2-4					内外における様々な研究成果を紹介を通して、 フィールド文化領域におけるトピックスについ て講義する。なお授業内容の詳細については、 シラバスを参照すること。	1と11の両方を履修す ることができる。 2020年度開講せず。		比較文化学類	
AC62H11	フィールド文化領域特 論II	1	1.0	2-4					内外における様々な研究成果を紹介を通して、 フィールド文化領域におけるトピックスについ て講義する。なお授業内容の詳細については、 シラバスを参照すること。	1と11の両方を履修す ることができる。 2020年度開講せず。		比較文化学類	
AC63A01	テキスト文化学研究I	1	1.0	2-4	春AB	木4	2B208	清水 知子	文学と映像に関するクロスジャンル研究。デ ィスニーを中心に、文学、政治、科学がどのよ うに遭遇し、映像化されているのか、その制作 のプロセス、映像の可能性と問題点について考 察する。	AC11301、AC63001の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63A11	テキスト文化学研究II	1	1.0	2・3	秋AB	月6	2B309	青柳 悦子	物語の叙述技法の研究	AC11311、AC63011の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63A21	テキスト文化学研究III	1	1.0	3・4					英語圏の古典的な小説(『ロビンソン・クル ーソー』、『ジェイン・エア』、『嵐が丘』、 『闇の奥』など)やその派生作品について考察 する。日本語訳を主に使用し、原典も適宜参照 する。	AC11321、AC63021の 単位取得者は履修で きない。 西暦奇数年度開講。		比較文化学類	
AC63A31	テキスト文化学研究IV	1	1.0	3・4	秋AB	火3	2C310	齋藤 一	英語圏の古典的な小説(『ロビンソン・クル ーソー』、『ジェイン・エア』、『嵐が丘』、 『闇の奥』など)やその派生作品について考察 する。日本語訳を主に使用し、原典も適宜参照 する。	AC11331、AC63031の 単位取得者は履修で きない。 西暦偶数年度開講。		比較文化学類	
AC63A61	比較文学研究	1	1.0	2・3	春AB	火5	2C407	平石 典子	比較文学の手法の概説を行い、比較文学研究が 文学・文化・社会の「読み」にどのような視野 をもたらすかについて考察する。	AC11341、AC63041の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63A71	文化理論研究	1	1.0	2-4	秋AB	木4	2B507	清水 知子	文化理論の基礎文献を講読する。	AC11351、AC63051の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63B02	テキスト文化学演習I	2	1.0	2・3	春AB	火4	2B208	吉原 ゆかり	英語もしくは日本語を用いながら、多言語・多 文化地域の文化を学ぶ	AC11372、AC63062の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63B12	テキスト文化学演習II	2	1.0	2・3	秋AB	火4	2B309	吉原 ゆかり	指定されたテキスト(文学、映画、漫画などを 含む)について、大学生にふさわしい学術論文 を作成するための、アカデミック・ライティン グ・スキル入門編	AC11382、AC63072の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63B22	テキスト文化学演習III	2	1.0	2・3	春AB	月6	2B309	青柳 悦子	多言語・多文化地域の文学、越境文学につい て、作品を通して学ぶ。北アフリカの小説を中 心として、マンガ、映画も参照する。	AC11392、AC63082の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63B32	テキスト文化学演習IV	2	1.0	3・4					日本語で出版された最新の文学・文化理論、開 演する作品などを取り上げ、演習形式で解説・ 議論をおこなう。	AC11402、AC63092の 単位取得者は履修で きない。 西暦奇数年度開講。		比較文化学類	
AC63B42	テキスト文化学演習V	2	1.0	3・4					日本語もしくは英語を用いながら、多言語・多 文化地域の文学・文化を学ぶ。	AC11412、AC63102の 単位取得者は履修で きない。 西暦奇数年度開講。		比較文化学類	
AC63B52	テキスト文化学演習VI	2	1.0	2・3	秋C	月5,6	2D307	青柳 悦子	ヨーロッパ等の海外マンガを通して、文学との 関係や、歴史、社会の表象の仕方、表現法の開 拓について考える	西暦偶数年度開講。		比較文化学類	
AC63B62	テキスト文化学演習VII	2	1.0	3・4					日本語で出版された最新の文学・文化理論、開 演する作品などを取り上げ、演習形式で解説・ 議論をおこなう。	西暦奇数年度開講。		比較文化学類	
AC63C02	比較文学演習I	2	1.0	3・4	春AB	木3	2D305	平石 典子	比較文学の手法を用いた文学作品の分析を、演 習形式で学ぶ。	AC11422、AC63112の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63C12	比較文学演習II	2	1.0	3・4	秋AB	木3	2D305	平石 典子	複数言語のテキスト分析を通じた文学演習。	AC11432、AC63122の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63C62	テキスト文化学研究演 習	2	1.0	3・4	秋C	木4,5	2D305	清水 知子 青柳 悦子 吉原 ゆかり 齋藤 一 平石 典子	大学生にふさわしい学術論文を作成するた めの、コース所属の学生と教員による合同授業。			比較文化学類	
AC63E01	文化創造論研究I	1	1.0	2・3					〈象徴分析〉異なる芸術分野の象徴について研 究する。	AC15321、AC63301の 単位取得者は履修で きない。 西暦奇数年度開講。		比較文化学類	
AC63E11	文化創造論研究II	1	1.0	2-4	春AB	水3	2C101	小川 美登里	〈エコクリティーク〉アントロポセンズ理論を 足がかりに、自然と人間、非人間の分節につい て考える。	AC42131、AC63311の 単位取得者は履修で きない。 西暦偶数年度開講。		比較文化学類	
AC63E21	文化創造論研究III	1	1.0	2・3	秋AB	月4	2C310	吉野 修	〈表現行為と文化〉表現行為と文化生成の關係 を、具体的な事象や現場に基づいて考察する。	AC17371、AC63321の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63E31	文化創造論研究IV	1	1.0	2-4	秋AB	金4	2C101	佐藤 吉幸	〈社会理論研究〉社会理論に関する近現代思想 の重要テキストを読む。文化創造論研究V(金理 5限)と連続で授業を行う。	AC17381、AC63331の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63E41	文化創造論研究V	1	1.0	2-4	秋AB	金5	2C101	佐藤 吉幸	〈社会理論研究〉社会理論に関する近現代思想 の重要テキストを読み、受講者とのディスカッ ションを通じて考察を深める。文化創造論研究 IV(金理4限)と連続で授業を行う。	AC31921、AC63341の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63E51	文化創造論研究VI	1	1.0	2・3	春AB	水2	2C107	江藤 光紀	〈表象芸術分析〉明治期以降から戦後に至るカ リカチュア、マンガなどの歴史を、メディアと の関連、表現様式や視覚的な素材の分析を主と しつづつたどる。	AC31931、AC63351の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63F02	文化創造論演習I	2	1.0	2-4					〈比較芸術論〉	AC17382、AC63362の 単位取得者は履修で きない。 西暦奇数年度開講。		比較文化学類	
AC63F32	文化創造論演習IV	2	1.0	2-4	秋C	火5,6	2B208	馬龍 清子	〈構造分析〉異なる芸術分野の構造について研 究する。	AC15322、AC63392の 単位取得者は履修で きない。		比較文化学類	
AC63F42	文化創造論演習V	2	1.0	2-4					〈社会理論研究〉近現代の社会理論に関する重 要テキストを読む。	AC31942、AC63402の 単位取得者は履修で きない。 2020年度開講せず。		比較文化学類	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AC63F52	文化創造論演習VI	2	1.0	2-4					《社会理論研究》近現代の社会理論に関する重要テキストを読み、受講者とのディスカッションを通じて考察を深める。	AC31952, AC63412の単位取得者は履修できない。2020年度開講せず。			比較文化学類
AC63G01	表象芸術論研究I	1	1.0	3-4	秋AB	水2	2C107	江藤 光紀	19世紀後半以降、方揚が東西の文化交流を通じたアートにどのような影響や刺激を与えてきたのか、という視点からモダンアートの歴史をたどる。学生には関連展覧会に足を運んでもらい、実際の作品を観たうえでレポートを作成してもらおう。	AC31901, AC63421の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC63G11	表象芸術論研究II	1	1.0	3-4					20世紀につながる芸術の展開と芸術思潮を論じる。Iを受ける形で、方揚を通じた芸術の流れを追う。	AC31911, AC63431の単位取得者は履修できない。2020年度開講せず。			比較文化学類
AC63G52	表象芸術論演習I	2	1.0	2-4					《表現行為論》芸術の表現行為に着目して、その実践的意味について研究する。	AC17392, AC63442の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC63G62	表象芸術論演習II	2	1.0	2-4	春AB	月4	2B208	吉野 修	《表現行為論》芸術の表現行為に着目して、その実践的意味について研究する。	AC17402, AC63452の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC63H01	音楽文化論研究I	1	1.0	3-4	秋AB	金3	2B508	小川 美登里	社会や文化、芸術における音楽の役割について考える。とくにミュージカル映画史の観点から、映画における音楽に焦点を当てる。	AC17411, AC63461の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC63H11	音楽文化論研究II	1	1.0	2-4	秋AB	水3	2B412	馬龍 清子	音楽と社会との関係について考察する。	AC15331, AC63471の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC63H52	音楽文化論演習I	2	1.0	2-4					イメージを主体とする映像表現や映像作品における音や音楽の役割について研究する。	AC17412, AC63482の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC63H62	音楽文化論演習II	2	1.0	2-4					音楽と文学と社会との関係について考察する。	AC15332, AC63492の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC63J01	One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (lecture) I	1	1.0	2-4					Intermediate lecture in "One-Planet Relational Studies": case study and overview. (Key words: stewardship and mindfulness, critical thinking and problem solution, agency and discourse, relational and planetary approaches.)	英語で授業。 西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC63J11	One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (lecture) II	1	1.0	2-4	秋AB	月5	2B206	ヘーゼルハウス、ヘラト	Advanced lecture in "One-Planet Relational Studies": case study and overview. (Key words: stewardship and mindfulness, critical thinking and problem solution, agency and discourse, relational and planetary approaches.)	西暦偶数年度開講。 英語で授業。			比較文化学類
AC63K02	One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (seminar) I	2	1.0	2-4					This class focuses on concepts of social and moral responsibility, such as global citizenship, stewardship and mindfulness.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。			比較文化学類
AC63K12	One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (seminar) II	2	1.0	2-4					This class focuses on agency and problem solution in current global issues and crises.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。			比較文化学類
AC63K22	One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (seminar) III	2	1.0	2-4	春AB	火2	2B207	ヘーゼルハウス、ヘラト	This class focuses on changing historical conceptualizations and discourses in global issues and crises.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。			比較文化学類
AC63K32	One-Planet Relational Studies in Literature and Culture (seminar) IV	2	1.0	2-4	秋AB	火2	2B207	ヘーゼルハウス、ヘラト	This class discusses practical and theoretical issues of "One-Planet Relational Studies".	西暦偶数年度開講。 英語で授業。			比較文化学類
AC63L01	表現文化領域特論I	1	1.0	2-4					内外における様々な研究成果を紹介を通して、表現文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。 2020年度開講せず。			比較文化学類
AC63L11	表現文化領域特論II	1	1.0	2-4					内外における様々な研究成果を紹介を通して、表現文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。 2020年度開講せず。			比較文化学類
AC64A01	先端文化学研究I	1	1.0	3-4	秋AB	木2	2C410	畔上 泰治	《文化摩擦論》：現代社会において文化の相違から生じている諸問題をとりあげ、その背景を検証する。	AC32721, AC64001の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64A21	先端文化学研究III	1	1.0	3-4	春AB	木4	2C310	対馬 美千子	《表象文化論》：現代文化や現代社会における表象に関わる問題について文献講義を通して考察する。	AC32741, AC64021の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64A31	先端文化学研究IV	1	1.0	3-4	秋AB	木4	2C310	対馬 美千子	《表象文化論》：現代文化や現代社会における表象に関わる問題について文献講義を通して考察する。	AC32751, AC64031の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64A41	先端文化学研究V	1	1.0	3-4	春AB	月6	2B207	廣瀬 浩司	《感性文化論基礎》：具体的な文化事象(芸術、社会)を取り上げ、それが文化に及ぼす影響について、さまざまな方法論を取り上げて論じる。	AC32761, AC64041の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64A51	先端文化学研究VI	1	1.0	3-4	秋AB	月6	2B207	廣瀬 浩司	《感性文化論》：具体的な文化事象(芸術、社会)を取り上げ、それが文化に及ぼす影響について、さまざまな方法論を取り上げて論じる。	AC32771, AC64051の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64A61	先端文化学研究VII	1	1.0	2-3	春AB	水3	2C102	山口 恵里子	《イメージ人類学》：芸術と人類学の観点において「イメージ」と身体の関係性について問う。	先端文化学研究VII (AC32781, AC64061) ないし欧米の歴史と文化 (AE12H21)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64A71	先端文化学研究VIII	1	1.0	2-3	秋AB	水3	2B207	山口 恵里子	《イメージ人類学》：芸術への人類学的アプローチの可能性を、具体的事例に基づいて探る。	AC32791, AC64071の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64A81	先端文化学研究IX	1	1.0	2-3					《多文化共生論》：現代ヨーロッパを中心に、文化の多様性、マイノリティなどの排他性に関する諸問題を考察する。	2020年度開講せず。 AC25621, AC64081の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64A91	先端文化学研究X	1	1.0	2-3	春AB	月5	2C407	濱田 真	近代から現代にかけてのヨーロッパ(特にドイツ)のさまざまな文化事象や文化理論について考察する。	AC32801, AC64091の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64B01	先端文化学研究XI	1	1.0	3-4	秋AB	月5	2C407	濱田 真	近代ヨーロッパ(特にドイツ)の文化・芸術の特徴を、主要な思想家や芸術家に焦点を当てて考察する。				比較文化学類
AC64B52	先端文化学演習I	2	1.0	2-3	春AB	火4	2B207	廣瀬 浩司	《身体・感性文化論演習》：からだの感覚は、文化とどのような関係にあるのか、基本的な文献を講読しつつ、ひとつひとつ丁寧に考える力をつける。希望によりフランス語文献、あるいはその英訳を参照する授業になる。	AC32802, AC64102の単位取得者は履修できない。			比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AC64B62	先端文化学演習II	2	1.0	2・3	秋AB	火4	2B207	廣瀬 浩司	[生命・感性文化論演習]：じぶんの身体に問いかけることで、生命とは何か、それは文化、芸術とどう関係しているかを具体的事例を通じて考えるための文献を講読する。希望によりフランス語文献、あるいはその英訳を参照する授業になる。	AC32812, AC64112の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64B72	先端文化学演習III	2	1.0	2・3	春C	集中		対馬 美千子	[表象文化論演習]：現代文化や現代社会における表象の問題について文献講読、発表・討論を通して考察する。	7/4,7/18-7/19 AC32822, AC64122の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64B82	先端文化学演習IV	2	1.0	2・3	秋AB	木5	2D304	対馬 美千子	[表象文化論演習]：現代文化や現代社会における表象の問題について文献講読、発表・討論を通して考える。	AC32832, AC64132の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64C12	先端文化学演習V11	2	1.0	3・4	春AB	木6	2B206	山口 恵里子	[イメージ人類学演習]：イメージのもつ力(効果・効力)について論じる文献を講読し、そのアプローチを具体的な事例の考察に応用する。	AC32862, AC64162の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64C22	先端文化学演習V111	2	1.0	3・4	春AB	金1	2D407	畔上 泰治	[異文化共生論演習]：現代ヨーロッパ社会を中心に、年齢や出身地域などの違いによる価値観の相違等から生じている諸問題を考察する。授業は受講生の発表を中心に討論形式で行ないます。	AC25622, AC64172の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64C32	先端文化学演習IX	2	1.0	3・4	秋AB	金1	2D407	畔上 泰治	[多文化共生論演習]：現代社会を中心に、宗教や生活習慣などを異にする人々の受け入れをめぐめる諸問題を考察する。授業は受講生による発表を中心に行ないます。	AC25632, AC64182の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64C42	先端文化学演習X	2	1.0	3・4	春AB	火6	2D305	濱田 真	ドイツを中心とした近現代ヨーロッパのさまざまな文化論を取り上げて、文化の諸問題について考察する。	AC32872, AC64192の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64C52	先端文化学演習XI	2	1.0	3・4	秋AB	火6	2D305	濱田 真	近代から現代にかけてのヨーロッパ(特にドイツ)の芸術論の系譜を辿り、文化と芸術の関係について考察する。	AC32882, AC64202の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC64E01	コミュニケーション論	1	1.0	2・3					コミュニケーション論の誕生とその変遷、コミュニケーションの過程と効果について学習する。特に社会的コミュニケーションの受容過程と文化について考える。	AC33601, AC64301, BB11401の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。BB11391と同一。			比較文化学類
AC64E11	メディア・コミュニケーション論	1	1.0	2・3	春AB	火2	2C410	海後 宗男	マス・メディアの効果研究の主要な理論と実際の研究をとりあげ、現在のメディア・コミュニケーション研究の流れを概観し、考察する。	AC33611, AC64311, BB11411の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。BB11441と同一。			比較文化学類
AC64E21	広告文化論	1	1.0	2 - 4					メディア史の観点から広告文化の有り様と社会的背景について理解し、現代の広告文化を批判的に理解する視座を習得する。	AC33621, AC64321の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC64E31	映像文化論	1	1.0	3・4	秋AB	火2	2C404	海後 宗男	映像文化についての基礎知識を学び、映像作品制作過程を通してその内容を理解し、各自が映像作品を企画、撮影、編集して完成させることができる技術を習得する。ここで学ぶスキルは様々なコンテンツの映像文化活動に生かすことを目標とする。	AC33631, AC64331の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC64E41	記号文化論	1	1.0	2 - 4	春AB	金4	2C404	白戸 健一郎	世論はシンボルを媒介にして形成される。「世論と社会」というテーマをメディア史の観点から考察する。新たなメディアが誕生し、社会構造が変化することによって世論形成と社会がどのようにかわるかを近代日本を軸にして論じる。	AC33711, AC64421の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC64F02	コミュニケーション論演習1	2	1.0	2 - 4	春AB	火3	2D206	海後 宗男	前半では調査系(推測統計学・多変量解析等)を用いた理論論文の読み方を学ぶ。テキストに基づいて発表を行う。後半では、実際の論文を読む。	AC33632, AC64342の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC64F12	コミュニケーション論演習2	2	1.0	2 - 4	秋AB	火3	2D407	海後 宗男	この演習ではコミュニケーション研究を実施する際に必要となる調査とデータの整理に関する文献を精読し・発表を行う。ネットワーク、特に人間と社会について考える。	AC33642, AC64352の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC64F22	コミュニケーション論演習3	2	1.0	2 - 4					メディア論に関連する文献をその都度指示し、精読・発表を行います。特に、マス・メディアとコミュニケーションに関して考察する。本演習では対人コミュニケーション能力が重要。	AC33652, AC64362の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC64F32	コミュニケーション論演習4	2	1.0	2 - 4					メディアと政治に関連する文献をその都度指示し、精読・発表を行います。特に、メディアと政治に関して考察する。本演習では対人コミュニケーション能力が重要。	AC33662, AC64372の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC64F42	情報社会論演習1	2	1.0	2 - 4	春AB	金5	2D305	白戸 健一郎	メディア論・情報社会論・メディア史に関する先頃の文献を精読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。	AC33682, AC64392の単位取得者は履修できない。西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC64F52	情報社会論演習2	2	1.0	2 - 4	秋C	金3,4	2D305	白戸 健一郎	メディア論・情報社会論・メディア史に関する古典的文献を精読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。	AC33702, AC64412の単位取得者は履修できない。なお、履修者は課題文を提示するので、必ず事前に担当教員に連絡を取ること。西暦偶数年度開講。			比較文化学類
AC64F62	情報社会論演習3	2	1.0	2 - 4					メディア論・情報社会論・メディア史に関する先頃の文献を精読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。	AC33692, AC64402の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC64F72	情報社会論演習4	2	1.0	2 - 4					メディア論・情報社会論・メディア史に関する古典的文献を精読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。	AC33702, AC64412の単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。			比較文化学類
AC64H01	文化科学領域特論I	1	1.0	2 - 4					内外における様々な研究成果の紹介を通して、文化科学領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。2020年度開講せず。			比較文化学類
AC64H11	文化科学領域特論II	1	1.0	2 - 4					内外における様々な研究成果の紹介を通して、文化科学領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。2020年度開講せず。			比較文化学類
AC65A01	分析哲学	1	1.0	2・3	春AB	水3	2D205	橋本 康二	分析哲学において存在、認識、論理、意味、心、行為などの問題がどのように論じられてきたのかを考察する。	AC31551, AC65001の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65A11	現代倫理学	1	1.0	2 - 4	春AB	火3	2C101	五十嵐 沙千子	他者・自由・生命・教育・性・環境・権力など、身近な現代のリアルな問題を、現代倫理学の視点から論じる。ハイデガー、レヴィナス、ニーチェ、フロイトらを参照する。	AC31581, AC65031の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65A21	哲学カフェ	1	1.0	2 - 4	秋AB	火3	2C407	五十嵐 沙千子	現代社会の諸問題を哲学的に問い、議論する力を身につける。「合意論」を理解し、日常の言葉や哲学的ディスカッションをするごとの意味を考える。	AC31591, AC65041の単位取得者は履修できない。			比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AC65A31	日本・東洋思想史研究I	1	1.0	2-4	夏季休業中	集中		佐藤 貢悦	日本思想史における諸問題について、儒、仏、道(神道)の融合関係に属し、日中韓の思想史を横断的に考察する。あわせて、東洋と西洋の比較思想をも視野に入れて、日本思想史の展開の諸相を多面的に考察する。	日本・東洋思想史研究I (AC31981、AC65181) ないし東洋倫理思想史a (AB62151)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65A41	日本・東洋思想史研究II	1	1.0	2-4	秋AB	木3	20410	巖 錫仁	江戸思想史の展開様相を幅広く考察する。同時代の中国・韓国思想との比較考察も行う。	日本・東洋思想史研究II (AC31991、AC65191) ないし東洋倫理思想史b (AB62161)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65A51	日本・東洋思想史研究III	1	1.0	2-4					中国倫理思想を対象として、その内容と東アジア地域における展開様相を幅広く考察する。	西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC65A61	比較思想研究	1	1.0	2-4	春AB	木5	2B206	井川 義次	東西の思想交流についての思想的な研究を行う。前期は現代思想の発出点になった近代思想の運動に影響を与えた西洋思想について、西洋側の文脈と、その原典とを比較し、その事実を確認する。	比較思想研究 (AC31611、AC65061) ないし東洋哲学史a (AB61351)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65A71	比較思想史研究	1	1.0	2-4	秋AB	木5	2B206	井川 義次	東西の思想交流についての思想的な研究を行う。後期はロシアの文豪トルストイや現代哲学の代表人物ハイデガーも併せて400年近い西欧語の翻訳がある『老子』の思想について、書き下しや現代語を通して講読する。	比較思想史研究 (AC31621、AC65071) ないし東洋哲学史b (AB61361)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65B02	分析哲学演習	2	1.0	3・4	春AB	水2	2D407	橋本 康二	分析哲学の古典的な著作・論文を読む。	AC31622、AC65082の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65B12	現代倫理学演習I	2	1.0	2-4					ハイデガー、レヴィナスらのテキストを精読し、現代の倫理的問題についてディスカッションする。また、「哲学カフェ」を行う。	西暦奇数年年度開講。AC31652、AC65112の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65B22	現代倫理学演習II	2	1.0	2-4	春AB	火5	2D205	五十嵐 沙千子	現代社会のさまざまな問題をとり上げ、ハイデガー、レヴィナスらを参照しながらディスカッションする。	AC31662、AC65122の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC65B32	哲学カフェ演習I	2	1.0	2-4					現代社会の諸問題を哲学的に問い、議論する力を身につける。哲学的な議論の方法やファシリテーション能力といった哲学的ディスカッションの仕方学ぶ。また、本演習では、大学の「外」で実際に市民を対象に開いている「哲学カフェ」に参加し、市民とディスカッションする実習を行う。	AC31672、AC65132の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC65B42	哲学カフェ演習II	2	1.0	2-4	秋AB	火5	2D205	五十嵐 沙千子	現代社会の諸問題を哲学的に問い、議論する力を身につける。哲学的ディスカッションの仕方学ぶ。授業の最終段階では、「演習」と同様、校外で開催されている「哲学カフェ」に参加し、一般社会の人びととディスカッションする実習を行う。	AC31682、AC65142の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC65B52	日本・東洋思想史研究演習I	2	1.0	2-4	秋AB	火4	2D406	佐藤 貢悦	『論語集注』を講読する。本年度は顔淵篇を読む。	日本・東洋思想史研究演習I (AC31982、AC65202) ないし東洋倫理思想史演習a (AB62652)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65B62	日本・東洋思想史研究演習II	2	1.0	2-4	夏季休業中	集中		巖 錫仁	江戸思想史の文献資料を講読する。	日本・東洋思想史研究演習II (AC31992、AC65212) ないし東洋倫理思想史演習b (AB62662)の単位取得者は履修できない。8/24-8/26			比較文化学類
AC65B72	日本・東洋思想史研究演習III	2	1.0	2-4	秋AB	木2		巖 錫仁	儒教思想の文献資料を講読する。	西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC65B82	比較思想研究演習	2	1.0	2-4	春AB	木4	2B206	井川 義次	現代世界に求められる東洋の思想について二千年以上断絶なく継続してきた中国思想の展開の跡を探る。資料は『はじめて学ぶ中国思想』(ミネルヴァ書房)を用いる。	比較思想研究演習 (AC31702、AC65162) ないし東洋哲学演習a (AB61612)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65B92	比較思想研究演習	2	1.0	2-4	秋AB	木4	2B206	井川 義次	現代世界に求められる東洋の思想について二千年以上断絶なく継続してきた中国思想の展開の跡を探る。資料は『はじめて学ぶ中国思想』(ミネルヴァ書房)を用いる。	比較思想研究演習 (AC31712、AC65172) ないし東洋哲学演習b (AB61622)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65E01	比較宗教論I	1	1.0	2-4	春AB	水1	2D205	津城 寛文	「宗教と社会」「宗教と他界」の領域を概説した上で、「他界」領域の特徴的なトピック、方法を、モデル的、事例的に論じる。総括として、社会的宗教と他界的宗教の統合的理解の試みを示す。	西暦偶数年年度開講。比較宗教論I (AC31841、AC65421) ないし宗教社会学a (AB63051)の単位取得者は履修できない。			比較文化学類
AC65E11	比較宗教論II	1	1.0	2-4	秋AB	水1	2D205	津城 寛文	「宗教と社会」「宗教と他界」の領域を概説した上で、「社会」領域の特徴的なトピック、方法を、モデル的、事例的に論じる。総括として、社会的宗教と他界的宗教の統合的理解の試みを示す。	比較宗教論II (AC31851、AC65431) ないし宗教社会学b (AB63061)の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC65E21	比較宗教論III	1	1.0	2-4					「宗教と社会」「宗教と他界」の領域を概説した上で、「他界」領域の特徴的なトピック、方法を、モデル的、事例的に論じる。総括として、社会的宗教と他界的宗教の統合的理解の試みを示す。	AC31861、AC65441の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC65E31	比較宗教論IV	1	1.0	2-4					「宗教と社会」「宗教と他界」の領域を概説した上で、「社会」領域の特徴的なトピック、方法を、モデル的、事例的に論じる。総括として、社会的宗教と他界的宗教の統合的理解の試みを示す。	AC31871、AC65451の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC65E41	比較宗教論V	1	1.0	2-4	春AB	火6	2B208	木村 武史	宗教と環境の関係について理解を深め、環境問題への宗教的視点を身につける。	AC26281、AC65461の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC65E51	比較宗教論VI	1	1.0	2-4	秋AB	火6	2B208	木村 武史	宗教、儀礼、パフォーマンスについて考察を加える。	AC26291、AC65471の単位取得者は履修できない。西暦偶数年年度開講。			比較文化学類
AC65E61	比較宗教論VII	1	1.0	2-4					現代社会の課題の一つに環境問題が挙げられる。では、諸宗教の自然観とはどのようなものであろうか。また、環境問題に諸宗教はどのように対応しているのだろうか。このような問題について考える。	AC31881、AC65481の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類
AC65E71	比較宗教論VIII	1	1.0	2-4					北米の先住民族の宗教をはじめ、キリスト教、アフリカ系アメリカ人の宗教、アメリカ生まれの新宗教等を学ぶ。	AC31891、AC65491の単位取得者は履修できない。西暦奇数年年度開講。			比較文化学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目卒業生申請可否	申請条件	開設母体
AC65H01	思想文化領域特論I	1	1.0	2 - 4					内外における様々な研究成果の紹介を通して、思想文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。 2020年度開講せず。			比較文化学類

日本語・日本文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AE53B11	現代日本語概論I	1	1.0	1・2	春AB	金4	26407	沼田 善子	現代日本語の音韻、語彙、文法について、他言語との異同、日本語教育との関わりを視野に入れて講義する。	日本語・日本文学類生は2019年度以降の入学者に限る。			日本語・日本文学類
AE53B21	現代日本語概論II	1	1.0	1・2	秋AB	金4	26407	沼田 善子	現代日本語の文法、文字・表記、言語行動及び世界の言語の中での位置について、他言語との異同、日本語教育との関わりを視野に入れて講義する。	日本語・日本文学類生は2019年度以降の入学者に限る。			日本語・日本文学類
AE53B31	言語学概論	1	1.0	1・2	秋AB	木4	26305	竹沢 幸一	人間言語の特徴とはどのようなものかという問題を念頭に置きながら、科学的言語研究のための歴史的背景、方法論、具体的分析方法などについて学ぶ。	日本語・日本文学類生は2019年度以降の入学者に限る。*人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。ただし、AE52A21の単位取得者は履修できない。			日本語・日本文学類
AE53B51	日本の文学概論	1	1.0	1・2	春AB	火3	26407	清登 典子	日本の文学、とくに詩歌(和歌・連歌・俳諧・俳句)の特質について考察する。	日本語・日本文学類生は2019年度以降の入学者に限る。*人文・文化学群コアカリキュラム 人文学類生、比較文化学類生に限る。ただし、AE53A21の単位取得者は履修できない。			日本語・日本文学類
AE13A11	日本語の音声・音韻	1	1.0	2	秋AB	金4	2B208	松崎 寛	現代日本語の音韻的特徴について概観する。具体的には、話し言葉の語形、リズム、アクセント、イントネーション、字音、母音などについて観察・分析する基礎的能力を養う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13A12	日本語の音声・音韻演習	2	1.0	3・4	春AB	木5	26305	松崎 寛	「日本語の音声・音韻」で得られた知見を発展させ、方言調査、スマートフォンの機能、プロソディ等について考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13A21	日本語の文法I	1	1.0	2	春AB	木4	26407	沼田 善子	文の単位を中心とした文法を考える。格、修飾、ヴォイス等の問題を取り上げ、日本語の文法を文法的に観察し、分析する基礎的能力を養う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13A31	日本語の文法II	1	1.0	2	秋AB	木4	26407	沼田 善子	文の単位を中心とした文法を考える。テンス・アスペクト、授受表現、モダリティ、とりたて、語順等の問題を取り上げ、日本語の文法を文法的に観察し、分析する基礎的能力を養う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13A41	日本語の文法III	1	1.0	3・4	春AB	月6	26407	石田 尊	現代日本語の文の階層性に関して、特に、語順、助動詞・助詞の出現(承接)順序、従属節の問題を中心に論じていく。基本的に講義形式で行うが、受講者には現象の観察や整理・記述の作業とその報告を適宜求める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13A51	日本語の文法IV	1	1.0	3・4	秋AB	月6	26407	石田 尊	現代日本語の格および他動性の問題を取り上げる。名詞句が文中で担う諸機能や、動詞の意味的・文法的なタイプの検討を通して、文の構造に関する理解を深める。基本的に講義形式で行うが、受講者には現象の観察や整理・記述の作業とその報告を適宜求める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13A61	日本語の語彙	1	1.0	2	春AB	金3	2B309	杉本 武	日本語の語彙の意味的側面と文法的側面、それに基づく語彙の体系について理解を深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13A62	日本語の語彙演習	2	1.0	2	秋AB	金3	26305	杉本 武	動詞を中心に様々な側面からの語彙の分析に関する文献を読み、その分析方法を検討することによって、語彙分析の方法を学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13A81	日本語の談話	1	1.0	2	春AB	水6	26407	澤田 浩子	談話分析に関する知見を学び、日本語のコミュニケーションにおける産出と理解の両面について理解を深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13A82	日本語の談話演習	2	1.0	2	秋AB	水6	26305	澤田 浩子	談話分析に関する知見をもとに、日本語のコミュニケーションを対象にデータを収集し、分析する力を養う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13A91	日本語の語用論	1	1.0	2	春AB	火3	2C310	小野 正樹	語用論の観点から注目すべき言語現象を、慣習的な日本語の用例を用いて解説し、語用論の課題に対して、コミュニケーション理論の側面からアプローチを試みる。コミュニケーションの諸理論の概説を通して、発話の目的とは何かを解き明かしていく。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13A92	日本語の語用論演習	2	1.0	2	秋AB	火3	26305	小野 正樹	日本語を中心として、発話機能の観点から、どのような発話機能が必要として、日本語の教科書ではどのように扱われているかを要しながら、我々は、日常的にこうした発話を行う場合に、どのような点に留意する必要があるかを、コーパスや調査に基づき、実証的に考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。「日本語の語用論」を履修していることが望ましい。			日本語・日本文学類
AE13B11	日本語音韻史	1	1.0	2	春AB	月5	26407	石田 尊	日本語音韻体系の歴史的变化の様子を検討していく。上代日本語から現代日本語に至る流れの中で、日本語の音韻体系にどのようなことが起こったのかを、具体的な資料などを確認しながら考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13B21	日本語文法史	1	1.0	2	秋AB	月5	26407	石田 尊	日本語文法体系の歴史的变化の様子を検討していく。上代日本語から現代日本語に至る流れの中で、日本語の文法体系にどのようなことが起こったのかを、具体的な資料などを確認しながら考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13B31	日本語方言論	1	1.0	3・4	秋AB	金3	26407	石田 尊	これまでの日本語方言研究においてどのような調査がなされ、明らかにされてきたのかを概観しつつ、特に方言文法の問題を中心に考察を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13B41	日本語動態論	1	1.0	3・4	春AB	火2	26305	谷口 孝介・澤田 浩子	古代から近代において、おもに中身の言語接触によって生じた種々相について議論を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13B51	世界の言語と日本語	1	1.0	3・4	春AB	木1	26407	澤田 浩子	言語類型論、対照言語学に関する基礎的なトピックを扱い、他言語を通じて日本語を観察・分析する力を養う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13B61	言語研究の方法	1	1.0	2	春AB	月3	26305	竹沢 幸一	日本語を出発点として、他言語との比較をまじえながら、どうしたら人間の言語知識に体系的にアプローチできるかを理論的な観点から考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類
AE13B62	言語研究の方法演習	2	1.0	3・4	春AB	月4	26204	竹沢 幸一	言語構造の普遍的および個別的側面について理論的に考えるとともに、言語構造に関する議論を具体的なデータからどのように相立てるか学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。			日本語・日本文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設主体
AE13B71	言語と文化I	1	1.0	2	秋AB	金5	26407	金 仁和	文化的な影響が見られる言語表現について考察する。具体的に、階層的/消極的、総合的/相対的、階級的/階級的などの文化的特徴が言語表現の方向性(上から下/下から上、左から右/右から左、内から外/外から内、全体から部分/部分から全体、原因から結果/結果から原因、動きから停止/停止から動きなど)にどう現れるのかを調べる。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。			日本語・日本文学類
AE13B72	言語と文化演習I	2	1.0	2	秋AB	木1	26205	金 仁和	広告言語、放送(ジャンル別)言語の特徴・機能を調査する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。			日本語・日本文学類
AE13B81	言語と文化II	1	1.0	3・4	秋AB	金4	26305	金 仁和	辞書での多義語を対象として、意味派生の方向を分析する。分析結果を他言語と比較し、個別言語の特徴を明らかにする。なお、重義の語彙や表現の曖昧さを解決する方法を考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。			日本語・日本文学類
AE13B82	言語と文化演習II	2	1.0	3・4	秋AB	木4	26205	金 仁和	語彙の目的別分類法、分類・提示基準について調査し、分類を実証する。特に、語種別(例えばカタカナ語と非カタカナ語)の使用目的・効果などについて考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。			日本語・日本文学類
AE13B91	言語と論理	1	1.0	3・4	秋AB	木6	26407	杉本 武	言語の形式化の基礎となる集合および命題論理、述語論理、様相論理などの論理を学び、これらと言語との関わりについて考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。			日本語・日本文学類
AE13E11	日本語教育文法論	1	1.0	2-4	秋C	集中	26407	澤田 浩子	日本語教育におけるコースデザインやシラバスの組み立て、教材や教案の作成に必要な日本語文法の知識を身につける。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。1/23-24			日本語・日本文学類
AE13E21	日本語技能指導論	1	1.0	3・4	秋AB	月5	26205	松崎 寛	「話す」「聞く」「読む」「書く」の四技能の指導に関して、日本語教育の理論および実践の両面から理解を深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。			日本語・日本文学類
AE13E31	第二言語習得論	1	1.0	3・4	春AB	月5	26205	松崎 寛	第二言語習得研究分野における基礎的なトピックをとりあげ、日本語教育への応用について考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。			日本語・日本文学類
AE13E71	海外の日本語教育と日本学	1	1.0	3・4	春AB	火4	26205	小野 正樹	日本語教育を、自国文化普及政策のソフトパワーとして捉え、日本語教育政策について、現状の課題から政策までを講義する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。			日本語・日本文学類
AE13E72	海外の日本語教育と日本学演習	2	1.0	3・4	秋AB	火4	26205	小野 正樹	日本語教育を、自国文化普及政策のソフトパワーとして捉え、日本語教育について、現状の課題から政策までの課題を各自が設定した課題を参加者で議論し、理解を深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。			日本語・日本文学類
AE13E81	日本文化入門	1	1.0	2	秋AB	火6	26407	鈴木 伸隆	This class is to provide students with basic ideas and knowledge to understand the historical development of Japanese culture. It will particularly examine how Japan has created its unique religious tradition and practice through accepting Chinese influences.	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。This course is taught in English. 英語で授業。JTP 6科目			日本語・日本文学類
AE13E91	多文化の中の日本	1	1.0	3・4	春AB	木3	26205	鈴木 伸隆	日本に生起する多様な問題を多文化状況という文脈に位置づけ、理論的・実践的な視点から分析し、その重要性を理解する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13F11	ICTと言語教育	1	1.0	2	春AB	木6	2D202, 2D203	石田 尊	ICTを活用して言語教育を行う際についておくべき事項のうち、授業や教材の設計とインストール・アップロードの方法、著作権法への対応などコンプライアンスの問題、そしてICTを活用した教育の実践例としてのeラーニングや遠隔教育の実情の3テーマに関する講義を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE111に相当。実務経験教員			日本語・日本文学類
AE13G11	日本の政治と社会	1	1.0	3・4	秋AB	木2	26305	田中 友香理	明治国家と社会進化論の関係について、主に加藤弘之の思想に着目して検討していく。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13G21	東洋の歴史と文化	1	1.0	2	秋AB	火1	26407	朴 宣美	現代韓国の歴史と文化を考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13G31	近代日本の文化交流	1	1.0	3・4	春C	火1,2	26407	朴 宣美	社会文化史、ジェンダー史の視点から、「近代日本」における人々の移動・交流・変化を意図的に考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13G41	日本の宗教と芸能	1	1.0	3・4	秋AB	木5	26304	山澤 学	日本近世・近現代における宗教・芸能・社会について、具体的な事例を取り上げながら学修する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13G51	日本文学の歴史	1	1.0	2	秋AB	月2	26407	清登 典子	日本文学について、上古(奈良時代)、中古(平安時代)、中世(鎌倉・室町時代)、近世(江戸時代)、近代(明治時代)という流れに沿って、それぞれの時代の社会、文化、思想状況を踏まえながら、文学作品を取り上げていく。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13G61	日本文学と自然	1	1.0	2	秋AB	火4	26407	清登 典子	日本文学と「自然」との関わりについて、奈良時代から明治時代までの各時代ごとの作品を取り上げて考察していく。毎回、取り上げた作品について自分なりの考察をコメント用紙に書いて提出してもらう。各自が日本文学と自然との関わりについて、考えを深めていくことを求める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13H11	中国文学と日本文学	1	1.0	2	春AB	月4	2C404	谷口 孝介	日本文学に大きな影響を与え続けた、中唐白居易『白氏文集』を概観し、いくつかの作品を講読する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13H12	中国文学と日本文学演習I	2	1.0	2	秋AB	月4	26305	谷口 孝介	日本文学における中国文学の受容の実態を知るための入門として、平安時代文人の逸話集である林梅洞『史館茗話』(1668年刊)を講読する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13H22	中国文学と日本文学演習II	2	1.0	3・4	春AB	月2	26204	谷口 孝介	日本文学における中国文学の受容の実態を知るために、初唐李峤の詠物詩に基づいた源光行『百詠和歌』(1204年成)を、原詩と対照しつつ講読する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。日中双方の文学についてのあてどの基本知識を前提とする。			日本語・日本文学類
AE13H31	日本文化の基層	1	1.0	3・4	秋AB	月2	26205	谷口 孝介	折口信夫、和辻哲郎、保田與重郎、丸山眞男などの議論を手掛かりに、日本文化の「原型」を考える。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13H91	世界文学と日本文学I	1	1.0	2	秋AB	金1	2B208	江口 真規	海外で日本文学がどのように受容されているのか、英訳された作品の読解と翻訳の社会的・政治的背景を通して学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13H92	世界文学と日本文学演習I	2	1.0	2	秋AB	水2	26304	江口 真規	海外で日本文学がどのように受容されているのか、日本文学作品の原文と英訳を読み比べることによって、海外における日本のイメージ形成や文化輸出政策について演習形式で学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13J11	世界文学と日本文学II	1	1.0	3・4	春AB	金1	26407	江口 真規	アニメ・マンガ・ライトノベルの理論を概観したうえで、ケツネやカブカ、宮沢賢治などの文学作品を講読し、文学・文化を人と動物の関係から考察する。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類
AE13J12	世界文学と日本文学演習II	2	1.0	3・4	春AB	金4	26304	江口 真規	アニメ・マンガ・ライトノベルの理論と研究手法を概観したうえで、読者の興味のある作品についての発表と全体での討議を行い、文学・文化と人と動物の関係を演習形式で学ぶ。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE121に相当。			日本語・日本文学類

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設母体
AE14A12	日本語・日本文化共同研究I	2	1.0	2 - 4	春AB	月6	2G205	今田 水穂	留学生と学類生が共同で、指示語・接続語・助詞などの機能表現をテーマとし、日本語を母語としない学習者に説明することを想定して、体系全体の説明、他言語との比較、特定の表現の用法や使い分けなどを調査・分析し、発表を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。G科目			日本語・日本文学類
AE14A22	日本語・日本文化共同研究II	2	1.0	2 - 4	秋AB	月6	2G205	今田 水穂	留学生と学類生が共同で、態・相・時制・様相・格表現のいずれかの範囲に属する言語表現(特に助動詞などの文末表現)をテーマとし、日本語を母語としない学習者に説明することを想定して、体系全体の説明、他言語との比較、特定の表現の用法や使い分けなどを調査・分析し、発表を行う。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。G科目			日本語・日本文学類
AE14B13	言語教育対話実習I	3	1.0	2 - 4	秋C	月・金4 応談	2G407	松崎 寛	日本人および留学生による未習外国語の模擬授業および意見交換を通して、指導技術の向上を目指すとともに、学習者の立場を理解し、学習がどのようにして起こるのかに対する理解を深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。G科目 受講生数次第で履修を制限することがある。			日本語・日本文学類
AE14B23	言語教育対話実習II	3	1.0	2 - 4	秋AB	月4 応談	2G407	松崎 寛	日本人および留学生による未習外国語の模擬授業および意見交換を通して、指導技術の向上を目指すとともに、学習者の立場を理解し、学習がどのようにして起こるのかに対する理解を深める。	2018年度以前の日本語・日本文学類入学者はAE11に相当。G科目 受講生数次第で履修を制限することがある。			日本語・日本文学類